令和７年度版

水道事業概要

R 7. 4. 1～R 8. 3. 31

大東市上下水道局

目　　次

Ⅰ　事業の沿革と推移

1　事　業　の　沿　革 …… 1

(1) 第 5 回 拡 張 事 業 …… 2

(2) 管　路　更　新　事　業 …… 3

(3) 老 朽 管 更 新 事 業 …… 4

(4) ＩＴ(情報技術)の活用 …… 4

2　事　業　の　推　移 …… 6

3　業　務　量　の　概　要 …… 26

(1) 業　務　の　推　移 …… 26

(2) 市内水道管口径別延長 …… 27

① 導 水 管 口 径 別 延 長 …… 27

② 送 水 管 口 径 別 延 長 …… 27

③ 配 水 管 口 径 別 延 長 …… 28

Ⅱ　機　構　及　び　職　制

1　機　　構　　図 …… 29

2　事　　務　　分　　掌 …… 29

3　職　員　配　置　表 …… 31

4　年 齢 別 職 員 構 成 …… 31

5　勤 続 年 数 別 職 員 構 成 …… 32

6　年度別・職種別職員数 …… 32

7　所属別・職種別職員構成 …… 33

8　職　員　給　与　費 …… 33

9　電　算　業　務　概　要 …… 34

(1) 電算処理に伴う業務内容 …… 34

(2) 電 算 機 器 構 成 ・ 明 細 …… 35

Ⅲ 給　水　状　況

1 配　水　区　域　図 …… 37
2 受・配水系統図 …… 39
3 配　水　量 …… 41
(1) 月間配水量の推移 …… 41
(2) 系統別毎月配水量 …… 42
(3) 系統別一日平均配水量 …… 42
(4) 月別一日最大配水量の系統別配水量 …… 44
4 月別電力使用量比較表 …… 44
5 用途別年間使用水量 …… 46
(1) 用途別年間使用水量比較表 …… 46
(2) 用途別・段階別給水量比較表 …… 48
6 大口需要者一覧表 …… 50
7 水　質　検　査　表 …… 51
8 配　水　量　分　析　表 …… 53

Ⅳ 料　金　調　定

1 料　金　表 …… 55
(1) 水　道　料　金　表 …… 55
(2) メーター使用料金、予納金及び加入金表 …… 55
2 水道料金調定収入 …… 56
3 メーター使用料金調定収入 …… 57
4 年度別調定及び料金収納状況表（水道料金＋メーター使用料金） …… 58
5 水道料金調定等件数一覧表 …… 60
6 水道料金等収納種別件数一覧表（納付書等） …… 62
7 月別検針状況表 …… 64
8 府内各市町村水道料金比較表 …… 65
9 料　金　変　遷　表 …… 67
(1) 水道料金変遷表 …… 67

(2) 加入金変遷表 …… 69
10 手数料一覧表 …… 70

V 給水装置工事及び修繕工事状況

1 給水装置工事実績表 …… 71
2 量水器関係工事実績表 …… 71
(1) 開栓・閉栓等 …… 71
(2) 量水器取替 …… 71
3 修繕工事実績表 …… 72
(1) 屋内・外修繕 …… 72
(2) 道路上漏水修繕 …… 73
4 指定給水装置工事事業者 …… 74

VI 財務状況

1 収益的・資本的収支構成図 …… 75
2 収益的収支 …… 76
3 資本的収支 …… 78
4 貸借対照表 …… 80
(1) 借方 …… 80
(2) 貸方 …… 82
5 企業債償還明細書 …… 84
6 企業債利率別未償還残高 …… 85
7 有形固定資産明細書 …… 86
(1) 有形固定資産明細書 …… 86
(2) 投資 …… 86
8 経営分析 …… 88
(1) 収益分析 …… 88
(2) 費用分析 …… 88

(3) 経　営　分　析　表 …… 90
(4) 業　務　分　析　表 …… 92
9 費　用　構　成　表 …… 94
10 水道料金原価表 …… 96
11 東部大阪各市決算比較表 …… 98

Ⅶ 施　　設

1 施　設　位　置　図 …… 103
2 施　設　概　要 …… 105
(1) 中央管理センター …… 105
(2) 灰　塚　配　水　場 …… 106
(3) 東　部　配　水　場 …… 107
(4) 東部第二配水場 …… 108
(5) 東部第二高区配水場 …… 109
(6) 東部第三配水場 …… 110
(7) 東部第四配水場 …… 111
(8) 東部第五配水場 …… 112
(9) 北条ポンプ場 …… 113
(10) 水質監視モニター …… 114
3 水源別計画水量表 …… 116
4 管　路　用　地　等 …… 116

Ⅷ 広　　報

1 広報だいとう掲載記事 …… 117

Ⅰ 事業の沿革と推移

1 事業の沿革
2 事業の推移
3 業務量の概要

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革

拡張事業名 工期	事業費	給水区域	基本計画			
			給水人口	1日最大配水量	1人1日最大配水量	水源
	千円		人	㎥	ℓ	
創設 (住道上水株式会社) 昭和6年7月6日 〜 昭和7年5月6日	78	住道村一円 (東六郷村の一部を含む)	6,000	1,350	225	浅井戸
第1回拡張事業 昭和27年7月1日 〜 昭和29年3月31日	22,800	住道町一円 (旧盾津町の一部を含む)	9,800	3,446	352	深井戸 大阪府営水道 (昭和26年7月1日受水開始)
第2回拡張事業 (第2拡変更) 昭和30年10月1日 〜 昭和40年3月31日	318,711	大東市一円と 旧河内市の一部	50,000	14,000	280	深井戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第3回拡張事業 昭和40年4月1日 〜 昭和53年3月31日	1,548,800	大東市内一円 (龍間地区の一部を除く)と 東大阪市の一部	96,000	43,200	450	深井戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第4回拡張事業 昭和50年4月1日 〜 平成3年3月31日	4,073,700	大東市内一円 (龍間地区の一部を除く)と 東大阪市の一部	130,000	61,000	469	大阪府営水道 大阪市営水道
第5回拡張事業 平成3年4月1日 〜	7,000,000 (認可値 4,500,000)	大東市内一円 (龍間地区の一部を除く)	133,000 (認可値 141,000)	64,000 (認可値 70,000)	481 (認可値 496)	平成23年度より 大阪広域水道企業団 (認可時) 大阪府営水道 大阪市営水道

(1) 第５回拡張事業

本事業は、近年における給水人口及び水需要の停滞から、事業の見直しを実施し、計画給水人口133,000人、計画１日最大給水量64,000㎥で執行しています。

主な事業概要

①配水方式の変更

東部配水場からのポンプ加圧方式を、大阪広域水道企業団の受水圧力を利用して揚水（ブースターポンプを設置）し、東部第二配水場からの自然流下方式に改める。

②「安定・安全な水」の供給のための施設

配水池貯留時間を現行の８時間から12時間に改める。

耐震対策・赤水対策として、耐震施設の築造、老朽管の布設替えを図る。

給水条件の均等化・水源の相互運用を図るため、配水管の管網整備を図る。

事業執行にあたっては、ランニングコストの削減、災害に強い、環境にやさしい施設造りを目指すものです。

・事業概要

	第５回拡張事業		
拡張事業内容	送水ポンプ場 ３ヶ所 送水管　1,110m φ600㎜×400m φ400㎜×640m φ200㎜×　70m 配水池 8,000㎥×１池 6,000㎥×１池 耐震性緊急貯水槽（100㎥）１基	配水管　34,591m φ800㎜×　415m φ600㎜×　5,450m φ500㎜×　2,960m φ400㎜×　1,430m φ300㎜×　2,105m φ200㎜×　881m φ150㎜×10,996m φ100㎜×10,354m 用地買収　　2,282㎡ 用地造成　　4,782㎡	
年月日	申請年月日　平成３年１月18日（大東水第2633号） 認可年月日　平成３年３月30日（厚生省生衛第325号） 工事着手年月日　平成３年４月１日 事業継続中		
事業費	7,000,000,000円		
基本計画	給水人口	133,000人	（※認可値　141,000人）
	１日最大給水量	64,000㎥	（※認可値　70,000㎥）
	一人１日最大給水量	481ℓ	（※認可値　496ℓ）

(2) 管路更新事業

国では、「水道施設の耐震化の計画的実施について（平成20年4月8日健水発第0408002号)」において、既存の水道施設の耐震化に関し、「災害時に重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、人命の安全確保を図るために給水優先度が特に高いものとして地域防災計画等へ位置づけられている施設へ給水する管路については、優先的に耐震化を進める。」としています。また、新水道ビジョン（平成25年3月厚生労働省策定）においては、重要給水施設配水管路の耐震化を優先して推進することを掲げています。

本市においても、平成30年度から10年計画で大東市地域防災計画で避難所に指定されている８中学校や災害医療協力病院、市役所、消防署などの重要施設へ、災害時においても生活用水を確保するため、配水池から各重要施設への配管ルートを優先的に耐震化しています。

更に令和6年4月、水道整備・管理行政が国土交通省へ移管後、国土交通省から「上下水道耐震化計画の策定について」（令和6年9月24日付け）により、上下水道一体で急所施設及び、避難所等の重要施設に接続する管路の耐震化の推進計画を策定するように通知がありました。

本市においても、従来の計画に加えて令和11年度までに配水場等被災時の影響が大きい施設や、避難所等の重要施設に接続する上下水道管路を一体で耐震化することを目的として令和7年1月31日に「上下水道耐震化計画」を策定しました。

・本年度工事内容

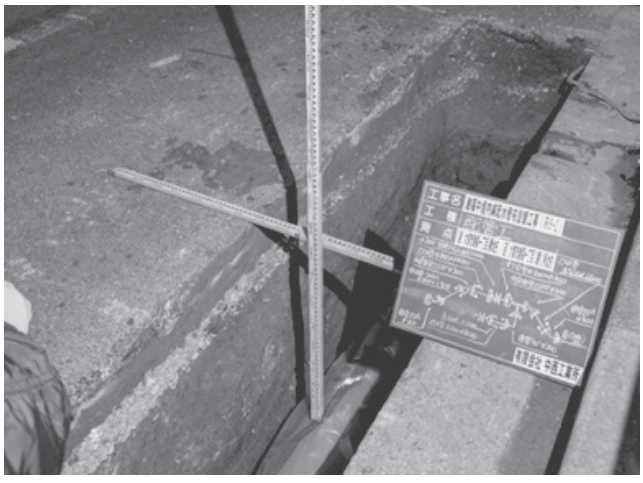
令和７年度は、配水本管の耐震管への布設替え及び配水場から仁泉会病院までの配水管を耐震管に布設替えしました。



国道170号線配水管布設替工事
（Ｒ７－１）
寺川四丁目地内
ＮＳ形耐震管　　φ600㎜

＜事業一覧＞

・国道170号線配水本管布設替工事（Ｒ７－１）
NS形耐震管　φ600㎜×47m
・国道170号線配水本管布設替工事（Ｒ７－２）
NS形耐震管　φ600㎜×236m
・諸福中垣内線配水管布設替工事（Ｒ６－２）
ＧＸ形耐震管　φ300㎜×82m



諸福中垣内線配水管布設替工事
（Ｒ６－２）
諸福一丁目地内
GX形耐震管　　φ300㎜

(3) 老朽管更新事業

平成21年度から、ライフライン強化のため老朽管更新事業に本格的に着手しました。本事業につきましては、老朽化している配水支管（給水分岐されている配水管）を優先して布設替えを行っています。

(4) ＩＴ（情報技術）の活用



① 水道施設情報システム

平成９年度から水道管管理情報システムの構築を始め、基図・戸番図の作成、各種台帳・図面のファイリングを行い、平成12年10月より運用しています。

また、継続した各種台帳・図面のファイリング及びデータ修正と共に、検針データを定期的に取り組むことにより、変更の多い水道メーター情報も常に最新の状態で管理しています。

これにより、窓口業務での施設情報の表示、検索などに迅速に対応しています。

② 設計・積算支援システム

平成13年４月から設計積算支援システムを導入し、設計図面作成、数量計算、設計書作成の効率化を図っています。

③ 給水装置工事受付システム

平成22年度の電算処理システム変更に伴い、給水装置工事受付システムを平成22年３月末から導入しています。

機　　器　　構　　成	台　数
1．マッピングシステム及びファイリングシステム	
⑴　サーバ及びサーバ周辺機器	
①サーバ（Express5800/R110m-1)	2台
②補助記憶装置（NAS）	1台
③無停電電源装置（N8142-101）	2台
⑤18.5型ディスプレイ	1台
⑵　クライアント及びクライアント周辺機器	
①パソコン	6台
②21.5型フルHD液晶ディスプレイ	9台
③ノートパソコン	3台
2．設計積算ＣＡＤシステム	
⑴　クライアント及びクライアント周辺機器	
①パソコン	4台
②21.5型フルHD液晶ディスプレイ	5台
3．給水装置工事受付システム	
⑴　サーバ及び周辺機器	
①サーバ（Express5800/R110m-1)	1台
②無停電電源装置（N8142-101）	1台
4．その他周辺機器及び入出力装置	
⑴A1サイズ複合プリンタ	1台
⑵A１サイズカラープロッタ	1台

2 事 業 の 推 移

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和4年度)		
S4.10.6		・住道上水株式会社設立の件申請
(昭和5年度)		
S5.9.3		・住道上水株式会社設立の件許可(大阪府指令土道第1128号)
S6.3.2		・住道上水株式会社設立期限伸張の件申請
S6.3.6		・住道上水株式会社設立期限伸張の件認可(大阪府指令土道第1128号)
(昭和6年度)		
S6.5.24		・住道上水株式会社設立
S6.7.6		・住道上水株式会社工事着手
S6.7.20		・水道使用規則に関する件申請
S6.10.19		・水道使用規則に関する件認可(大阪府指令土道第1128号)
(昭和7年度)		
S7.5.5		・通水開始の件申請
S7.5.6		・住道上水株式会社工事完成
		・水道工事出来高の件申請
S7.5.23		・通水開始の件認可(大阪府指令土道第472号)
		・水道工事出来高の件認可(大阪府指令土道第474号)
S7.5.24		・通水開始
(昭和11年度)		
S12.1.1		・住道町制の施行
(昭和24年度)		
S24.5.10		・町営移管の件申請
S24.6.13		・町営移管の件認可(大阪府指令土道第591号)
S24.7.1		・料金改定実施
(昭和25年度)		
S25.12.13	・第1回拡張事業の件申請(住水第123号)	
S26.1.17	・第1回拡張事業の件認可(大阪府指令土道第1763号)	
(昭和26年度)		
S26.7.1		・大阪府営水道受水開始
(昭和27年度)		
S27.7.1	・第1回拡張事業着手	
(昭和28年度)		
S28.4.1		・料金改定実施
S29.3.31	・第1回拡張事業完成	

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
(昭和29年度)		
S29.7.1	・第2回拡張事業の件申請(住水第401号)	
S30.1.1		・料金改定実施
(昭和30年度)		
S30.4.1		・大阪府営水道料金改定(12.50円/㎥)
S30.5.27	・第2回拡張事業の件認可(厚生省阪衛第270号)	
S30.10.1	・第2回拡張事業着手	
(昭和31年度)		
S31.4.1		・大東市制の施行
(昭和33年度)		
S33.7.1		・城東水道組合が解散し本市と河内市に分轄統合
S34.3.19	・第2回拡張変更事業の件申請	
S34.3.30	・第2回拡張変更事業の件認可(厚生省阪衛第628号)	
(昭和34年度)		
S34.4.1	・第2回拡張変更事業着手	
S34.9.1		・料金改定実施
(昭和36年度)		
S36.4.1		・地方公営企業法の財務規定一部適用
(昭和37年度)		
S37.9.1		・料金改定実施・予納金制度実施
(昭和39年度)		
S39.11.27	・第3回拡張事業の件申請	
S39.12.21	・第3回拡張事業の件認可(厚生省収環第519号)	
S40.2.18		・委託集金制度採用(私人委託)
S40.3.31	・第2回拡張事業完成	
(昭和40年度)		
S40.4.1	・第3回拡張事業着手	・地方公営企業法の全部適用(水道局発足)
		・大阪府営水道料金改定(16.00円/㎥)
(昭和41年度)		
S41.4.1		・料金改定実施
S42.3.31	・東部第二配水場及び加圧ポンプ場竣工(旧．寺川配水場)	
(昭和42年度)		
S42.6.1		・郵便局口座振替制度採用
		・ダクタイル鋳鉄管採用
(昭和43年度)		
S43.4.1		・自主納付制度採用
S43.8.1		・大阪市営水道分水料金改定(16.00円/㎥)

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
（昭和45年度）		
S45.4.1		・銀行口座振替制度採用
S45.10.1		・委託検針制度採用（法人委託）
（昭和47年度）		
S47.7.13		・昭和47年7月豪雨による浸水（被災者に対する減免措置）
S47.9.17		・台風20号による浸水（被災者に対する減免措置）
S48.1.5		・地下水涵養実験開始
S48.3.1		・大阪市営水道分水料金改定（25.00円/㎥）
（昭和48年度）		
S48.7.31		・琵琶湖異常渇水により淀川の第1次取水制限始まる（上水道10%、工業用水道15%）
S48.8.15		・琵琶湖異常渇水により淀川の第2次取水制限始まる（上水道15%、20日から20%、工業用水道25%）
S48.8.16		・第2次取水制限から第1次取水制限に一時緩和
S48.9.4		・第2次取水制限（大阪府営水道・大阪市営水道）始まる
S48.9.5		・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和
S48.11.5		・第1次取水制限解除
（昭和49年度）		
S49.6		・地下水涵養実験終了
		・大阪府営水道料金改定（19.70円/㎥）
S49.10	・地下水代替導水管布設工事着手	
S49.10.15		・加入金制度実施
S49.11.1		・全井停止
S49.12.1		・料金改定実施・電算機導入
		・下水道使用料徴収事務受託
S50.2.28	・第4回拡張事業の件申請（大東水第115号）	
S50.3.31	・第4回拡張事業の件認可（厚生省環第338号）	
（昭和50年度）		
S50.4.1	・第4回拡張事業着手	
S50.8.26		・台風6号、8月6～7日豪雨による浸水（被災者に対する減免措置）
S50.9.1		・大阪市営水道分水料金改定（50.00円/㎥）
S50.10.1	・地下水揚水休止	
（昭和51年度）		
S51.4.30	・府水深野分岐取水開始	
S51.7.1	・中垣内分岐廃止	
	・五軒堀分岐廃止	
S51.7.2	・東部配水場通水開始	

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
S51.10.1		・郵便物の料金後納制度利用開始
		・大阪府営水道料金改定(29.70円/㎥)
S51.11.1		・料金改定実施
S52.3.31		・集金制度廃止
(昭和52年度)		
S52.4.1		・全市内納付制度実施
		・伝票会計方式を採用
S52.8.26		・琵琶湖異常渇水(-41cm)により府営水道の給水制限始まる(上水道10%、工業用水道15%)
S52.10.1		・大阪府営水道料金改定(43.70円/㎥)
S52.11.10		・機構改革実施
S52.12.1		・テープ交換による銀行口座振替制度実施
S53.1.1		・料金改定実施(平均改定率20.4%)
S53.1.7		・第1次取水制限解除
S53.2.14		・検針カードによる口座振替済通知を実施
S53.3.1	・東部配水池増設工事着手	
S53.3.31	・第3回拡張事業完成	
	・地下水代替導水管布設工事竣工	
(昭和53年度)		
S53.8.31	・東部配水池増設工事竣工	
S53.9.1		・琵琶湖異常渇水(-50cm)により府営水道の給水制限始まる(上水道10%、工業用水道15%)
S53.10.1		・大阪府営水道料金改定(48.70円/㎥)
		・料金改定実施(平均改定率4.7%)
S53.10.23		・琵琶湖水位(-61cm)
S54.2.9		・取水制限解除
(昭和54年度)		
S54.4.1		・市外給水区域(寝屋川市河北)を寝屋川市へ返還
S54.11.1		・地域別集中検針実施
(昭和55年度)		
S55.6.2	・龍間地区給水のための送水管布設工事着手	
S55.10.1		・RJE稼働開始(OCR)
		・オンラインシステム開始(市情報管理課と水道局)
S56.2.26		・異常低温による凍結対策(応急措置件数) 2月26日　直営　887件 3月 6日　業者　2,019件　} 2,906件
(昭和56年度)		
S56.9.1		・異形管粉体塗装採用

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
S57.2.9	・東部第三配水場築造工事	
	・東部第四配水場築造工事	
S57.3.18		・水道事業用無線局開局
S57.3.30	・灰塚配水場管理棟工事	
S57.3.31	・南谷配水池築造工事	・地下水揚水用5､6､7､9、10号井廃止
（昭和57年度）		
S57.5.24	・東部第四配水場通水開始	・大東市水道通水50周年並びに龍間地区通水記念式典
S57.6.1		・テープ交換による郵便局口座振替開始
S57.8.10		・沈殿池、濾過池、気曝槽など除去
S58.3.31	・灰塚配水池4,500㎥増設工事	
	・東部第五配水場築造工事	
（昭和58年度）		
S58.4.19	・東部第三配水場直送開始	
S58.6.7		・東部第五配水場完成並びに野外活動センター通水記念式典
S58.10.1		・ガスクロマトグラフECD表示付導入（トリハロメタンの測定開始）
		・オフコン(システム100/85)導入
S58.11.1		・オフコン稼働開始（下水オンライン）（会計・設計業務）
S58.12.26	・灰塚配水場増設工事着手	
S59.2.8		・異常低温対策本部設置(凍結による応急措置件数) 2月7日　直営　500件 ～9日　業者　472件　} 972件
（昭和59年度）		
S59.5.30	・灰塚配水場増設工事竣工	
S59.7.10		・機構改革実施
S59.10.1		・大阪府営水道料金改定(57.20円/㎥)
		・大阪市営水道分水料金改定(55.00円/㎥)
S59.10.8		・琵琶湖異常渇水（-55㎝）により淀川の第1次取水制限始まる(上水道10％,工業用水道12％)
S59.11.1		・「大東市渇水対策本部」の設置
S59.11.6		・琵琶湖異常渇水（-75㎝）により淀川の第2次取水制限始まる(上水道20％,工業用水道22％)
S59.12.2		・琵琶湖水位-90㎝史上第2位
S60.1.26		・琵琶湖水位-95㎝（今期渇水最低水位）
S60.2.1		・「渇水対策本部」から「水道対策部」に縮小
S60.3.1		・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和
		・渇水対策の「水道対策部」を解散
S60.3.12		・取水制限56日ぶりに全面解除

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
S60.3.31		・節水活動が本格化した昭和59年11月～昭和60年3月までの5ヶ月間の配水量と前年同期の配水量と対比した場合、7.5％減となった。
（昭和60年度）		
S60.4.1		・管理者制度発足
S61.1.1		・料金改定実施（平均改定率10.2％）
S61.3.4	・東部第三配水池600㎥増設工事	
（昭和61年度）		
S61.10.17		・琵琶湖異常渇水(-59㎝)により淀川の第１次取水制限始まる(上水道10％、工業用水道12％)
S61.11.28		・琵琶湖異常渇水(-81㎝)により淀川の第2次取水制限始まる(上水道20％、工業用水道22％)
S61.12.28		・12月28日から4日間取水制限緩和(上水道20％から15％)
S62.1.27		・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和
S62.2.10		・取水制限116日ぶりに全面解除
（昭和62年度）		
S62.4.1		・給水引き込み管の管種を鉛管からHIVPに変更
S62.10.1		・オフコンの機種変更（システム3100モデル60）
S62.11.1		・料金調定収納業務稼働
（昭和63年度）		
S63.9.24	・管末圧力監視装置設置	
S63.10.1		・水道管漏水調査実施
（平成元年度）		
H元.4.1		・消費税法適用（但し本市は未転嫁） ・大阪府営水道料金消費税（外税）導入 ・大阪市営水道分水料金消費税（外税）導入
H2.1.1		・市納金（給水工事費）の予納に関する事務手続変更
（平成2年度）		
H2.4.1		・ハンディターミナルによる計量業務開始
H3.1.1		・給水装置工事許可申請受付業務のOA化
H3.1.18	・第5回拡張事業の件申請（大東水第2633号）	
H3.3.30	・第5回拡張事業の件許可（厚生省生衛第325号）	
H3.3.31	・第4回拡張事業完成 ・南谷配水池廃止	
（平成3年度）		
H3.4.1		・給水装置工事許可申請等の様式全面変更

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
H3.6.1	・第5回拡張事業着手	・４週６休制施行
H3.7.16	・府営水道新灰塚分岐開栓	
H3.8.26	・東部第二高区配水場建設用地買収	
H4.3		・琵琶湖総合開発特別措置法による琵琶湖治水及び水資源開発事業が概成(琵琶湖水位-150cmまで利用可能となる)
(平成4年度)		
H4.4.1		・検針業務全面委託
H4.7.10		・オフコンの機種変更(システム3100モデルA95)
H4.8.1	・東部第二高区配水場築造工事着手	
H4.12.28	・府道・高槻橋本線配水管布設工事その1・2竣工	
H5.1.5	・市道・野崎7号線他配水管布設替工事竣工	
(平成5年度)		
H5.4.1		・大阪府営水道料金改定(74.50円/㎥・外税)
H5.6.1		・大阪市営水道分水料金改定(74.00円/㎥・外税)
H5.7.1		・料金改定実施(平均改定率24.7%)
H5.10.15	・東部第二高区配水幹線布設工事(第1・2工区)竣工	
H5.12.1		・水質基準改定・大阪府市町村水道水質共同検査委託実施
H6.3.31	・東部第二高区配水場築造工事竣工	
(平成6年度)		
H6.4.1		・市外給水区域(東大阪市加納)を東大阪市へ返還
H6.7.2	・東部第二高区配水場運用開始	
H6.8.22		・琵琶湖異常渇水(-94cm)により府営水道第１次取水制限(10%)
H6.9.3		・琵琶湖異常渇水(-103cm)により府営水道第2次取水制限(15%)
H6.9.5		・大東市渇水対策本部設置
H6.9.10		・琵琶湖異常渇水(-116cm)により府営水道第3次取水制限(20%)
H6.10.4		・取水制限全面解除
H6.11.14	・都市計画道路・諸福中垣内線配水管布設工事竣工	
H7.1.1		・水道料金納入通知書などにプライバシー保護のため三つ折はがき採用
H7.1.17		・阪神淡路大震災
H7.1.18～3.10		・阪神淡路大震災被災地(兵庫県西宮市)へ応急給水班・施設復旧班を派遣
H7.3.15	・府道・八尾枚方線配水管布設工事竣工	
(平成7年度)		
H8.2.1		・南廻りループ配水幹線布設工事着手

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
H8.3.13	・御領土地区画整理事業に伴う配水管布設工事竣工	・SⅡ形・S形耐震管採用
H8.3.15		・東部第三配水場送水ポンプ容量増設（18.5KW/h→45KW/h）
H8.3.29	・ループ配水幹線布設工事(第1工区)φ600㎜×91m	
（平成8年度）		
H8.5.21		・安全対策事業工事着手
H8.6.26		・規制緩和を内容とする水道法の一部改正
H8.7.1		・灰塚配水場内応急給水栓設置(災害対策用)
H8.7.24		・大東市病原性大腸菌O-157対策本部設置
H9.1.22		・異常低温凍結事故対策本部設置 1月22日　直営　323件 ～23日　業者　217件 }540件
H9.3.24	・東部配水場内送配水管施設改良工事(管工事)	
H9.3.24	・南廻りループ配水幹線配水管布設工事(第2・4～7工区)φ600㎜×520m	
H9.3.31		・大阪府水道震災対策相互応援協定締結
(平成9年度)		
H9.4.1		・三階直圧給水試験的導入取扱要綱を制定、実施 ・三階直圧給水試験的導入指導基準を制定、実施 ・給水引き込み管の管種をHIVPからPPに変更
H9.7.9	・水道管管理情報システム導入着手	
H9.10.1		・公共工事などに係る入札結果を広報誌に掲載
H10.3.25	・南廻りループ配水幹線推進工事(第B工区)他配水管布設工事φ600㎜×277m	
(平成10年度)		
H10.4.1		・消費税率改定(3%→5%) ・料金改定実施（消費税転嫁(外税)による改定平均改定率1.8%） ・加入金について消費税外税化 ・水道法の一部改正に伴う指定工事業者制度実施
H10.7.22		・大阪府営水道高度浄水処理水供給開始
H11.3.8		・オフコン機種変更(Express5800モデル670AD)
H11.3.10	・南廻りループ配水幹線布設工事(第8～10工区)φ600㎜×408m	
H11.3.31		・安全対策事業工事完了
(平成11年度)		
H11.4.1		・コンビニエンスストア(ローソン・ファミリーマート)、郵便局での料金収納取扱実施
H11.5.10	・恩智川水管橋架設工事φ600㎜×37m	
H11.6.30	・南廻りループ配水幹線(第13工区)布設工事φ600㎜×162m	
H11.8.5	・府水との災害対策管設置(産大前)	

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
H12.2.15	・南廻りループ配水幹線推進工事（第A工区）φ600㎜×77m	
H12.2.20	・鍋田川水管橋架設工事φ600㎜×37m	
H12.2.29	・太子田橋架設工事他φ400㎜×90m	
H12.3.15～		・東部第四・五配水場潜水工法による配水池清掃
3.17		
H12.3.30		・大阪市営水道高度浄水処理水の全給水区域通水
(平成12年度)		
H12.7.10		・機構改革(係制の廃止)
H12.9.9		・琵琶湖異常渇水(-95㎝)により府営水道第1次取水制限(10％)
H12.9.18		・取水制限解除（琵琶湖水位-50㎝）
H12.10.1	・水道管管理情報システム運用開始	・大阪府営水道料金改定(88.10円/㎥・外税)
H12.12.1		・ホームページの開設〔ようこそ大東の水道へ〕
H13.2.4	・南廻りループ配水幹線推進工事(第C～D工区)φ600㎜×143m	
H13.2.11	・太子田橋梁添架管接合工事他φ400㎜×154m	
H13.2.23	・南廻りループ配水幹線(第11～12工区及び第14工区)布設工事φ600㎜×412m	
H13.3.30	・設計積算システム構築業務竣工	
(平成13年度)		
H13.4.1		・料金改定実施(平均改定率11.6％) ・水道予納金制度廃止 ・加入金改定実施 ・灰塚配水場における宿日直業務を全面委託 ・公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の施行による発注の見通し及び入札・契約に係る情報の公表などの実施
H13.4.2	・設計積算システム運用開始	
H13.7.1		・四條畷市水道局と相互応援給水協定締結
H13.9.7	・南廻りループ配水幹線(第15～16工区)布設工事φ600㎜×280m	
H14.3.8	・耐震性緊急貯水槽100㎥×1基設置	
H14.3.18	・老朽管更新事業(市道・三住扇町線他)竣工φ150㎜×1,520m	
H14.3.31		・企業手当廃止
(平成14年度)		
H14.4.1	・第5回拡張事業の見直し	
		・大阪市営水道分水料金改定(H14.4.1～84.00円/㎥・外税)
		・漏水減免規定の細目の改正
H14.6.28		・門真市水道局と相互応援給水協定締結

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
H14.7.15		・建設工事に係る資材の再資源化などに関する法律の施行による契約事務手続などの変更
H14.10.30	・隣接市との相互連絡管工事(門真市)	
H14.11.1		・納入通知書などの形式変更(封書タイプからはがきに)
H14.12.2		・寝屋川市水道局と相互応援給水協定締結
H14.12.12	・隣接市との相互連絡管工事(寝屋川市)	
H15.2.25	・老朽管更新事業(府道・大東四條畷線他)竣工φ150㎜×586m　φ200㎜×196m	
H15.3.20	・御領4丁目地内区域外給水解消工事φ150㎜×786m	
(平成15年度)		
H15.4.1		・配水場運転管理業務の一部委託化
H15.6.25	・南廻りループ配水幹線(第17～18工区)布設工事φ600㎜×288m	
H15.8.1		・市内転居者の口座振替継続受付開始
H15.10.1		・コンビニエンスストアー収納窓口の拡大(2社から18社に)
H15.11.1		・検針用ハンディ及びシステム更新
		・「水道ご使用量のお知らせ」様式変更
(平成16年度)		
H16.11～		・市内全域漏水調査の実施
H17.1		
H17.2.7		・東大阪市水道局と相互応援給水協定締結
H17.3.1		・水質検査計画の策定、公表
H17.3.31	・諸福中垣内線配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ150㎜×558m ・老朽管更新事業(旧国道170号線)ＳⅡ形耐震管φ200㎜×409m	・ＮＳ形耐震管採用
(平成17年度)		
H17.4.1		・全戸検針実施(閉栓中メーターを検針)
H17.9.1		・設計積算、管路管理情報システムのハードウェア更新
H17.11.1		・配水場運転管理業務の全面委託
H18.2.27	・南廻りループ配水幹線(第19-1工区)布設工事φ600㎜×73m	
H18.3.20		・納付書等のバーコードをEANコードに変更
H18.3.21		・緊急給水拠点確保事業実施(灰塚配水場内緊急遮断弁設置)
(平成18年度)		
H18.4.1		・直結増圧式給水試行要綱の制定施行
		・口座振替データのオンライン伝送開始
H18.7.5	・東部第二配水場建設等工事着手	

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
H18.10.5		・門真市水道局と相互応援給水協定締結(三箇4丁目)
H18.10.10		・郵便入札制度開始
H18.11.14		・東部第五配水場緊急遮断弁設置
H18.11.22		・東部第二配水区域(自然流下)を東部第二高区配水区域(自然流下)に変更
H18.12.22		・東部第二配水区域（自然流下）を廃止
H18.12.27	・隣接市との相互連絡管工事(門真市)	
H19.3.19	・南廻りループ配水幹線(第19-2～第22工区・第27工区)布設工事φ600㎜×585m	
(平成19年度)		
H19.4.3		・東部第二配水場新管理棟運用開始(旧管理棟及び配水池(1,800㎥)運用停止)
H19.7.26		・AED(自動体外式除細動器)灰塚配水場に設置
H19.9.1		・東部配水場ポンプ室内アスベスト除去工事
H19.10.29		・東部第四配水場　緊急遮断弁設置
H20.2.19	・旧170号線配水管改設工事 ＮＳ形耐震管φ200㎜×91.5m	
H20.3.18	・諸福中垣内線配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ150㎜×484m	
H20.3.21	・市道・氷野東西線配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ300㎜×239m	
H20.3.24	・南廻りループ配水幹線(第25工区・第26工区)布設工事φ600㎜×235m	
(平成20年度)		
H20.5.1		・給与振込データのオンライン伝送開始
H20.6.11		・東部第二配水池の運用配水調整弁(φ800㎜)運用
H20.8.1		・東部第二配水場内緊急遮断弁設置
		・大東市役所玄関ドライ型ミスト装置設置
H20.10.1		・灰塚配水場中央管理センター運用開始(東部第二配水場の新配水池からの運用開始)
H20.11.10	・灰塚2丁目地内配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ300㎜×52m	
H20.11.17		・第1回指定給水装置工事事業者研修会(於東大阪市)の実施
H20.11.28	・大野2丁目配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ150㎜×108m	
H20.12.8	・氷野1丁目地内配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ300㎜×128m	
	・扇町地内配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ400㎜×96m	
H20.12.19	・南廻りループ配水幹線布設工事(第23・24工区) φ600㎜×136m	・南廻りループ配水幹線布設完了（総延長3,760m）
H20.12.24	・諸福中垣内線配水管布設工事(第9工区・第10工区) ＮＳ形耐震管φ150㎜×229m	

年　月　日	拡　張　事　項	主　な　事　項
H21.2.19		・第2回指定給水装置工事事業者研修会(於守口市)の実施
H21.3.18	・東部第二配水場建設等工事完了	
H21.3.20		・東部配水場内に大東市消防署東分署を併設
H21.3.23	・市道片町線附属街路南側2号線配水管布設工事 ＮＳ形耐震管φ150㎜×75m	
H21.3.25		・灰塚配水場管理棟耐震補強工事

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
(平成21年度)		
H21.4.1		・建物内喫煙禁止
		・老朽管更新事業本格的着手
		・機構改革(料金課をお客さまセンターに改称し、工務課の給水グループを吸収。配水場を工務課と統合し、施設課に改称。3課1配水場→2課1センター)
		・通勤用車両の敷地内駐車を有料化
H21.5.11	・府道八尾枚方線配水管布設工事(その7)	
H21.9.1		・休息時間(12:45～13:00)を廃止
H21.10.1		・大阪市営水道分水料金改定(70円/㎥・税抜)
H21.12.1		・滞納整理業務全面委託
H21.12.15	【老朽管更新事業】 ・府道大阪生駒線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ150㎜～φ300㎜×39m	
H22.1.21		・東部大阪水道協議会水道災害時相互応援協定締結(東水協会員9市)
H22.3.20		・給水工事受付システム構築
H22.3.25	【老朽管更新事業】 ・市道灰塚大野南北線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ100㎜～φ600㎜×285m	
H22.3.31	【老朽管更新事業】 ・市道灰塚大野東西線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ100㎜～φ300㎜×347m	・全石綿管布設替完了
(平成22年度)		
H22.4.1		・新公営企業会計システム稼働
		・大阪府営水道分水料金改定(78円/㎥・税抜)
		・新料金システム稼働
		・給水工事受付システム稼働
H22.7.31		・大東市水道ビジョン(2010～2020)の策定
H22.10.1		・料金改定実施(平均改定率-4.7%)
H22.10.4	【老朽管更新事業】 ・市道太子田萱島線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ300㎜×698m 【老朽管更新事業】 ・府道大阪生駒線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ300㎜×222m	

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
H22.11.2		・大阪広域水道企業団の設立許可(構成団体：37市町村)
H23.1.20		・大阪広域水道企業団の構成団体の追加及び規約の変更許可(構成団体：37→42市町村)
H23.3		・アセットマネジメントの導入
H23.3.11		・東日本大震災発生、岩手県陸前高田市に給水応援を派遣
(平成23年度)		
H23.4.1		・大阪広域水道企業団事業開始 ・大東市水道局直結増圧式給水実施要綱制定施行 ・直結増圧式給水設計施工指針制定 ・大阪広域水道震災対策相互応援協定締結(大阪市を除く府域42市町村の水道事業者及び泉北水道企業団、大阪府)
H23.9.5		・灰塚配水場管理棟別館築造
H23.10.4	【老朽管更新事業】 ・市道太子田萱島線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ300㎜×239m 【老朽管更新事業】 ・市道新田中央線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ200㎜×207m	
H23.12.1		・口座振替日の変更(14日→16日) ・残高不足による振替不能の全件を対象に再振替を実施
H23.12.19	【老朽管更新事業】 ・市道北条寺川線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ200㎜×367m 【老朽管更新事業】 ・市道大野灰塚線配水管布設替工事 ＮＳ形耐震管φ150㎜×240m	
H24.2.17		・指定給水装置工事事業者研修会(府統一型ブロック別開催、於守口市の実施)
(平成24年度)		
H24.4.1		・水道部の創設 ○水道局 ・水道部(局の内部組織) ・総務課 ・お客さまセンター ・施設課 ○市長部局 ・水道部(水道局との重複組織) ・下水道課(街づくり部から移管水道局敷地内に移転)

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
H24.8.1	【老朽管更新事業】 ・北条寺川線配水管布設替工事(H24-1) ＮＳ形耐震管φ200㎜×91m	
H25.1.21	【老朽管更新事業】 ・氷野太子田線配水管布設替工事(H24-1～2) ＮＳ形耐震管φ300㎜×445m	
H25.1.23	【老朽管更新事業】 ・大阪生駒線配水管布設替工事(H24-1) ＮＳ形耐震管　φ300㎜×146m	
H25.3.21		・加圧式小型給水車(容量1.8ｔ)1台配備
H25.3.31		・水質監視モニター設備設置(東部第二配水系中間)
(平成25年度)		
H25.4.1		・大東市水道料金等徴収業務委託(H25.4.1～H28.3.31) 検針・開閉栓・滞納整理に窓口を加えた包括委託 ・大阪広域水道企業団給水料金改定(75円/㎥・税抜き)
H25.9.26		・灰塚配水場ポンプ室築造等工事着手
H25.10.23	【老朽管更新事業】 ・新田2号線配水管布設替工事　(H25-1～2) ＮＳ形耐震管φ150mm×481m	
H25.10.25	【老朽管更新事業】 ・三年坂会所橋線配管布設替工事(H25-1～2) ＮＳ形耐震管φ150mm×613m	
H26.3.4		・四條畷市上下水道局と相互応援給水協定締結
H26.3.17	【老朽管更新事業】 ・太子田萱島線配水管布設替工事(H25-1) ＮＳ形耐震管φ300mm×241m	
H26.3.31		・灰塚配水場内配水池(1,000㎥)を廃止
(平成26年度)		
H26.4.1		・新会計制度適用 ・消費税率改定(5%→8%)
H26.7.16		・指定給水装置工事事業者研修会(府統一型ブロック別開催、於枚方市の実施)
H26.10.23	【老朽管更新事業】 ・深野南寺方大阪線配水管布設替工事(H26-1～2) ＮＳ形耐震管φ200mm×525m	
H26.11.4	【老朽管更新事業】 ・国道170号線配水管布設替工事(H26-1～2) ＮＳ形耐震管φ200mm×555m	
H27.2.20	【老朽管更新事業】 ・扇町地内配水管布設替工事(H26-1) ＮＳ形耐震管φ150mm×315m	

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
H27.3.16	【老朽管更新事業】 ・新田2号線配水管布設替工事(H26-1) ＮＳ形耐震管φ150mm×170m	
H27.3.27		・灰塚配水場ポンプ室築造等工事完了
H27.3.31		・水質監視モニター設備設置 東部第二配水系末端・大阪市水系末端
(平成27年度)		
H27.4.1		・上下水道局の創設 総務課 お客さまセンター 水道施設課 下水道施設課
H27.5.12		・北条ポンプ場築造工事着手
H27.8.6	【老朽管更新事業】 ・諸福中垣内線配水管布設替工事(H27-1) ＧＸ形耐震管φ200mm×308m	・ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管採用
H27.9.10	【老朽管更新事業】 ・鴻池新田停車場線配水管布設替工事(H27-1～2) ＧＸ形耐震管φ200mm×96m φ150mm×60m	
H27.11.25	【老朽管更新事業】 ・野崎駅前線配水管布設替工事(H27-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×370m	
H28.3.6		・水質監視モニター設備設置 東部受水系・東部第四配水系末端
(平成28年度)		
H28.4.1		・大東市上下水道局お客さまセンターに係る包括業務委託(H28.4.1～H31.3.31)
H28.7.15		・配水池屋上防水改修工事(東部第五配水場)
H28.8.1	【老朽管更新事業】 ・住道中垣内線配水管布設替工事(H28-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×200m	
H28.9.21	【老朽管更新事業】 ・八尾枚方線配水管布設替工事(H28-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×150m	
H28.12.8	【老朽管更新事業】 ・大阪生駒線配水管布設替工事(H28-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×135m	
H29.1.27		・4,500㎥配水池流動壁修繕工事(灰塚配水場)
H29.2.3	【老朽管更新事業】 ・太子田萱島線配水管布設替工事(H28-1) ＧＸ形耐震管φ200mm×215m	

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
H29.3.28		・配水場送水ポンプ取替工事 東部第二配水場、東部第二高区配水場 ・水質監視モニター設備設置 東部第二高区南部系末端
(平成29年度)		
H29.4.1		・電子入札導入
H29.5.31		・配水池屋上防水改修工事 （東部第四配水場）
H29.9.6	【老朽管更新事業】 ・太子田福島線配水管布設替工事(H29-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×230m	
H29.10.6	【老朽管更新事業】 ・国道170号線配水管布設替工事(H29-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×158m	
H29.10.23	【老朽管更新事業】 ・大東四條畷線配水管布設替工事(H29-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×122m	
H29.12.12	【老朽管更新事業】 ・諸福中垣内線配水管布設替工事(H29-1～2) ＧＸ形耐震管φ200mm×435m	
H30.3.22	・津の辺町地内配水管布設工事(H29-1) HPPE形耐震管φ100･150mm×112m	・HPPE管試験採用
H30.3.30		・水質監視モニター設備設置 灰塚系受水
(平成30年度)		
H30.4.1		・大阪広域水道企業団料金改定(72円/㎥･税抜き)
H30.5.31		・HPPE管本格採用(φ150mmまで)
H30.6.18		・北条ポンプ場完成(試験運用開始)
H30.6.20		・大阪北部地震発生 ・大阪北部地震に伴う高槻市断水地区への給水応援を派遣
H30.7.2	【管路更新事業】 ・末広線配水管布設替工事(H30-1) ＧＸ形耐震管φ75mm～φ300mm×160m	
H30.8.27	【管路更新事業】 ・八尾枚方線配水管布設替工事(H30-5) ＧＸ形耐震管φ150mm･φ300mm×106m	
H30.9.26	【管路更新事業】 ・八尾枚方線配水管布設替工事(H30-3) ＧＸ形耐震管φ150mm･φ300mm×122m	
H30.10.17	【管路更新事業】 ・八尾枚方線配水管布設替工事(H30-1) ＧＸ形耐震管φ200mm･φ300mm×147m	

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
H30.11.18	【第5回拡張事業】	
	・大阪生駒線配水管布設工事(H30-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×110m	
H31.3.25	【管路更新事業】	
	・灰塚配水場内配水管布設替工事(H30-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×31m ＮＳ形耐震管φ600mm×39m	・高圧受変電設備及びポンプ盤更新工事 （東部第二配水場）
H31.3.29		・水質監視モニター設備設置 灰塚系末端・東部第二高区北部系末端
(令和元年度)		
H31.4.1		・スマホ決済アプリ「PayB」による自主納付開始
		・大東市上下水道局お客さまセンターに係る包括業務委託(H31.4.1～R6.3.31)
H31.4.30		・大東市水道事業経営戦略の策定
R元.9.30		・灰塚配水場内にメーター倉庫南棟新設
R元.10.1		・水道法の一部改正に伴う指定給水装置工事事業者更新制度実施
		・消費税率改定(8%→10%)
R元.12.23	【管路更新事業】	
	・大阪生駒線配水管布設工事(H31-2) ＧＸ形耐震管φ300mm×173m	
R元.12.27	【管路更新事業】	
	・国道170号線他配水管布設替工事(H31-1) ＧＸ形耐震管φ300mm･φ300mm×76m	
R2.1.10	【管路更新事業】	
	・谷川二丁目地内配水管布設替工事(H31-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×133m	
R2.2.19	【管路更新事業】	
	・大阪生駒線配水管布設替工事(H31-5) ＧＸ形耐震管φ150mm×168m	
R2.3.19		・北条ポンプ場運用開始
R2.3.31		・灰塚配水場2,000㎥配水池取り毀し撤去工事
		・三階以上直結直圧式給水実施要綱の制定施行
(令和2年度)		
R2.6.1		・新型コロナウイルス感染症に係る支援として水道料金の基本料金無料化を実施 （令和2年6月～令和3年1月検針分）
R2.7.1		・新型コロナウイルス感染症の影響による大阪広域水道企業団水道用水供給料金の軽減 （令和2年4月～7月検針分、72円/㎥から62円/㎥へ軽減）
R2.9.30	【管路更新事業】	
	・氷野東西線配水管布設替工事(R2-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×180m	

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
R2.10.1	【管路更新事業】 ・国道170号線配水管布設替工事(R2-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×152m	
R2.12.16	【管路更新事業】 ・灰塚大野東西線配水管布設替工事(R2-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×180m	
R3.2.26	【管路更新事業】 ・北条西小学校前線配水管布設替工事(R2-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×117m	
R3.3.29	【第5回拡張事業】 ・八尾枚方線配水管布設工事(R2-1) ＧＸ形耐震管φ300mm･φ200mm×122m	
R3.3.31		・大東市水道ビジョン(2021～2030)の策定 ・灰塚配水場管理棟自家発電設備設置
(令和3年度)		
R3.4.1		・スマホ決済アプリ「楽天銀行コンビニ支払いサービス」「LINE Pay」「PayPay」による自主納付開始
R3.8.1		・スマホ決済アプリ「auPAY」による自主納付開始
R3.9.13	【第5回拡張事業】 ・大阪生駒線配水管布設工事(R3-1) ＧＸ形耐震管φ200mm×198m	
R3.9.24	【管路更新事業】 ・氷野鴻池線配水管布設替工事(R3-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×262m	
R3.10.6	【第5回拡張事業】 ・大阪生駒線配水管布設工事(R3-2) ＧＸ形耐震管φ200mm×215m	
R3.10.11	【管路更新事業】 ・灰塚中央線配水管布設替工事(R3-1) ＧＸ形耐震管φ300mm×233m	
R3.10.27	【管路更新事業】 ・南郷中学校前線配水管布設替工事(R3-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×153m	
R3.12.7	【管路更新事業】 ・四条南小学校前北側線導水管布設替工事(R3-1) ＮＳ形耐震管φ600mm×170m	・東部第四配水場法面崩落防止対策工事
R4.1.6		・大阪広域水道企業団と「水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書」を締結
R4.2.14	【管路更新事業】 ・諸福中学校前線配水管布設替工事(R3-1) ＧＸ形耐震管φ150mm×107m	

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
(令和4年度)		
R4.7.1		・コロナ禍における原油価格・物価高騰等に対する生活支援策として水道料金の基本料金無料化を実施 （令和4年7月～令和4年12月検針分） ・スマホ決済アプリ「d払い」による自主納付開始
R4.8.12		・大阪広域水道企業団と「水道事業の統合に向けての検討、協議」の継続中止を決定
R4.9.20	【管路更新事業】 ・深野３号線配水管布設替工事(R4-2) ＧＸ形耐震管　φ300mm×205m	
R4.12.15	【管路更新事業】 ・四条南小学校北側線導水管布設替工事(R4-1) ＮＳ形耐震管　φ600mm×153m	
R5.3.13	【管路更新事業】 ・深野３号線配水管布設替工事(R4-1) ＧＸ形耐震管　φ300mm×147m	
R5.3.17	【管路更新事業】 ・緑が丘二丁目地内配水管布設替工事(R4-1) ＧＸ形耐震管　φ300mm×219m	
R5.3.23		・電子申請による開閉栓の届出受付開始
R5.3.31	【老朽管更新事業】 ・国道170号線配水管布設替工事(R4-1) ＧＸ形耐震管　φ200mm×140m	
(令和5年度)		
R5.4.1		・スマホ決済アプリ「FamiPay」による自主納付開始
R5.8.31	【管路更新事業】 ・諸福中垣内線配水管布設替工事(R5-1) ＧＸ形耐震管　φ300㎜×130m	
R5.9.8		・東部及び東部第二配水場ITV設備更新工事
R5.10.1		・インボイス制度開始に伴う納付書等の一部変更
R5.11.2	【管路更新事業】 ・国道170号線配水管布設替工事(R5-1) ＧＸ形耐震管　φ300㎜×43m	
R5.11.13	【第５回拡張事業】 ・大阪生駒線配水管布設工事(R5-1) ＧＸ形耐震管　φ150㎜×118m	
R6.2.7		・電子申請による開閉栓同時届出（市内転居）受付開始
R6.2.19		・令和6年能登半島地震発生（1月1日）により、石川県穴水町に給水応援を派遣
R6.3.27	【老朽管更新事業】 ・大東四條畷線配水管布設替工事(R5-1) ＧＸ形耐震管　φ100㎜・150㎜×223m	

年　月　日	主　要　工　事	主　な　事　項
(令和6年度)		
R6.4.1		・厚生労働省の所管する水道整備・管理行政が国土交通省と環境省へ移管
		・大東市上下水道局お客さまセンターに係る包括業務委託（R6.4.1～R11.3.31）
R6.4.26		・大阪府域の水道災害における情報共有及び支援に関する協定締結
R6.5.1	【設備改良事業】	
	・灰塚配水場（4,500㎥配水池）耐震補強工事着手	
R6.9.3	【老朽管更新事業】	
	・庁舎前線配水管布設替工事(R6-1) ＧＸ形耐震管　φ150㎜×4m	
R6.9.11	【管路更新事業】	
	・諸福中垣内線配水管布設替工事(R6-1) ＧＸ形耐震管　φ300㎜×186m	
R6.10.4	【管路更新事業】	
	・灰塚二丁目地内配水管布設替工事(R6-1) ＧＸ形耐震管　φ150㎜×11m	
R6.10.10		・東部第二高区配水場電気計装設備工事
R6.11.29		・中央監視制御設備更新工事
R7.1.10		・東部第三配水場受変電設備更新工事
R7.1.31		・上下水道耐震化計画策定（令和7年4月～令和11年3月）
R7.3.26	【管路更新事業】	
	・国道170号線配水本管布設替工事(R6-1) ＮＳ形耐震管　φ600㎜×139m	
(令和7年度)		
R7.6.1		・物価高騰対策として水道料金の基本料金無料化を実施 （令和7年6月～令和7年11月検針分）
R7.6.19	【管路更新事業】	
	・諸福中垣内線配水管布設替工事(R6-2) GX形耐震管　φ300㎜×82m	
R7.11.14	【設備改良事業】	
	・灰塚配水場（4,500㎥配水池）耐震補強工事完了	
R8.3.31	【管路更新事業】	・市役所窓口における上下水道料金等に関する受付業務の終了
	・国道170号線配水本管布設替工事(R7-1) NS形耐震管　φ600㎜×47m	
	【管路更新事業】	
	・国道170号線配水本管布設替工事(R7-2) NS形耐震管　φ600㎜×236m	

3 業務量の概要

(1) 業務の推移

項目	R７年度	R６年度	R５年度	R４年度	R３年度
行政区域内人口（人）	114,877	115,620	116,436	117,209	118,145
行政区域内世帯数（戸）	58,939	58,654	58,311	57,935	57,553
給水人口（人）	114,871	115,614	116,430	117,203	118,139
給水戸数（戸）	58,936	58,651	58,308	57,932	57,550
普及率（％）	99.9％	99.9％	99.9％	99.9％	99.9％
年間総配水量（㎥）	12,409,705	12,449,574	12,554,265	12,708,659	12,975,669
	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)
企業団水道（㎥）	12,234,829	12,271,218	12,371,647	12,522,228	12,787,820
	(98.6%)	(98.6%)	(98.5%)	(98.5%)	(98.6%)
大阪市水（㎥）	174,876	178,356	182,618	186,431	187,849
	(1.4%)	(1.4%)	(1.5%)	(1.5%)	(1.4%)
自己水（㎥）	0	0	0	0	0
	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
一日最大配水量（㎥）	36,753	36,725	37,157	37,735	37,991
	(6月18日)	(6月12日)	(7月18日)	(6月30日)	(12月31日)
一日最小配水量（㎥）	30,519	30,309	30,641	30,636	31,319
	(1月1日)	(1月1日)	(1月1日)	(1月1日)	(1月1日)
一日平均配水量（㎥）	33,999	34,108	34,301	34,818	35,550
一人一日最大配水量（ℓ）	318	316	318	320	320
一人一日最小配水量（ℓ）	265	262	263	261	264
一人一日平均配水量（ℓ）	296	295	295	297	301
年間有収水量（㎥）	12,013,335	12,155,662	12,231,138	12,406,070	12,643,187
有収率（％）	(96.8%)	(97.6%)	(97.4%)	(97.6%)	(97.4%)
年間無収水量（㎥）	216,968	217,697	291,145	301,473	310,122
年間無効水量（㎥）	179,402	76,215	31,982	1,116	22,360
配水管延長（m）	258,739	258,760	258,146	257,862	257,194
公設消火栓（基）	2,017	2,009	2,004	2,004	2,003
仕切弁（基）	4,824	4,819	4,813	4,800	4,763
空気弁（基）	141	139	141	140	137
供給単価（円）	129.09	156.78	156.51	129.87	155.57
給水原価（円）	160.15	157.81	156.19	159.02	158.33
職員数（管理者含む）（人）	25	24	24	25	26

（2）市内水道管口径別延長

① 導水管口径別延長

（単位：m）

口径(mm) ＼ 年度	Ｒ７年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ４年度	Ｒ３年度
φ350以下	51	51	51	51	51
400	676	676	676	676	676
450	14	14	14	14	14
500	2	2	0	0	0
600	1,021	1,021	1,021	1,021	1,021
合　計	1,764	1,764	1,762	1,762	1,762

② 送水管口径別延長

（単位：m）

口径(mm) ＼ 年度	Ｒ７年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ４年度	Ｒ３年度
φ150以下	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454
200	1,522	1,522	1,522	1,522	1,522
300	16	16	16	16	16
350	25	25	25	25	25
400	482	482	482	482	482
450	0	0	0	0	0
600	477	477	477	477	477
700	22	22	22	22	22
合　計	3,998	3,998	3,998	3,998	3,998

③　配水管口径別延長（管種別）　（単位：m）

口径(㎜)	年度／管種	Ｒ７年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ４年度	Ｒ３年度
φ75	ＤＩＰ	5,965	5,976	5,939	5,993	5,979
	ＣＩＰ	17	17	17	17	17
	ＧＰ	110	108	108	109	109
	ＨＰＰＥ	2,269	2,259	1,928	1,798	1,523
	ＨＩＶＰ	35,252	35,251	35,334	35,280	35,208
φ100	ＤＩＰ	33,618	33,611	33,707	33,885	34,099
	ＣＩＰ	2	3	21	21	21
	ＧＰ	68	68	68	68	68
	ＨＰＰＥ	696	697	640	625	282
	ＨＩＶＰ	350	350	350	350	350
φ150	ＤＩＰ	108,447	108,437	108,682	108,607	108,501
	ＣＩＰ	92	189	189	241	288
	ＨＰＰＥ	678	678	346	58	47
	ＧＰ	158	162	162	164	166
	ＨＬ	35	35	35	35	0
φ200	ＤＩＰ	26,226	26,226	26,240	26,243	25,851
	ＣＩＰ	37	37	37	37	42
	ＧＰ	221	221	221	221	221
φ250	ＤＩＰ	2,131	2,130	2,119	2,121	2,517
	ＣＩＰ	0	2	2	2	2
	ＧＰ	46	46	46	48	48
φ300	ＤＩＰ	20,982	20,913	20,615	20,600	19,557
	ＣＩＰ	24	24	24	24	984
	ＧＰ	480	485	485	484	484
φ350	ＤＩＰ	1,103	1,103	1,103	1,103	1,103
	ＧＰ	26	26	26	26	26
φ400	ＤＩＰ	1,784	1,785	1,783	1,783	1,783
	ＧＰ	8	8	8	8	8
φ500	ＤＩＰ	2,214	2,214	2,214	2,214	1,751
	ＣＩＰ	0	0	0	0	463
	ＧＰ	97	96	96	96	96
φ600	ＤＩＰ	9,168	9,168	9,168	9,168	9,167
	ＧＰ	155	155	155	155	155
φ700	ＤＩＰ	75	75	75	75	75
φ800	ＤＩＰ	424	424	424	424	424
φ2600	ＤＩＰ	19	19	19	19	19
合　計		252,977	252,998	252,386	252,102	251,434

※ DIP：ダクタイル鋳鉄管　CIP：鋳鉄管　GP：鋼管　HIVP：ビニール管　HPPE：水道配水用ポリエチレン管
HL：ホースライニング

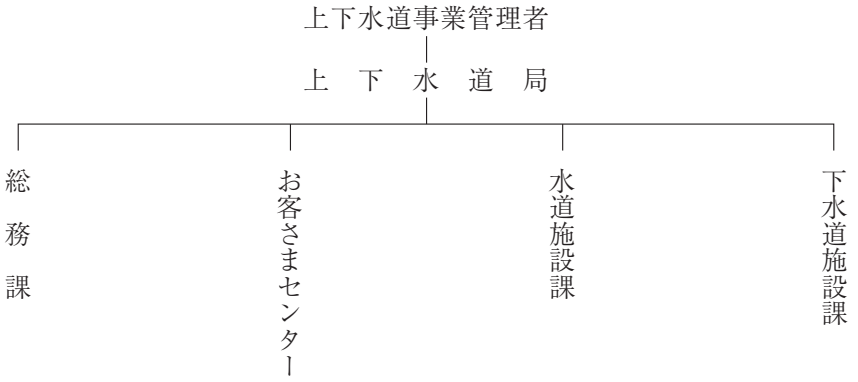
Ⅱ 機構及び職制

1 機構図
2 事務分掌
3 職員配置表
4 年齢別職員構成
5 勤続年数別職員構成
6 年度別・職種別職員数
7 所属別・職種別職員構成
8 職員給与費
9 電算業務概要

Ⅱ 機 構 及 び 職 制

1 機　　構　　図

（平成27年４月１日施行）



2 事 務 分 掌

総務課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

⑴　水道事業及び下水道事業の基本計画の策定及び総合調整に関すること。

⑵　文書及び公印に関すること。

⑶　職員の任免、給与、勤務時間その他の勤務条件、懲戒、研修及びその他の身分取扱に関すること。

⑷　労務管理に関すること。

⑸　庁舎管理に関すること。

⑹　指定給水装置工事事業者の指定並びに排水設備工事に係る指定工事店の決定に関すること。

⑺　予算編成及び予算執行の調整に関すること。

⑻　決算に関すること。

⑼　財政計画及び資金計画に関すること。

⑽　主要事業の進行管理に関すること。

⑾　資産の取得、管理及び処分に関すること。

⑿　契約及び用度に関すること。

⒀　公債及び一時借入金に関すること。

⒁　出納その他経理事務に関すること。

⒂　電子計算機業務の運営管理及び調整に関すること。

⒃　流域下水道協議会に関すること。

⒄　課の所管に属する予算の編成及び執行に関すること。

⒅　他の課等の主管に属さないこと。

⒆　局の庶務に関すること。

⒇　所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

お客さまセンターにおいては、おおむね次の事務をつかさどる。

⑴　水道料金、メーター使用料金、下水道使用料、戸別浄化槽施設使用料等の徴収及び還付に関すること。

⑵　上下水道使用に関する諸届の受付に関すること。

⑶　使用水量の計量及び用途の認定に関すること。
⑷　開栓及び閉栓に関すること。
⑸　メーターの管理に関すること。
⑹　その他計量に関すること。
⑺　水洗便所改造資金の助成及び融資のあっ旋に関すること。
⑻　受益者負担金及び戸別浄化槽設置分担金の賦課及び徴収に関すること。
⑼　汚水排出量の認定に関すること。
⑽　センターの所管に属する予算の編成及び執行に関すること。
⑾　センターの庶務に関すること。
⑿　所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

水道施設課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

⑴　水道施設の整備計画に関すること。
⑵　技術上の重要事項の調査、研究及び調整に関すること。
⑶　水道施設の改良に関すること。
⑷　給水の緊急停止及び給水制限に関すること。
⑸　応急給水に関すること。
⑹　配水管設備の受託工事に関すること。
⑺　配水管設備の受託工事に係る負担金の徴収及び還付に関すること。
⑻　マッピングシステムの運用管理に関すること。
⑼　配水管設備の維持管理に関すること。
⑽　給水装置の維持修繕に関すること。
⑾　その他維持修繕に関すること。
⑿　受水及び配水に関すること。
⒀　配水場の運転操作及び維持管理に関すること。
⒁　配水場の衛生上の措置に関すること。
⒂　水質管理に関すること。
⒃　給水装置の基準に関すること。
⒄　給水装置工事の申込みの受付に関すること。
⒅　給水装置工事の設計審査及び施工に関すること。
⒆　給水装置工事に係る加入金、手数料等及び修繕工事費の徴収及び還付に関すること。
⒇　その他給水装置に関すること。
(21)　課の所管に属する予算の編成及び執行に関すること。
(22)　課の庶務に関すること。
(23)　所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

下水道施設課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

⑴　下水道施設の整備及び維持管理に関すること。
⑵　下水道施設の整備計画に関すること。
⑶　下水道の供用開始に係る工事に関すること。
⑷　下水道に流入する水質の規制に関すること。
⑸　除外施設及び特定施設に関すること。

⑹　開発行為に係る指導及び下水道の協議に関すること。
⑺　排水設備工事の確認申請に関すること。
⑻　市設置型合併浄化槽の整備及び維持管理に関すること。
⑼　課の所管に属する予算の編成及び執行に関すること。
⑽　課の庶務に関すること。
⑾　所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

3　職　員　配　置　表

（単位：人）

職名／所属		事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
管理者	0	0	0	0	0	0
局長	0	0	0	0	0	0
総括次長	0	0	0	0	0	0
総務課	0	5	0	1	0	6
お客さまセンター	0	3	0	1	1	5
水道施設課	0	3	11	0	0	14
合計	0	11	11	2	1	25

（会計年度任用職員、下水道会計職員を除く）

4　年齢別職員構成

（単位：人）

職種／年齢	事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
20歳以下	0	0	0	0	0
21歳～25歳	0	0	1	0	1
26歳～30歳	1	3	0	0	4
31歳～35歳	3	2	0	0	5
36歳～40歳	0	0	0	0	0
41歳～45歳	1	1	0	0	2
46歳～50歳	3	3	1	0	7
51歳～55歳	1	2	0	0	3
56歳～60歳	2	0	0	0	2
61歳以上	0	0	0	1	1
合計	11	11	2	1	25
平均年齢	43歳　4月	39歳　8月	36歳　5月	63歳　0月	39歳　8月

（管理者、会計年度任用職員、下水道会計職員を除く）

5　勤続年数別職員構成

（単位：人・％）

職種 ＼ 勤続年数	事務職員		技術職員		任期付職員		再任用職員		計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
～５年未満	0	0.0	2	18.2	1	50.0	0	0.0	3	12.0
５年以上～10年未満	4	36.3	4	36.3	0	0.0	0	0.0	8	32.0
10年以上～15年未満	1	9.1	0	0.0	1	50.0	0	0.0	2	8.0
15年以上～20年未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1	4.0
20年以上～25年未満	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0
25年以上～30年未満	2	18.2	5	45.5	0	0.0	0	0.0	7	28.0
30年以上～35年未満	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	8.0
35年以上～40年未満	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0
40年以上～45年未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
45年以上～	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合　計	11	100.0	11	100.0	2	100.0	1	100.0	25	100.0
職員１人当り平均勤続年数	19 年 7 月		15 年 3 月		7 年 5 月		18 年 0 月		15 年 3 月	
平均年齢	43 歳 4 月		39 歳 8 月		36 歳 5 月		63 歳 0 月		39 歳 8 月	

（管理者、会計年度任用職員、下水道会計職員を除く）

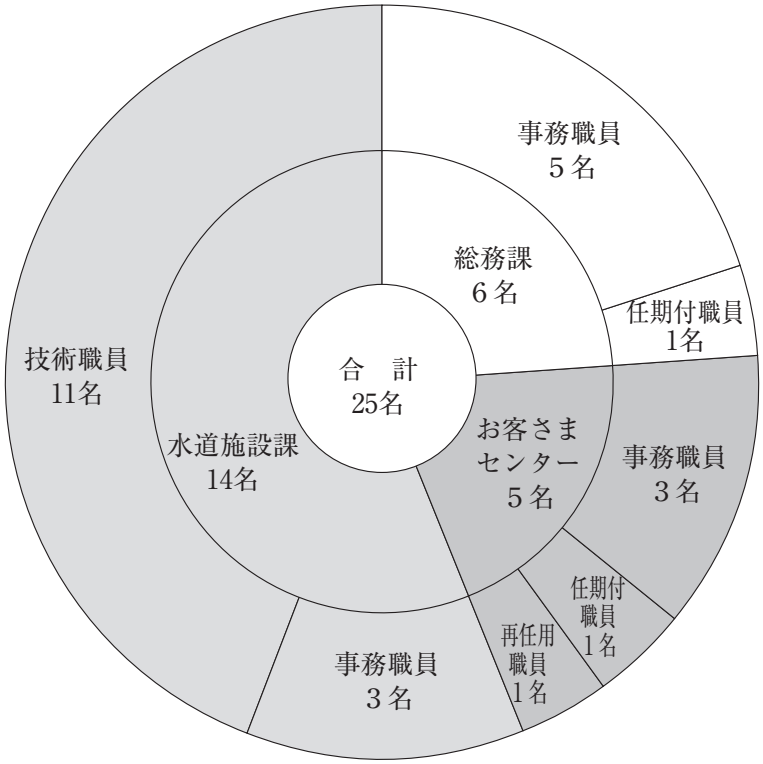
6　年度別・職種別職員数

（単位：人）

年度 ＼ 職種	事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
Ｒ７年度	11	11	2	1	25
Ｒ６年度	11	11	1	1	24
Ｒ５年度	11	11	0	1	23
Ｒ４年度	12	10	2	0	24
Ｒ３年度	12	11	2	0	25

（管理者、会計年度任用職員、下水道会計職員を除く）

7　所属別・職種別職員構成



＊課に属さない者(管理者・局長・総括次長)、会計年度任用職員を除く

8　職　員　給　与　費

(単位：千円)

科目＼年度		R７年度	R６年度	R５年度	R４年度	R３年度
基本給		116,625	117,134	120,465	122,789	125,398
手当		41,443	42,138	41,474	39,687	42,462
内訳	時間外勤務	4,101	4,472	6,158	3,068	4,203
	特殊勤務	71	86	150	106	122
	期末勤勉	31,794	32,324	29,994	30,479	32,530
	その他	5,477	5,256	5,172	6,034	5,607
法定福利費		31,746	31,098	30,161	32,441	33,650
賞与引当金繰入額		16,535	16,570	16,590	17,190	15,479
退職給付金		18,713	11,614	14,128	12,597	17,432
計		225,062	218,554	222,818	224,704	234,421

(資本勘定職員を含む)

9 電 算 業 務 概 要

(1) 電算処理に伴う業務内容

窓口業務の円滑化、事務作業の効率化を図るため、昭和49年12月に電算機処理を導入、以下の業務開発を行った。(当初、プログラム作成は職員により開発　平成22年４月システム開発業者に全面委託)

[料金調定システム]

処理業務名	処理内容
料金調定収納	・検針、料金調定、納付書、調定集計など、料金全般の処理 (昭和49年12月開発　平成22年４月帳票様式変更)
	・パンチャー依存処理の廃止、職員による即時入力処理の採用 (昭和62年11月全面変更)
	・検針カードの廃止、ハンディーターミナル機器による検針業務の採用 (平成２年４月開発　平成22年４月システム変更)
	・水道料金納入通知書等に三つ折りはがきを採用(プライバシー保護) (平成７年１月帳票様式変更)
	・水道料金納入通知書等のバーコードをEANコードに変更 (平成18年３月変更)
	・スマートデバイス及びモバイルプリンタによる検針業務の採用 (令和元年10月変更)
検定満期取替	計量法に基づくメーターの定期取替に伴う処理 (昭和51年４月開発　平成22年４月システム全面変更)

[給水装置工事受付システム]

給水窓口受付	工事許可証等の打出及び加入金、手数料の調定処理 (平成３年１月開発　平成８年４月全面変更　平成22年４月システム全面変更)

[公営企業会計システム]

固定資産管理	資産の適正管理と減価償却、資産台帳打出等の処理 (昭和56年4月開発　昭和60年４月全面変更　平成22年４月システム全面変更　令和３年４月クラウド化)
財務会計	予算編成、試算表、精算表、給水原価表等会計全般の処理 (昭和58年11月開発　平成22年４月システム全面変更　令和３年４月クラウド化)
入札・契約	入札・契約関係様式の打出、統計資料作成などの処理 (昭和63年７月開発　平成２年５月変更　平成22年４月システム全面変更　令和３年４月クラウド化)
企業債償還台帳作成	企業債の借入・償還の管理並びに年次別償還台帳打出などの処理 (昭和59年１月開発　平成２年11月全面変更　平成22年４月全面変更　令和３年４月クラウド化)

[給与計算システム]

給与計算	職員の給与、賞与、差額、年末調整、福利厚生などの処理 (市長部局へ電算機処理委託)

(2) 電算機器構成・明細

［料金調定システム］

	機器種別	機器構成		容量・台数
電算室	〔ホストマシン〕 NEC Express 5800 /R320c-E4			
		17型LCDコンソールユニット		1台
		無停電電源装置　1500VA		2台
	〔バックアップサーバ〕	BUFFALO RAID対応NAS“TeraStation WSS”		1台
お客さまセンター	〔周辺装置〕	端末機	Mate MKM30/B-4(デスクトップ型)	11台
			VersaPro VKT16/X-4(ノート型)	4台
		プリンター	MultiWriter8700	4台
			MultiWriter5500	2台
			MultiWriter9300C	1台
			MultiWriter4700	1台
			ColorMultiWriter3C751A	1台
		OCR読取装置(N6376-501A)		1台
		スマートデバイス(FZ-N1EJRAZPJ)		15台
		モバイルプリンタ(SM-T300i2-DB50 JP)		15台
水道施設	〔周辺装置〕	端末機	Mate MKM30/B-4(デスクトップ型)	1台
		プリンター	MultiWriter8700	1台
市窓口	〔周辺装置〕	プリンター	MultiWriter8700	1台

Ⅲ　給　　水　　状　　況

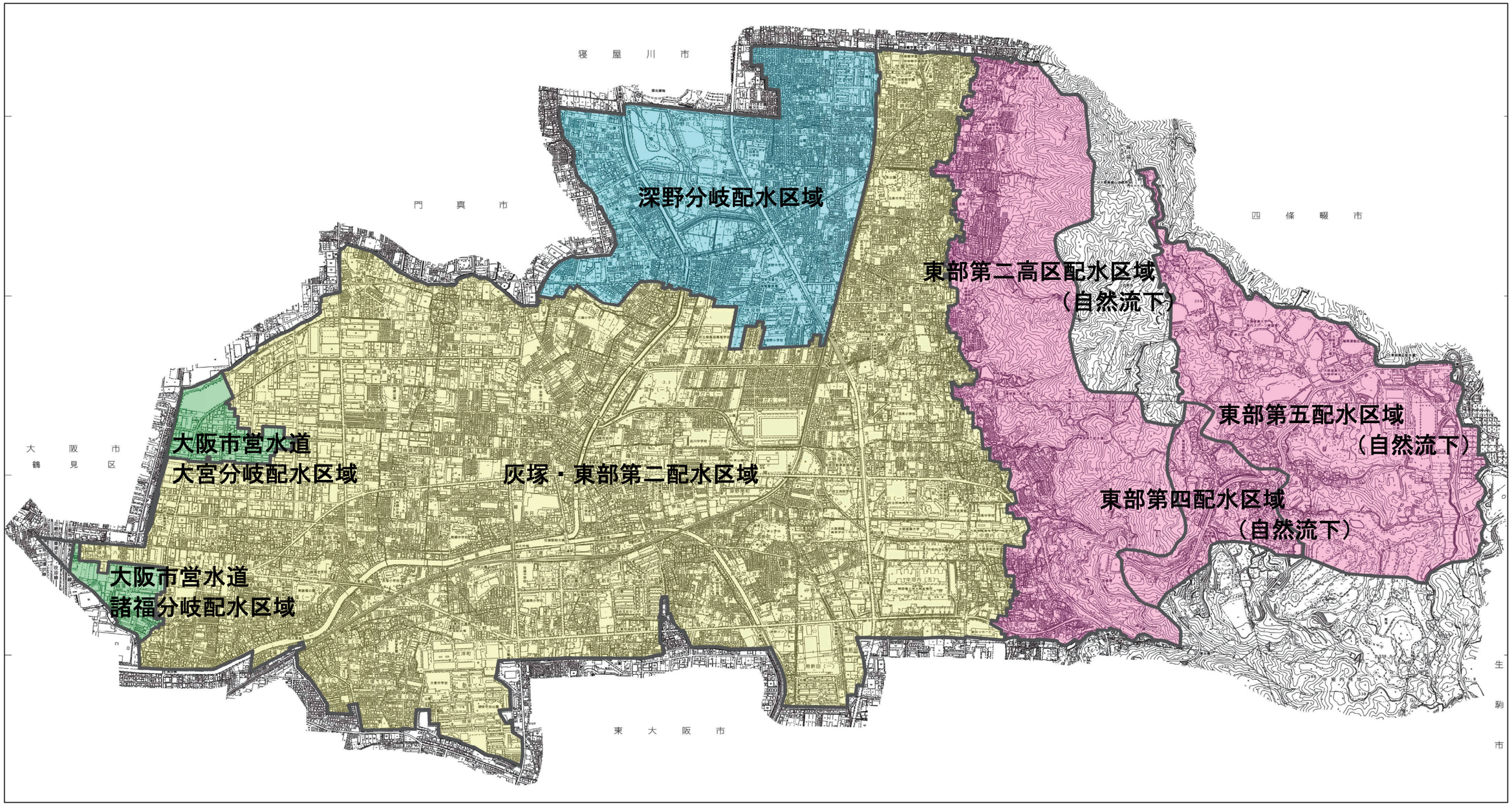
1　配　水　区　域　図

大阪広域水道企業団深野分岐配水区域

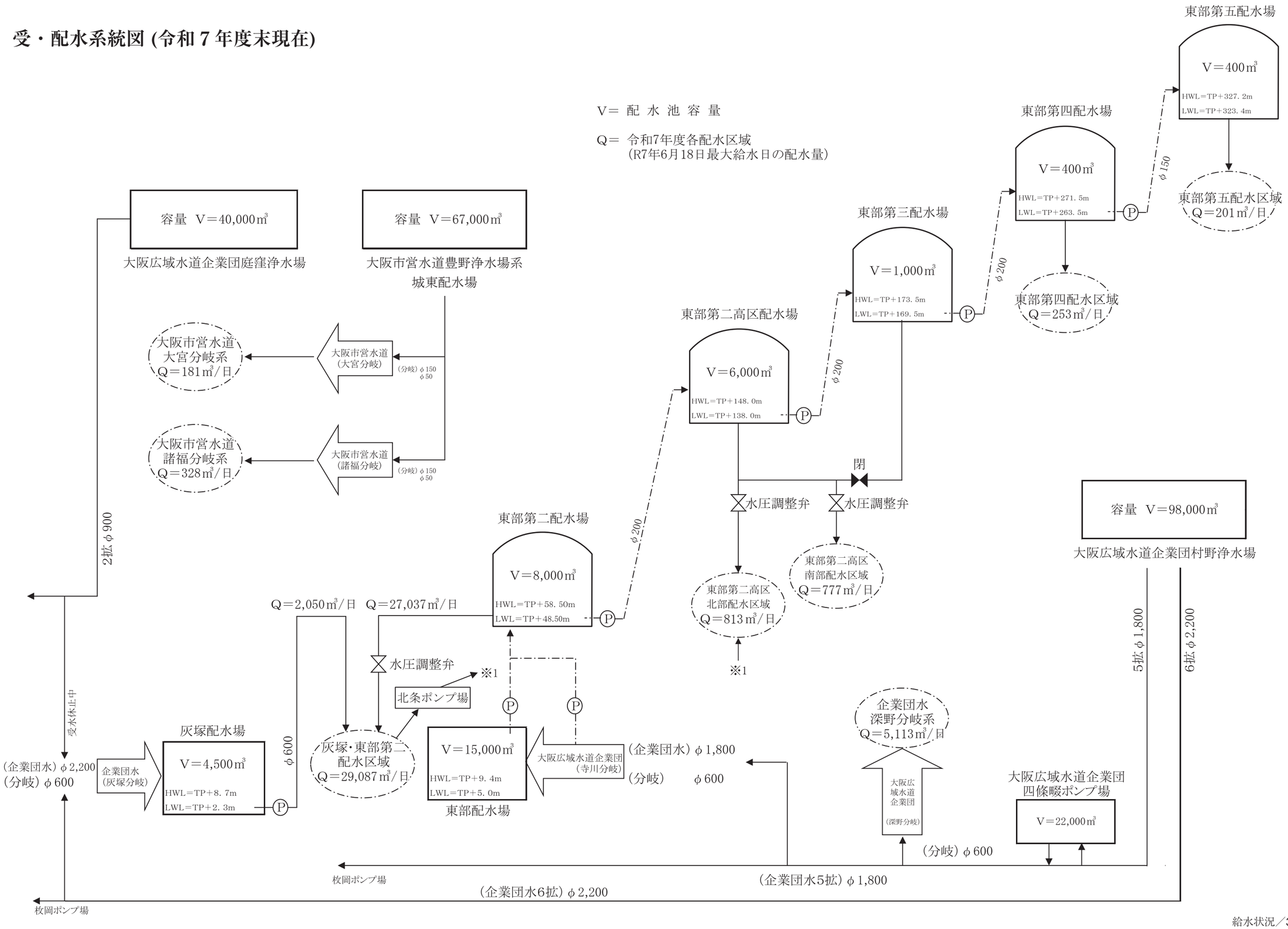
灰塚・東部第二配水区域

東部高区系配水区域（自然流下）

大阪市営水道配水区域



2　受・配水系統図 (令和７年度末現在)

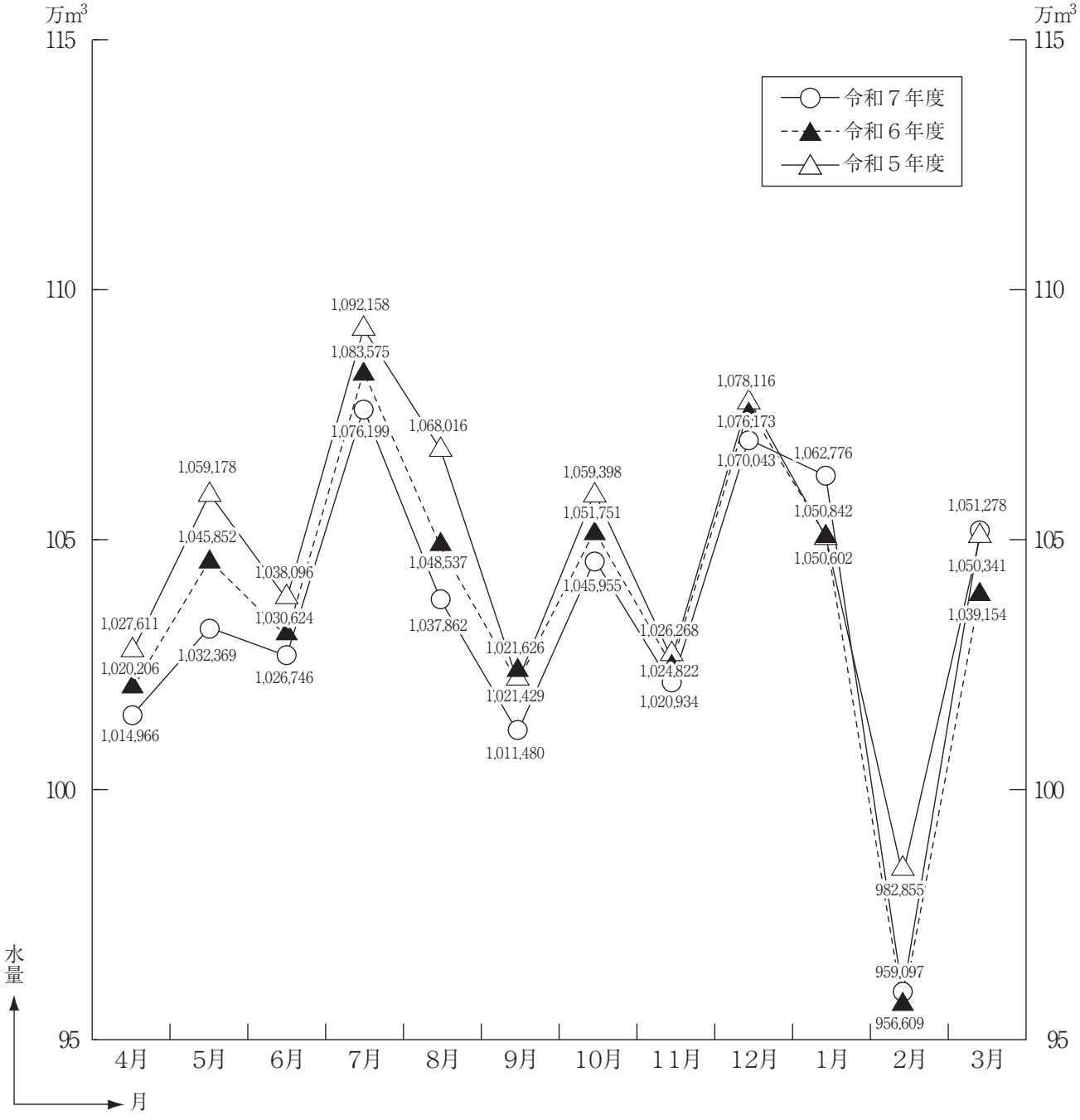


Ⅲ 給　水　状　況

1　配　水　区　域　図
2　受・配水系統図
3　配　水　量
4　月別電力使用量比較表
5　用途別年間使用水量
6　大口需要者一覧表
7　水　質　検　査　表
8　配　水　量　分　析　表

3　配　水　量

(1) 月間配水量の推移



（単位：㎥）

月 / 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和７年度	1,014,966	1,032,369	1,026,746	1,076,199	1,037,862	1,011,480	1,045,955	1,020,934	1,070,043	1,062,776	959,097	1,051,278
令和６年度	1,020,206	1,045,852	1,030,624	1,083,575	1,048,537	1,021,429	1,051,751	1,024,822	1,076,173	1,050,842	956,609	1,039,154
令和５年度	1,027,611	1,059,178	1,038,096	1,092,158	1,068,016	1,021,626	1,059,398	1,026,268	1,078,116	1,050,602	982,855	1,050,341

(2) 系統別毎月配水量

区分／月	大阪広域水道企業団水				
	東部第二	高区北部系	高区南部系	東部第四	東部第五
R７年４月	751,266	23,275	22,327	8,410	6,019
５月	767,967	23,688	22,405	8,468	5,945
６月	760,981	23,580	22,450	8,312	5,911
７月	795,992	24,478	23,420	8,857	8,254
８月	776,268	23,839	21,706	8,782	7,190
９月	748,674	23,175	21,246	8,434	5,988
10月	772,539	24,373	22,070	8,770	5,861
11月	744,456	23,683	21,823	8,572	5,231
12月	775,300	24,484	22,530	8,683	5,739
R８年１月	771,393	24,608	22,784	8,403	5,764
２月	692,541	22,054	20,521	8,133	5,218
３月	763,657	24,046	22,480	8,940	5,653
計	9,121,034	285,283	265,762	102,764	72,773
前年度	9,158,355	286,240	269,395	124,958	78,787
増減	△ 37,321	△ 957	△ 3,633	△ 22,194	△ 6,014

(3) 系統別一日平均配水量

区分／月	大阪広域水道企業団水				
	東部第二	高区北部系	高区南部系	東部第四	東部第五
R７年４月	25,042	776	744	280	201
５月	24,773	764	723	273	192
６月	25,366	786	748	277	197
７月	25,677	790	755	286	266
８月	25,041	769	700	283	232
９月	24,956	773	708	281	200
10月	24,921	786	712	283	189
11月	24,815	789	727	286	174
12月	25,010	790	727	280	185
R８年１月	24,884	794	735	271	186
２月	24,734	788	733	290	186
３月	24,634	776	725	288	182

（単位：㎥）

灰塚	深野	計	大阪市営水道（浄水）	合計
45,570	144,418	1,001,285	13,681	1,014,966
43,370	146,633	1,018,476	13,893	1,032,369
45,180	145,245	1,011,659	15,087	1,026,746
46,670	152,011	1,059,682	16,517	1,076,199
37,650	147,838	1,023,273	14,589	1,037,862
44,830	142,995	995,342	16,138	1,011,480
49,190	148,080	1,030,883	15,072	1,045,955
57,170	146,745	1,007,680	13,254	1,020,934
64,530	153,275	1,054,541	15,502	1,070,043
64,560	152,271	1,049,783	12,993	1,062,776
60,790	136,700	945,957	13,140	959,097
61,460	150,032	1,036,268	15,010	1,051,278
620,970	1,766,243	12,234,829	174,876	12,409,705
582,010	1,771,473	12,271,218	178,356	12,449,574
38,960	△ 5,230	△ 36,389	△ 3,480	△ 39,869

（単位：㎥）

灰塚	深野	大阪市営水道（浄水）
1,519	4,814	456
1,399	4,730	448
1,506	4,842	503
1,505	4,904	533
1,215	4,769	471
1,494	4,767	538
1,587	4,777	486
1,906	4,892	442
2,082	4,944	500
2,083	4,912	419
2,171	4,882	469
1,983	4,840	484

(4) 月別一日最大配水量の系統別配水量

区分／月	大阪広域水道企業団水				
	東部第二	高区北部系	高区南部系	東部第四	東部第五
R７年４月	25,868	802	737	319	234
５月	25,762	812	739	282	245
６月	27,037	813	777	253	201
７月	26,614	804	773	321	290
８月	26,210	792	736	316	241
９月	25,816	775	694	311	221
10月	26,471	836	760	320	186
11月	25,830	797	742	315	156
12月	25,699	873	771	246	142
R８年１月	25,213	819	756	284	201
２月	25,679	835	769	345	241
３月	25,531	813	740	316	170
年最大日	27,037	873	777	345	290
前年度	26,842	941	820	1,082	882
増減	195	△ 68	△ 43	△ 737	△ 592

4　月別電力使用量比較表

区分／月	灰塚配水場	東部配水場	東部第二配水場	東部第二高区配水場	東部第三配水場	東部第四配水場
R７年４月	4,080	86,860	25,310	3,608	9,477	2,555
５月	3,030	89,370	25,890	3,794	9,626	2,604
６月	3,680	91,500	25,510	3,509	9,345	2,655
７月	4,460	96,890	27,600	4,128	11,537	3,535
８月	4,270	95,770	26,390	3,910	10,733	3,174
９月	5,120	91,880	25,080	3,536	9,633	2,640
10月	4,520	91,840	25,760	3,418	9,847	2,612
11月	9,060	85,700	24,980	3,238	9,181	2,303
12月	12,190	89,544	26,400	3,650	9,663	2,446
R８年１月	12,080	88,510	26,420	3,636	9,431	2,473
２月	11,260	77,840	23,920	3,381	8,877	2,260
３月	11,660	86,060	26,080	3,721	9,744	2,402
計	85,410	1,071,764	309,340	43,529	117,094	31,659
前年度	48,450	1,059,940	319,360	47,953	134,565	33,984
増減	36,960	11,824	△ 10,020	△ 4,424	△ 17,471	△ 2,325

（単位：㎥）

灰塚	深野	大阪市水（浄水）	最大配水日	1日最大配水量
2,080	5,095	462	21日	35,597
1,750	4,917	467	20日	34,974
2,050	5,113	509	18日（年間最大日）	36,753
1,900	5,056	553	7日	36,311
1,570	4,871	532	4日	35,268
1,710	5,094	633	1日	35,254
1,880	5,100	482	23日	36,035
1,950	4,987	448	4日	35,225
2,330	5,602	471	31日	36,134
2,900	4,954	435	29日	35,562
2,570	5,044	523	9日	36,006
2,360	4,938	527	5日	35,395
2,900	5,602	633	6月18日	36,753
2,330	5,470	557	6月12日	36,725
570	132	76		28

（単位：ｋｗｈ）

東部第五配水場	北条ポンプ場	水質監視モニター	合計	配水量1㎥当り使用電力量	
				総合	直送をのぞく
357	1,372	373	133,992	0.132	0.156
291	1,381	378	136,364	0.132	0.156
277	1,302	375	138,153	0.135	0.159
312	1,348	387	150,197	0.140	0.165
318	1,319	390	146,274	0.141	0.167
282	1,306	375	139,852	0.138	0.164
299	1,321	382	139,999	0.134	0.159
411	1,304	378	136,555	0.134	0.159
511	1,363	452	146,219	0.137	0.162
535	1,382	525	144,992	0.136	0.162
457	1,254	438	129,687	0.135	0.160
460	1,366	445	141,938	0.135	0.160
4,510	16,018	4,898	1,684,222	0.136	0.161
4,565	16,713	4,982	1,670,512	0.134	0.164
△ 55	△ 695	△ 84	13,710	0.002	△ 0.003

5　用途別年間使用水量

(1) 用途別年間使用水量比較表（令和７年４月１日～令和８年３月31日）

年度＼用途		一般用（家庭用）		前年度比(%)	事業用		前年度比(%)	官公署･学校･病院用	
		使用量	%		使用量	%		使用量	%
令和7	水量	10,311,298	85.89	-1.04	1,013,288	8.44	-3.33	649,647	5.41
	件数	55,156	98.40	0.51	398	0.71	0.51	374	0.67
6	水量	10,419,619	85.74	-0.74	1,048,188	8.62	0.76	661,269	5.44
	件数	54,877	98.45	0.09	396	0.71	0.76	364	0.65
5	水量	10,496,879	85.84	-1.66	1,040,235	8.51	0.83	656,105	5.37
	件数	54,830	98.46	-0.16	393	0.71	-2.00	350	0.63
4	水量	10,673,806	86.09	-2.40	1,031,646	8.32	-0.68	649,655	5.24
	件数	54,917	98.48	0.50	401	0.72	0.50	348	0.62
3	水量	10,936,805	86.52	-1.48	1,038,731	8.22	-4.09	630,624	4.99
	件数	54,645	98.52	0.37	399	0.72	-1.72	296	0.53
2	水量	11,101,197	86.50	2.62	1,083,008	8.44	-7.62	616,196	4.80
	件数	54,446	98.50	0.20	406	0.73	1.50	289	0.52
元	水量	10,817,460	84.88	-0.46	1,172,339	9.20	0.36	716,073	5.62
	件数	54,340	98.54	0.41	400	0.73	-0.74	286	0.52
平成30	水量	10,867,127	84.61	-1.27	1,168,081	9.09	2.57	761,559	5.93
	件数	54,117	98.47	0.20	403	0.73	1.77	303	0.55
29	水量	11,007,068	84.92	-0.87	1,138,769	8.78	-3.85	753,023	5.81
	件数	54,007	98.54	0.09	396	0.72	-0.50	304	0.55
28	水量	11,103,447	84.68	-0.51	1,184,398	9.03	-0.33	766,030	5.84
	件数	53,956	98.52	0.15	398	0.73	0.76	304	0.56
27	水量	11,160,662	84.63	-0.85	1,188,346	9.01	-3.01	777,960	5.90
	件数	53,875	98.52	0.23	395	0.72	-0.75	303	0.55
26	水量	11,255,795	84.45	-1.90	1,225,173	9.19	0.55	792,274	5.94
	件数	53,752	98.55	0.38	398	0.73	-0.25	299	0.55
25	水量	11,473,352	84.61	-1.07	1,218,458	8.99	-1.76	800,283	5.90
	件数	53,550	98.52	-0.26	399	0.73	-1.24	298	0.55
24	水量	11,596,920	84.74	-1.40	1,240,323	9.06	-5.57	782,305	5.72
	件数	53,692	98.56	0.04	404	0.74	1.00	290	0.53
23	水量	11,761,518	84.40	-1.77	1,313,423	9.42	-8.55	793,533	5.69
	件数	53,670	98.55	-1.28	400	0.73	0.50	288	0.53
22	水量	11,972,891	83.62	0.35	1,436,231	10.03	-7.73	833,229	5.82
	件数	54,364	98.63	0.39	398	0.72	-5.01	252	0.46
21	水量	11,931,491	83.18	-0.90	1,556,515	10.85	-5.67	767,274	5.35
	件数	54,155	98.61	0.51	419	0.76	1.95	249	0.45
20	水量	12,039,471	82.66	-1.54	1,650,013	11.33	-4.66	775,931	5.33
	件数	53,881	98.57	1.12	411	0.75	-0.24	243	0.44
19	水量	12,228,234	82.33		1,730,630	11.65		787,974	5.31
	件数	53,285	98.51		412	0.76		247	0.46

（単位：㎥・戸）

前年度比(%)	公衆浴場用 使用量	%	前年度比(%)	臨時用 使用量	%	前年度比(%)	合計 使用量	%	前年度比(%)
-1.76	19,855	0.17	44.27	11,063	0.09	1.17	12,005,151	100	-1.22
2.75	2	0.00	0.00	123	0.22	13.89	56,053		0.55
0.79	13,762	0.11	-20.50	10,935	0.09	-36.54	12,153,773	100	-0.61
4.00	2	0.00	0.00	108	0.19	-2.70	55,747		0.11
0.99	17,311	0.14	-12.54	17,230	0.14	-27.54	12,227,760	100	-1.38
0.57	2	0.00	0.00	111	0.20	9.90	55,686		-0.15
3.02	19,794	0.16	-27.10	23,779	0.19	237.24	12,398,680	100	-1.91
17.57	2	0.00	-33.33	101	0.18	-16.53	55,769		0.55
2.34	27,151	0.21	7.75	7,051	0.06	-7.42	12,640,362	100	-1.50
2.42	3	0.01	0.00	121	0.22	-9.02	55,464		0.34
-13.95	25,197	0.20	-4.16	7,616	0.06	-33.66	12,833,214	100	0.70
1.05	3	0.01	0.00	133	0.24	17.70	55,277		0.24
-5.97	26,291	0.21	-16.80	11,480	0.09	-26.56	12,743,643	100	-0.78
-5.61	3	0.01	0.00	113	0.20	-13.74	55,142		0.34
1.13	31,599	0.25	-19.35	15,631	0.12	-37.94	12,843,997	100	-0.92
-0.33	3	0.01	-25.00	131	0.24	32.32	54,957		0.27
-1.70	39,180	0.30	-13.51	25,188	0.19	87.45	12,963,228	100	-1.14
0.00	4	0.01	-33.33	99	0.18	-1.00	54,810		0.08
-1.53	45,301	0.35	-2.49	13,437	0.10	-7.97	13,112,613	100	-0.57
0.33	6	0.01	0.00	100	0.18	-10.71	54,764		0.13
-1.81	46,456	0.35	-1.03	14,600	0.11	50.21	13,188,024	100	-1.06
1.34	6	0.01	0.00	112	0.20	25.84	54,691		0.27
-1.00	46,938	0.35	-6.26	9,720	0.07	-43.31	13,329,900	100	-1.69
0.34	6	0.01	0.00	89	0.16	-15.24	54,544		0.34
2.30	50,071	0.37	-7.14	17,145	0.13	34.72	13,559,309	100	-0.93
2.76	6	0.01	0.00	105	0.19	23.53	54,358		-0.22
-1.41	53,920	0.39	2.35	12,726	0.09	-14.12	13,686,194	100	-1.79
0.69	6	0.01	0.00	85	0.16	-11.46	54,477		0.03
-4.76	52,682	0.38	-17.69	14,819	0.11	36.66	13,935,975	100	-2.66
14.29	6	0.01	-25.00	96	0.18	-3.03	54,460		-1.20
8.60	64,005	0.45	-7.20	10,844	0.08	-46.79	14,317,200	100	-0.19
1.20	8	0.01	0.00	99	0.18	4.21	55,121		0.36
-1.12	68,971	0.48	-1.96	20,378	0.14	-31.24	14,344,629	100	-1.52
2.47	8	0.01	-11.11	95	0.17	-20.17	54,926		0.48
-1.53	70,352	0.48	-12.72	29,637	0.20	16.46	14,565,404	100	-1.94
-1.62	9	0.02	-10.00	119	0.22	-13.14	54,663		1.06
	80,602	0.54		25,449	0.17		14,852,889	100	
	10	0.02		137	0.25		54,091		

(2) 用途別・段階別給水量比較表（令和７年４月～令和８年３月)

1か月の使用水量		0 ～ 5	6 ～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～100
家事用	戸　数	142,008	141,902	258,071	115,868	35,330	8,675	4,176
	比　率 (%)	20.1	20.1	36.5	16.4	5.0	1.2	0.6
	使用水量 (㎥)	323,941	1,170,197	3,937,659	2,824,497	1,205,702	383,011	259,561
	比　率 (%)	3.1	11.3	38.2	27.4	11.7	3.7	2.5
	水道料金 (円)	69,455,471	74,643,421	334,711,745	336,916,163	177,777,528	64,698,733	51,318,751
	比　率 (%)	5.9	6.4	28.6	28.8	15.2	5.5	4.4
事業用	戸　数	402	321	567	342	344	285	813
	比　率 (%)	8.3	6.6	11.7	7.1	7.1	5.9	16.8
	使用水量 (㎥)	736	2,621	8,468	8,738	12,191	12,912	58,065
	比　率 (%)	0.1	0.3	0.8	0.9	1.2	1.3	5.7
	水道料金 (円)	199,980	169,290	722,953	1,078,704	1,832,369	2,195,424	12,172,732
	比　率 (%)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.6	0.7	3.8
官公署・学校	戸　数	2,296	177	161	123	90	74	322
	比　率 (%)	52.2	4.0	3.7	2.8	2.0	1.7	7.3
	使用水量 (㎥)	1,636	1,370	2,375	3,056	3,196	3,301	23,968
	比　率 (%)	0.3	0.2	0.4	0.5	0.5	0.5	3.7
	水道料金 (円)	2,063,160	163,350	255,420	420,288	514,052	571,582	5,155,018
	比　率 (%)	1.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	2.4
公衆浴場用	戸　数	0	0	0	0	0	0	0
	比　率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	使用水量 (㎥)	0	0	0	0	0	0	0
	比　率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	水道料金 (円)	0	0	0	0	0	0	0
	比　率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
臨時用	戸　数	1,167	142	85	25	8	2	23
	比　率 (%)	79.2	9.6	5.8	1.7	0.5	0.1	1.6
	使用水量 (㎥)	1,481	1,102	1,220	618	288	93	1,711
	比　率 (%)	13.4	10.0	11.0	5.6	2.6	0.8	15.5
	水道料金 (円)	3,286,250	411,950	400,400	229,900	130,900	45,650	869,550
	比　率 (%)	42.1	5.3	5.1	2.9	1.7	0.6	11.1
合計	戸　数	145,873	142,542	258,884	116,358	35,772	9,036	5,334
	比　率 (%)	20.3	19.9	36.1	16.2	5.0	1.3	0.7
	使用水量 (㎥)	327,794	1,175,290	3,949,722	2,836,909	1,221,377	399,317	343,305
	比　率 (%)	2.7	9.8	32.9	23.6	10.2	3.3	2.9
	水道料金 (円)	75,004,861	75,388,011	336,090,518	338,645,055	180,254,849	67,511,389	69,516,051
	比　率 (%)	4.4	4.4	19.7	19.8	10.6	4.0	4.1

（単位：戸・㎥・円）

101～300	301～500	501～600	601～1,000	1,001～	合　計	%	
678	58	44	56	10	706,876		1か月あたりの使用水量(㎥)
0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	98.5	
108,337	22,769	24,642	40,401	10,581	10,311,298		14.59
1.1	0.2	0.2	0.4	0.1	100.0	85.9	1㎥あたりの供給単価(円)
29,047,590	7,116,472	8,076,266	13,556,873	3,644,443	1,170,963,456		
2.5	0.6	0.7	1.2	0.3	100.0	68.6	113.56
908	402	93	147	221	4,845		1か月あたりの使用水量(㎥)
18.7	8.3	1.9	3.0	4.6	100.0	0.7	
162,193	160,523	50,882	112,817	423,142	1,013,288		209.14
16.0	15.8	5.0	11.1	41.8	100.0	8.4	1㎥あたりの供給単価(円)
44,582,450	50,333,349	16,633,386	38,044,611	149,233,436	317,198,684		
14.1	15.9	5.2	12.0	47.0	100.0	18.6	313.04
657	186	65	100	146	4,397		1か月あたりの使用水量(㎥)
14.9	4.2	1.5	2.3	3.3	100.0	0.6	
120,854	72,351	35,895	76,224	305,421	649,647		147.75
18.6	11.1	5.5	11.7	47.0	100.0	5.4	1㎥あたりの供給単価(円)
33,510,180	22,641,333	11,768,735	25,721,542	107,996,933	210,781,593		
15.9	10.7	5.6	12.2	51.2	100.0	12.3	324.46
1	0	2	12	9	24		1か月あたりの使用水量(㎥)
4.2	0.0	8.3	50.0	37.5	100.0	0.0	
293	0	1,120	8,557	9,885	19,855		827.29
1.5	0.0	5.6	43.1	49.8	100.0	0.2	1㎥あたりの供給単価(円)
44,853	0	44,853	442,271	751,699	1,283,676		
3.5	0.0	3.5	34.5	58.6	100.0	0.1	64.65
21	0	0	0	1	1,474		1か月あたりの使用水量(㎥)
1.4	0.0	0.0	0.0	0.1	100.0	0.2	
3,460	0	0	0	1,090	11,063		7.51
31.3	0.0	0.0	0.0	9.9	100.0	0.1	1㎥あたりの供給単価(円)
1,831,500	0	0	0	594,000	7,800,100		
23.5	0.0	0.0	0.0	7.6	100.0	0.5	705.06
2,265	646	204	315	387	717,616		1か月あたりの使用水量(㎥)
0.3	0.1	0.0	0.0	0.1	100.0	100.0	
395,137	255,643	112,539	237,999	750,119	12,005,151		16.73
3.3	2.1	0.9	2.0	6.2	100.0	100.0	1㎥あたりの供給単価(円)
109,016,573	80,091,154	36,523,240	77,765,297	262,220,511	1,708,027,509		
6.4	4.7	2.1	4.6	15.4	100.0	100.0	142.27

6　大口需要者一覧表

大口需要者		年間使用量（㎥）	平均	
順位	業種		1か月（㎥）	1日（㎥）
1	共用マンション	78,156	6,513	214
2	医療事業	56,475	4,706	155
3	共用マンション	54,326	4,527	149
4	テナントビル	50,489	4,207	138
5	医療事業	49,284	4,107	135
6	共用マンション	47,857	3,988	131
7	共用マンション	47,453	3,954	130
8	共用マンション	45,610	3,801	125
9	食品産業	42,454	3,538	116
10	共用マンション	41,780	3,482	114
11	共用マンション	35,101	2,925	96
12	共用マンション	34,487	2,874	94
13	共用マンション	34,433	2,869	94
14	テナントビル	31,517	2,626	86
15	教育	31,450	2,621	86
16	共用マンション	30,141	2,512	83
17	教育	29,288	2,441	80
18	工場	29,028	2,419	80
19	共用マンション	27,837	2,320	76
20	共用マンション	26,847	2,237	74

7　水　質　検　査　表

（令和７年４月１日～令和８年３月31日）

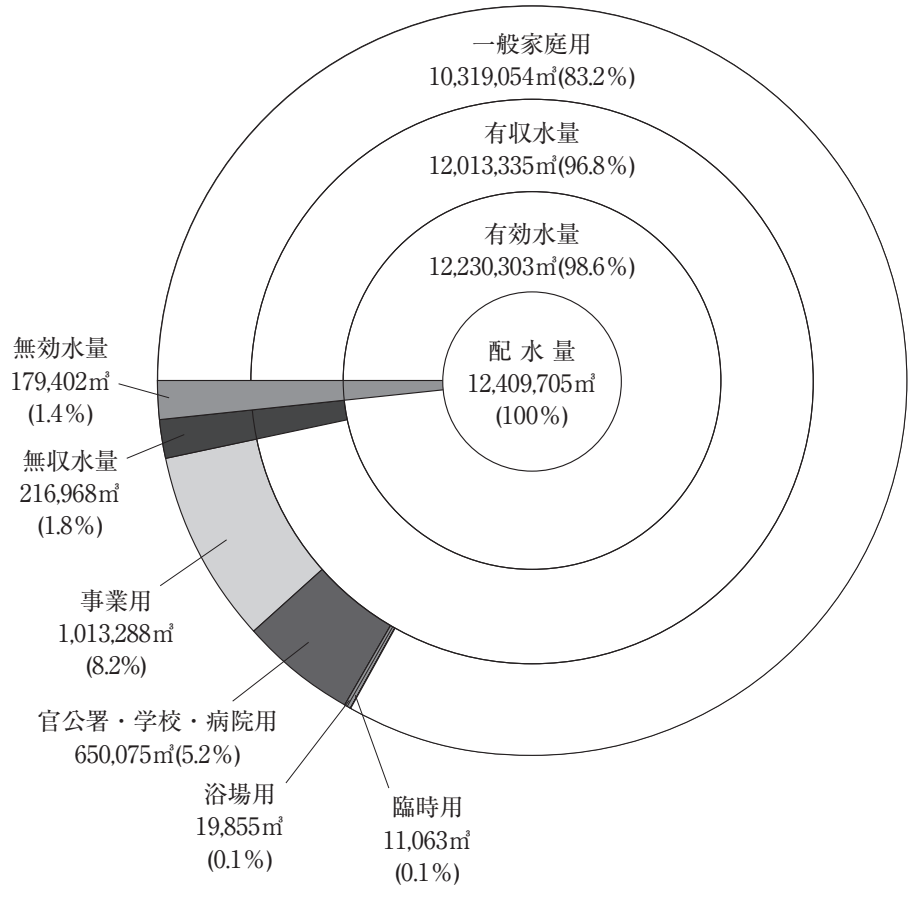
検査項目（水質基準項目）	水質基準	灰塚配水場系（企業団村野系）			東部配水場系（企業団村野系）			深野系（企業団村野系）			大阪市水系		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
一般細菌	１㎖中100個以下	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし
カドミウム及びその化合物	0.003mg/ℓ以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水銀及びその化合物	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下	0.92	0.92	0.92	0.92	0.8	0.87	0.9	0.9	0.9	0.86	0.86	0.86
フッ素及びその化合物	0.8mg/ℓ以下	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
１，４－ジオキサン	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩素酸	0.6mg/ℓ以下	0.08	0.06未満	0.06未満	0.16	0.06未満	0.06未満	0.07	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
クロロ酢酸	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	0.006	0.006未満	0.006未満	0.014	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.008	0.006未満	0.006未満
ジクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満
ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
臭素酸	0.01mg/ℓ以下	0.002	0.001未満	0.002	0.004	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001未満	0.001
総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.02	0.001未満	0.001未満	0.04	0.001未満	0.01	0.02	0.001未満	0.001未満	0.02	0.001未満	0.001未満
トリクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
ブロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.006	0.003未満	0.003未満	0.012	0.003未満	0.004	0.004	0.003未満	0.003未満	0.008	0.003未満	0.003
ブロモホルム	0.09mg/ℓ以下	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
鉄及びその化合物	0.3mg/ℓ以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
銅及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	11.3	11.1	11.2	12.5	11.1	11.7	11.6	11.6	11.6	12.5	12.5	12.5
マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩化物イオン	200mg/ℓ以下	18.4	10.8	15.9	18.7	11.1	16.1	18.4	11.1	16	18	8	14
カルシウム･マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	46	38	41	46	38	42	46	39	42	47	37	42
蒸発残留物	500mg/ℓ以下	152	77	98	130	79	97	116	84	98	127	88	107
陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジェオスミン	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
２－メチルイボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フェノール類	0.005mg/ℓ以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/ℓ以下	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.8
ｐＨ値	5.8以上8.6以下	7.68	7.1	7.37	7.74	7.08	7.42	7.63	7.09	7.29	7.74	7.37	7.53
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし			異常なし		
色度	５度以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.6	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁度	２度以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満

検査項目（水質管理目標設定項目）	目標値	灰塚配水場系(企業団村野系)			東部配水場系（企業団村野系）			深野系（企業団村野系）			大阪市水系		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
PFOS及びPFOA	0.00005mg/l以下	0.000008	0.000008	0.000008	0.000008	0.000006	0.000007	0.000008	0.000008	0.000008	0.00001	0.00001	0.00001

8　配水量分析表

（単位：㎥，％）

項目＼年度	R７年度		R６年度		R５年度	
	水　量	比　率	水　量	比　率	水　量	比　率
総配水量	12,409,705	100.0	12,449,574	100.0	12,554,265	100.0
有効水量	12,230,303	98.6	12,373,359	99.3	12,522,283	99.7
有収水量	12,013,335	96.8	12,155,662	97.6	12,231,138	97.4
料金水量	12,013,335	96.8	12,155,662	97.6	12,231,138	97.4
無収水量	216,968	1.8	217,697	1.7	291,145	2.3
メーター不感水量	173,736	1.4	174,296	1.4	251,085	2.0
局事業用水量	42,194	0.4	36,893	0.3	38,831	0.3
消防用水量	1,038	0.0	6,508	0.0	1,229	0.0
無効水量	179,402	1.4	76,215	0.7	31,982	0.3



Ⅳ 料　金　調　定

1　料　金　表

2　水道料金調定収入

3　メーター使用料金調定収入

4　年度別調定及び料金収納状況表
（水道料金＋メーター使用料金）

5　水道料金調定等件数一覧表

6　水道料金等収納種別件数一覧表
（納　付　書　等）

7　月別検針状況表

8　府内各市町村水道料金比較表

9　料　金　変　遷　表

10　手　数　料　一　覧　表

Ⅳ 料　金　調　定

1 料　金　表

(1) 水道料金表(１か月)

(平成22年10月１日適用)

料金 / 用途	基本料金 水量	基本料金 料金	超過料金 水量	超過料金 料金
一般用	10㎥	900円	11～20㎥	１㎥につき140円
			21～30	180
			31～50	220
			51～100	260
			101～300	300
			301以上	330
公衆浴場用	600	40,776	601～3,000	116
			3,001以上	135
臨時用	10	5,000	11以上	500

※　上記の表により算定したそれぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額及び地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(１円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

(2) メーター使用料金、予納金及び加入金表

口径	メーター使用料金(１か月分)	予納金 臨時用	加入金 新設工事	加入金 増径工事
㎜	円	千円	円	増口径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。ただし、13㎜から20㎜以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
13	48	150	150,000	
20	87	150		
25	97	220	300,000	
40	194	管理者が別に定める。	1,000,000	
50	388		1,700,000	
75	1,067		4,000,000	
100	1,359		8,000,000	
150	2,524		22,500,000	
200	3,883		管理者が別に定める。	
実施年月日	H10. 4. 1	S53. 1. 1	H13. 4. 1	

※　上記の表に掲げる区分により定められたメーター使用料金･加入金それぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額及び地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(１円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

2 水道料金調定収入

（消費税等込み）

種別／月	調定		収入	
	件数	金額	件数	金額
	件	円	件	円
R７年４月	26,614	154,005,294	1,418	4,399,679
５月	29,920	176,474,695	23,684	142,810,939
６月	25,862	110,562,179	26,655	164,312,959
７月	28,200	131,070,359	16,841	115,444,872
８月	25,806	104,396,457	17,113	131,341,755
９月	28,240	126,413,334	15,913	105,980,822
10月	25,791	102,590,439	18,132	128,240,759
11月	28,239	118,797,382	14,665	101,827,809
12月	26,858	158,018,299	19,022	123,188,722
R８年１月	29,972	183,671,392	25,232	152,246,785
２月	26,870	169,060,189	27,568	175,019,019
３月	30,110	170,841,277	26,127	166,065,959
計	332,482	1,705,901,296	232,370	1,510,880,079
前年度	339,105	2,096,298,295	301,445	1,899,791,428
比較増減	-6,623	-390,396,999	-69,075	-388,911,349
%	-2.0	-22.9	-29.7	-25.7
備考	収入の数値は重納等除外前			

3 メーター使用料金調定収入

（消費税等込み）

種別／月	調定		収入	
	件数	金額	件数	金額
	件	円	件	円
R７年４月	24,179	4,180,645	1,185	199,529
５月	25,725	4,675,024	21,725	3,776,859
６月	24,370	4,240,662	23,528	4,273,378
７月	25,757	4,678,834	25,007	4,370,730
８月	24,357	4,227,838	24,439	4,434,648
９月	25,732	4,681,931	24,527	4,267,156
10月	24,392	4,234,037	26,819	4,866,173
11月	25,776	4,685,065	23,269	4,051,672
12月	24,447	4,241,980	27,236	4,925,916
R８年１月	25,790	4,687,865	23,906	4,167,997
２月	24,389	4,238,553	24,538	4,455,586
３月	25,928	4,706,042	24,110	4,195,706
計	300,842	53,478,476	270,289	47,985,350
前年度	299,022	52,961,766	269,069	47,587,347
比較増減	1,820	516,710	1,220	398,003
%	0.6	1.0	0.5	0.8
備考	収入の数値は重納等除外前			

4 年度別調定及び料金収納状況表（水道料金＋メーター使用料金）

年度＼項目		調定額		収
		件数（件）	金額（円）	件数（件）
R７	過年度	36,370	207,920,206	34,167
	現年度	332,482	1,759,379,772	297,119
	計	368,852	1,967,299,978	331,286
R６	過年度	36,246	209,298,625	34,138
	現年度	339,105	2,149,260,061	304,454
	計	375,351	2,358,558,686	338,592
R５	過年度	34,973	202,314,218	32,911
	現年度	338,401	2,158,395,950	303,798
	計	373,374	2,360,710,168	336,709
R４	過年度	34,845	208,660,819	32,847
	現年度	330,516	1,824,709,673	297,208
	計	365,361	2,033,370,492	330,055
R３	過年度	34,468	208,821,558	32,483
	現年度	337,211	2,215,703,455	304,033
	計	371,679	2,424,525,013	336,516

（消費税等込み）

入額	未収額		収納率（%）
金額（円）	件数（件）	金額（円）	
202,065,085	2,203	5,855,121	97.2
1,557,473,152	35,363	201,906,620	88.5
1,759,538,237	37,566	207,761,741	89.4
204,086,241	2,108	5,212,384	97.5
1,945,520,031	34,651	203,740,030	90.5
2,149,606,272	36,759	208,952,414	91.1
197,387,017	2,062	4,927,201	97.6
1,952,752,649	34,603	205,643,301	90.5
2,150,139,666	36,665	210,570,502	91.1
203,528,977	1,998	5,131,842	97.5
1,626,683,020	33,308	198,026,653	89.1
1,830,211,997	35,306	203,158,495	90.0
203,556,168	1,985	5,265,390	97.5
2,011,226,335	33,178	204,477,120	90.8
2,214,782,503	35,163	209,742,510	91.3

5 水道料金調定等件数一覧表

検針月	調定関係										D 再通知件数
	A 調定件数	B Aのうち口座振替件数	B／A 口座振替率	口座振替件数内訳				C Aのうち納付書件数	C／A 納付書率		
				銀行	率	郵便局	率				
	件	件	%	件	%	件	%	件	%		件
R７年４月	26,614	17,637	66.27	13,884	78.72	3,753	21.28	8,977	33.73		2,297
５月	29,920	19,864	66.39	16,286	81.99	3,578	18.01	10,056	33.61		2,308
６月	25,862	17,302	66.90	13,513	78.10	3,789	21.90	8,560	33.10		2,118
７月	28,200	18,990	67.34	15,429	81.25	3,561	18.75	9,210	32.66		2,166
８月	25,806	17,260	66.88	13,493	78.17	3,767	21.83	8,546	33.12		2,141
９月	28,240	19,054	67.47	15,499	81.34	3,555	18.66	9,186	32.53		2,186
10月	25,791	17,230	66.81	13,472	78.19	3,758	21.81	8,561	33.19		2,156
11月	28,239	19,020	67.35	15,467	81.32	3,553	18.68	9,219	32.65		2,101
12月	26,858	17,632	65.65	13,846	78.53	3,786	21.47	9,226	34.35		2,225
R８年１月	29,972	19,873	66.31	16,272	81.88	3,601	18.12	10,099	33.69		2,249
２月	26,870	17,645	65.67	13,855	78.52	3,790	21.48	9,225	34.33		2,333
３月	30,110	19,868	65.98	16,242	81.75	3,626	18.25	10,242	34.02		2,315
計	332,482	221,375		177,258		44,117		111,107			26,595
月平均	27,707	18,448	66.59	14,772	79.98	3,676	20.02	9,259	33.41		2,216

再通知関係						停水関係					
E Dのうち再振替件数	F Dのうち納付書件数	D／A 再通知率	E／B 口座再振替率	F／C 納付書再送付率	納付書再送付日	G 督促件数	G／A 督促率	G／D 再通知不納率	H 停水件数	H／A 停水率	停水月日
件	件	%	%	%		件	%	%	件	%	
503	1,794	8.63	2.85	19.98	5／30	1,169	4.39	50.89	34	0.13	8／19
427	1,881	7.71	2.15	18.71	6／30	1,180	3.94	51.13	41	0.14	9／9
383	1,735	8.19	2.21	20.27	7／31	1,126	4.35	53.16	37	0.14	10／15
314	1,852	7.68	1.65	20.11	8／29	1,181	4.19	54.52	44	0.16	11／11
406	1,735	8.30	2.35	20.30	9／30	1,060	4.11	49.51	30	0.12	12／16
352	1,834	7.74	1.85	19.97	10／31	1,193	4.22	54.57	36	0.13	1／20
431	1,725	8.36	2.50	20.15	11／28	1,066	4.13	49.44	30	0.12	2／17
305	1,796	7.44	1.60	19.48	12／26	1,100	3.90	52.36	31	0.11	3／17
481	1,744	8.28	2.73	18.90	1／30	1,125	4.19	50.56	41	0.15	4／14
410	1,839	7.50	2.06	18.21	2／27	1,188	3.96	52.82	37	0.12	5／19
530	1,803	8.68	3.00	19.54	3／31	1,116	4.15	47.84	43	0.16	6／16
410	1,905	7.69	2.06	18.60	4／30	1,220	4.05	52.70	48	0.16	7／14
4,952	21,643					13,724			452		
413	1,804	8.02	2.25	19.52		1,144	4.13	51.63	38	0.14	

6 水道料金等収納種別件数一覧表（納付書等）

	水道料金等収納種別内訳							
	コンビニ・スマホ決済	比率	ゆうちょ銀行収納	比率	銀行・市窓口等	比率	小計	比率
	件	%	件	%	件	%	件	%
R７年４月	10,237	92.6	262	2.4	558	5.0	11,057	100
５月	8,140	92.2	200	2.3	491	5.6	8,831	100
６月	7,715	90.4	259	3.0	563	6.6	8,537	100
７月	10,021	93.6	219	2.0	461	4.3	10,701	100
８月	7,580	90.8	216	2.6	552	6.6	8,348	100
９月	8,886	93.1	212	2.2	442	4.6	9,540	100
10月	10,375	93.1	232	2.1	539	4.8	11,146	100
11月	7,564	92.6	182	2.2	425	5.2	8,171	100
12月	10,684	92.8	256	2.2	567	4.9	11,507	100
R８年１月	8,334	92.8	212	2.4	439	4.9	8,985	100
２月	7,806	92.5	212	2.5	425	5.0	8,443	100
３月	8,507	92.7	214	2.3	454	4.9	9,175	100
小計	105,849		2,676		5,916		114,441	
月平均	8,821	92.4	223	2.4	493	5.2	9,537	100

収納業務委託料	口座振替手数料（税込）		
	下記以外の金融機関	収納件数１件につき	4.4 円
	三菱ＵＦＪ銀行	収納件数１件につき	11 円
	ゆうちょ銀行（郵便局）	収納件数１件につき	10 円
	コンビニ取扱手数料（りそな決済サービスと一括契約）（税込）		
	基本料金及び諸費用	基本料金（月額）	16,500 円
		データ伝送費用（月額）	3,300 円
	取扱手数料	収納件数１件につき	89.1 円

◎　納付場所（令和８年３月３１日現在）

○　収納取扱金融機関

銀　　行 － みずほ・りそな・京都
池田泉州・南都・紀陽・関西みらい

信用金庫 － 大阪・大阪厚生・大阪シティ・大阪商工・北おおさか
枚方・尼崎・京都

信用組合 － 大同・成協・のぞみ・近畿産業

労働金庫 － 近畿

農　　協 － 大阪東部

ゆうちょ銀行（郵便局）　　－　近畿二府四県のゆうちょ銀行（郵便局）

○　コンビニエンスストア

セブン-イレブン・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ
ポプラ・生活彩家・くらしハウス・スリーエイト
セイコーマート・ハマナスクラブ・デイリーヤマザキ
ヤマザキスペシャルパートナーショップ
ニューヤマザキデイリーストア・ＭＭＫ設置店

○　スマホ決済アプリ「PayB」「楽天銀行」「PayPay」「auPAY」「ｄ払い」「FamiPay」

7 月別検針状況表

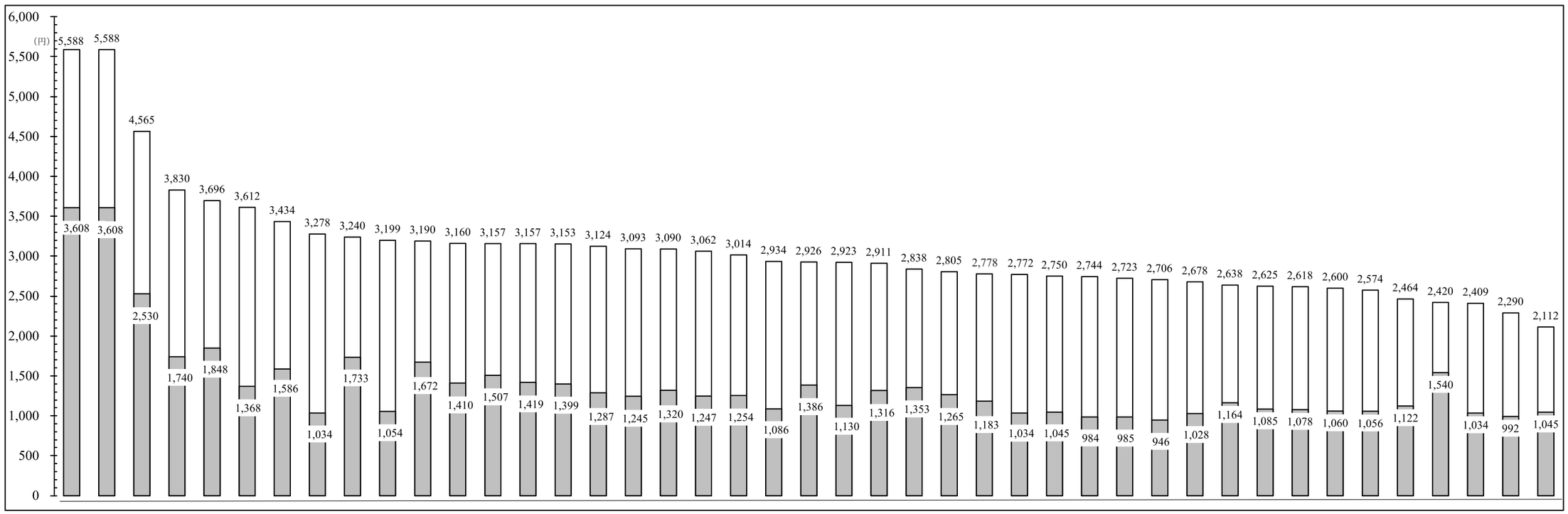
区分／月	検針件数			左のうち認定件数				
	毎月	隔月	計	障害	不在	故障	その他	計
R７年４月	851	29,201	30,052	3	4	0	0	7
５月	858	32,146	33,004	2	5	0	0	7
６月	854	29,202	30,056	1	3	0	0	4
７月	868	32,126	32,994	3	7	0	0	10
８月	873	29,188	30,061	0	3	0	0	3
９月	875	32,116	32,991	2	5	0	0	7
10月	872	29,170	30,042	1	2	0	0	3
11月	876	32,112	32,988	2	4	2	0	8
12月	872	29,174	30,046	2	3	0	1	6
R８年１月	866	32,150	33,016	3	3	2	0	8
２月	870	29,214	30,084	4	3	0	0	7
３月	868	32,157	33,025	1	3	2	1	7
計	10,403	367,956	378,359	24	45	6	2	77
月平均	867	30,663	31,530	2	4	1	0	6

※備考　平成４年４月１日から検針業務全面委託

8 府内各市町村水道料金比較表

（一般家庭用・１か月・メーター口径２０mm・メーター使用料及び消費税等を含む）
（※は大阪広域水道企業団と事業統合を行った市町村）

（令和８年３月31日現在）



金額／市名	豊能町※	能勢町※	千早赤阪村※	岬町※	河南町※	河内長野市	交野市	藤井寺市※	泉南市※	泉大津市	太子町※	田尻町※	忠岡町※	岸和田市※	阪南市※	松原市	富田林市※	熊取町※	東大阪市	泉佐野市	箕面市	島本町	四條畷市※	高石市※	豊中市	吹田市	摂津市	八尾市※	池田市	羽曳野市	門真市	大阪狭山市※	柏原市※	守口市	大東市	高槻市	寝屋川市	和泉市	堺市	茨木市	貝塚市	枚方市	大阪市
料金体系	口	口	口	用	口	口	口用	用	口	用	用	用	用	口用	用	用	口用	口用	用	口用	用	口用	用	用	口用	口	口用	口用	口用	用	用	用	用	用	口	用	口用	口	口用	口用	口用	用
料金改定実施時期	R5・4・1	R6・4・1	R4・4・1	H19・5・1	R4・4・1	R7・10・1	R6・4・1	R2・10・1	H30・10・1	H24・4・1	H22・10・1	H22・10・1	H25・10・1	R6・4・1	H29・4・1	H23・10・1	R7・10・1	R4・4・1	R7・10・1	H21・4・1	H30・7・1	H23・1・1	H22・10・1	H22・5・1	R7・2・1	R2・4・1	H22・10・1	H22・10・1	R6・1・1	H26・10・1	R3・1・1	H22・7・1	H15・8・1	H22・8・1	H22・10・1	R7・10・1	H23・10・1	H26・4・1	R元・12・1	H22・10・1	H14・4・1	R3・4・1	H27・10・1
順　位	1	1	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
基本水量	0	0	0	6	0	0	8	8	0	0	0	8	8	0	8	6	8	0	7	0	8	0	5・10	0	0	6	6	0	8	8	10	10	5	8	10	0	10	0	0	0	10	0	0

棒グラフ { 使用水量20m3の水道料金 / 使用水量10m3の水道料金 }　料金体系 { 用－用途別 / 口－口径別 }

9 料 金 変 遷 表

(1) 水道料金変遷表

用途別 ＼ 改定年月日 ／ 料金	昭和24年7月	28年4月	30年1月	34年9月	37年９月	41年4月 第１種 (φ13)	41年4月 第２種 (φ20)	41年4月 第３種 (φ25)	49年12月	51年11月	53年１月	53年10月	61年１月	平成５年７月	10年４月	13年４月	22年10月
家事専用栓	基本水量(㎥)	10	10	10	10	10			基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥
	基本料金(円)	100	140	180	230	300			基本料金 360円	基本料金 510円	基本料金 650円	基本料金 650円	基本料金 750円	基本料金 1,000円	基本料金 970円	基本料金 970円	基本料金 900円
	超過料金(円/㎥)	10	14	18	23	30			超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)	超過料金(円／㎥)
家事用共用栓	基本水量(㎥)	7	7	7	7	7	一般用 8	15	20	11～20㎥ 50	11～20㎥ 80	11～20㎥ 90	11～20㎥ 100	11～20㎥ 110	11～20㎥ 145	11～20㎥ 140	11～20㎥ 140	11～20㎥ 140
	基本料金(円)	70	100	125	160	210	280	600	800	21～30㎥ 60	21～30㎥ 100	21～30㎥ 110	21～30㎥ 120	21～30㎥ 130	21～30㎥ 170	21～30㎥ 165	21～30㎥ 200	21～30㎥ 180
	超過料金(円/㎥)	10	14	18	23	30	40	40	40	31～50㎥ 70	31～50㎥ 120	31～50㎥ 130	31～50㎥ 140	31～50㎥ 150	31～50㎥ 190	31～50㎥ 184	31～50㎥ 230	31～50㎥ 220
							5			51～100㎥ 80	51～100㎥ 135	51～100㎥ 150	51～100㎥ 160	51～100㎥ 170	51～100㎥ 215	51～100㎥ 208	51～100㎥ 260	51～100㎥ 260
							170			101～200㎥ 100	101～300㎥ 160	101～300㎥ 180	101～300㎥ 190	101～300㎥ 200	101～300㎥ 250	101～300㎥ 242	101～300㎥ 300	101～300㎥ 300
							40			201以上 130	301以上 190	301以上 220	301以上 230	301以上 240	301以上 300	301以上 291	301以上 350	301以上 330
官公署・学校・病院用	基本水量(㎥)	20	20	20	20	20	50			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	160	280	360	460	600	2,000											
	超過料金(円/㎥)	8	14	18	23	30	40											
公衆浴場用	基本水量(㎥)	300	300	300	300	500	500			500	600	600	600	600	600	600	600	600
	基本料金(円)	2,500	3,500	4,800	6,900	14,000	18,500			20,000	25,000	27,000	27,000	33,000	42,000	40,776	40,776	40,776
	超過料金(円/㎥)	8	12	16	23	30	40			50	80	90	100	110	601～3000㎥ 120 3001以上 140	601～3000㎥ 116 3001以上 135	601～3000㎥ 116 3001以上 135	601～3000㎥ 116 3001以上 135
事業用						第１種	第２種	第３種	(φ30～φ50)	(φ75～φ100)	(φ125～φ150)							
	基本水量(㎥)	100	100	100	100							一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	1,000	1,400	1,800	2,300	300	3,000	5,000	200	2,000	5,000							
	超過料金(円/㎥)	10	14	18	23	9,000 30	90,000 30	150,000 30	8,000 40	80,000 40	200,000 40							
プール用	基本水量(㎥)	−	−	−	500	500			500	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	−	−	−	11,500	14,000			公設プール 18,500 私設プール 30,000									
	超過料金(円/㎥)	−	−	−	23	30			40	70	※							
鑑賞用	基本水量(㎥)	5	5	5	5	5	5			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	150	200	200	250	250	300											
	超過料金(円/㎥)	40	50	50	50	50	60											
臨時用	基本水量(㎥)	1	1	1	1	1	1			1	10	10	10	10	10	10	10	10
	基本料金(円)	40	40	40	40	40	60			150	1,500	2,500	2,500	3,000	4,000	3,883	5,000	5,000
	超過料金(円/㎥)	40	40	40	40	40	60			150	250	280	300	350	350	436	500	500

※私設プールは７，８，９月の３か月に適用し、他の月は公設プールと同じ

(2) 加入金変遷表

(昭和49年10月15日制定)

口径	加入金(新設工事)
mm	円
13	60,000
20	60,000
25	110,000
40	400,000
50	700,000
75	2,000,000
100	4,300,000
150	13,000,000
150㎜を超えるもの	市長が別に定める

(昭和53年1月1日改定)

口径	加入金	
	新設工事	増径工事
mm	円	
13	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13㎜から20㎜以上に増径の場合は増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
20	90,000	
25	170,000	
40	530,000	
50	920,000	
75	2,500,000	
100	5,000,000	
150	14,000,000	
150㎜を超えるもの	市長が別に定める	

(昭和60年4月1日改定)

口径	加入金	
	新設工事	増径工事
mm	円	
13	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13㎜から20㎜以上に増径の場合は増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
20	90,000	
25	170,000	
40	530,000	
50	920,000	
75	2,500,000	
100	5,000,000	
150	14,000,000	
150㎜を超えるもの	管理者が別に定める	

(平成5年7月1日改定)

口径	加入金	
	新設工事	増径工事
mm	円	
20以下	130,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13㎜から20㎜以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
25	260,000	
40	840,000	
50	1,450,000	
75	3,500,000	
100	7,000,000	
150	19,600,000	
150㎜を超えるもの	管理者が別に定める	

(平成10年4月1日改定) 消費税抜き

口径	加入金	
	新設工事	増径工事
mm	円	
20以下	126,200	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13㎜から20㎜以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
25	252,400	
40	815,500	
50	1,407,700	
75	3,398,000	
100	6,796,100	
150	19,029,100	
150㎜を超えるもの	管理者が別に定める	

(平成13年4月1日改定) 消費税抜き

口径	加入金	
	新設工事	増径工事
mm	円	
20以下	150,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13㎜から20㎜以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
25	300,000	
40	1,000,000	
50	1,700,000	
75	4,000,000	
100	8,000,000	
150	22,500,000	
150㎜を超えるもの	管理者が別に定める	

10 手数料一覧表

※大東市水道事業給水条例第31条

（令和元年10月１日改定）

種　　類	口　　径		単位	金　額	備　　考
1　設計手数料	給水管の最大口径	30㎜未満	１件	1,000円	
		75㎜未満	１件	2,000円	
		75㎜以上	１件	3,000円	
2　設計審査手数料	給水管の最大口径	30㎜未満	１件	1,000円	13㎜以下で、給水栓１栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75㎜未満	１件	2,000円	
		75㎜以上	１件	3,000円	
3　竣工検査手数料 （補修を要する場合の再検査手数料についても、同様とする。）	給水管の最大口径	30㎜未満	１件	3,000円	13㎜以下で、給水栓１栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75㎜未満	１件	5,000円	
		75㎜以上	１件	8,000円	
4　指定給水装置工事事業者指定手数料			１件	5,000円	
5　指定給水装置工事事業者指定更新手数料			１件	5,000円	
6　証書交付手数料			１件	500円	
7　メーター試験手数料	メーターの口径	25㎜以下	１個	300円	
		40㎜	１個	2,000円	
		50㎜	１個	2,000円	
		75㎜	１個	6,000円	
		100㎜以上	１個	10,000円	

V 給水装置工事及び修繕工事状況

1　給水装置工事実績表

2　量水器関係工事実績表

3　修繕工事実績表

4　指定給水装置工事事業者

Ⅴ　給水装置工事及び修繕工事状況

1　給水装置工事実績表

（単位：件）

月＼種別		新設工事	増口径	改設	合計	（穿孔）
Ｒ７年	４月	8	12	17	37	(21)
	５月	19	6	5	30	(14)
	６月	16	11	10	37	(16)
	７月	13	7	7	27	(29)
	８月	11	6	6	23	(6)
	９月	25	8	12	45	(10)
	10月	20	10	11	41	(10)
	11月	24	18	7	49	(10)
	12月	23	13	3	39	(16)
Ｒ８年	１月	15	10	5	30	(20)
	２月	14	9	5	28	(14)
	３月	15	14	8	37	(9)
計		203	124	96	423	(175)

2　量水器関係工事実績表

（1）開栓・閉栓等

（単位：件）

月＼種別		新設開栓			既設開栓			閉栓			停水（無届停水含む）			合計		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
Ｒ７年	４月	0	72	72	0	406	406	0	304	304	0	43	43	0	825	825
	５月	0	45	45	0	334	334	0	304	304	0	38	38	0	721	721
	６月	0	66	66	0	334	334	0	230	230	0	54	54	0	684	684
	７月	0	44	44	0	342	342	0	353	353	0	41	41	0	780	780
	８月	0	27	27	0	274	274	0	248	248	0	43	43	0	592	592
	９月	0	78	78	0	302	302	0	283	283	0	54	54	0	717	717
	10月	0	93	93	0	321	321	0	286	286	0	46	46	0	746	746
	11月	0	72	72	0	241	241	0	239	239	0	51	51	0	603	603
	12月	0	67	67	0	289	289	0	308	308	0	40	40	0	704	704
Ｒ８年	１月	0	43	43	0	270	270	0	270	270	0	49	49	0	632	632
	２月	0	41	41	0	383	383	0	292	292	0	40	40	0	756	756
	３月	0	107	107	0	689	689	0	456	456	0	40	40	0	1,292	1,292
計		0	755	755	0	4,185	4,185	0	3,573	3,573	0	539	539	0	9,052	9,052

（2）量水器取替

（単位：件）

月＼種別		量水器取替		
		開栓	検満	合計
Ｒ７年	４月	54	1,194	1,248
	５月	42	1,020	1,062
	６月	43	1,243	1,286
	７月	34	1,107	1,141
	８月	28	75	103
	９月	29	1,007	1,036
	10月	29	1,256	1,285
	11月	17	13	30
	12月	25	15	40
Ｒ８年	１月	20	8	28
	２月	33	2	35
	３月	80	18	98
計		434	6,958	7,392

3　修繕工事実績表

(1) 屋内・外修繕

(単位：件)

月＼種別		給水栓取替			パッキン取替			給水栓ネジ込			止水栓取替		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
R７年	4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	22	22
	5月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	13	13
	6月	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	11	11
	7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	21	22
	8月	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	8	8
	9月	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1	4	5
	10月	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	13	14
	11月	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	12	12
	12月	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	15	15
R８年	1月	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	15	15
	2月	0	1	1	0	3	3	0	0	0	0	13	13
	3月	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	13	13
計		0	7	7	0	13	13	0	3	3	3	160	163

月＼種別		止水栓			メーター			ＶＰ・ＰＰ管			鉛　管		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
R７年	4月	0	7	7	0	1	1	0	7	7	0	2	2
	5月	0	7	7	0	4	4	0	4	4	0	1	1
	6月	0	13	13	0	2	2	0	7	7	0	0	0
	7月	0	13	13	0	0	0	2	6	8	0	2	2
	8月	1	20	21	0	1	1	0	6	6	0	1	1
	9月	1	19	20	0	2	2	1	4	5	0	0	0
	10月	0	10	10	0	0	0	0	7	7	0	1	1
	11月	0	9	9	0	2	2	0	8	8	0	1	1
	12月	0	14	14	0	0	0	1	7	8	0	1	1
R８年	1月	0	17	17	0	3	3	0	14	14	0	0	0
	2月	0	25	25	0	1	1	0	16	16	0	0	0
	3月	3	9	12	0	1	1	1	4	5	0	0	0
計		5	163	168	0	17	17	5	90	95	0	9	9

月＼種別		鋼　管			その他			合　　計		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
R７年	4月	0	0	0	8	56	64	8	96	104
	5月	0	2	2	5	68	73	5	101	106
	6月	0	0	0	6	78	84	6	113	119
	7月	0	1	1	5	65	70	8	108	116
	8月	0	0	0	4	74	78	5	112	117
	9月	0	0	0	6	103	109	9	135	144
	10月	0	1	1	5	83	88	6	116	122
	11月	0	0	0	4	78	82	4	114	118
	12月	0	1	1	6	76	82	7	115	122
R８年	1月	0	0	0	6	76	82	6	126	132
	2月	0	2	2	29	81	110	29	142	171
	3月	0	0	0	6	55	61	10	84	94
計		0	7	7	90	893	983	103	1,362	1,465

(2) 道路上漏水修繕

(単位：件)

種別 / 月	石綿管			鋳鉄管			ＶＰ・ＰＰ管			鉛　管		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
Ｒ７年　４月	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0
５月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
６月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0
７月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
８月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	1	1
９月	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	1	1
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	2	2
12月	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0
Ｒ８年　１月	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0	1	1
２月	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0
３月	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	2	2
計	0	0	0	0	0	0	0	45	45	0	9	9

種別 / 月	仕切弁			消火栓			合　　計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
Ｒ７年　４月	0	1	1	0	2	2	0	10	10
５月	0	1	1	0	0	0	0	2	2
６月	0	3	3	0	1	1	0	6	6
７月	0	0	0	0	0	0	0	2	2
８月	0	1	1	0	1	1	0	6	6
９月	0	0	0	0	0	0	0	5	5
10月	0	3	3	1	2	3	1	5	6
11月	0	0	0	0	0	0	0	10	10
12月	0	0	0	0	0	0	0	5	5
Ｒ８年　１月	0	0	0	1	1	2	1	8	9
２月	0	0	0	0	1	1	0	5	5
３月	0	0	0	0	0	0	0	7	7
計	0	9	9	2	8	10	2	71	73

4　指定給水装置工事事業者

平成10年４月１日からの水道法改正で、市民サービス向上を目的とする規制緩和がなされ、令和７年度末現在、当市では313者を指定しており、その内訳は次の通りです。

都道府県・市町村別指定業者数（事業所所在地別）

令和７年度末現在

○大阪府……283者

市町村名	大東市	大阪市	東大阪市	枚方市	寝屋川市	門真市	四條畷市
業者数	33	44	39	18	21	10	6

市町村名	守口市	堺市	高槻市	八尾市	交野市	岸和田市	松原市
業者数	12	23	6	9	9	6	6

市町村名	摂津市	吹田市	柏原市	羽曳野市	箕面市	藤井寺市	茨木市
業者数	1	6	1	3	1	2	5

市町村名	貝塚市	河内長野市	豊中市	富田林市	泉南市	泉大津市	泉佐野市
業者数	2	3	4	2	1	1	2

市町村名	豊能町	高石市	池田市	阪南市	大阪狭山市
業者数	1	2	2	1	1

○兵庫県……８者

市町村名	尼崎市	神戸市	西宮市	伊丹市
業者数	2	2	1	3

○奈良県……７者

市町村名	奈良市	生駒市	葛城市
業者数	4	2	1

○京都府……７者

市町村名	京都市	宇治市	八幡市	精華町	木津川市
業者数	2	1	1	2	1

○神奈川県……１者

市町村名	横浜市
業者数	1

○東京都……２者

市町村名	渋谷区	世田谷区
業者数	1	1

○愛知県……１者

市町村名	名古屋市
業者数	1

○広島県……４者

市町村名	広島市	福山市
業者数	3	1

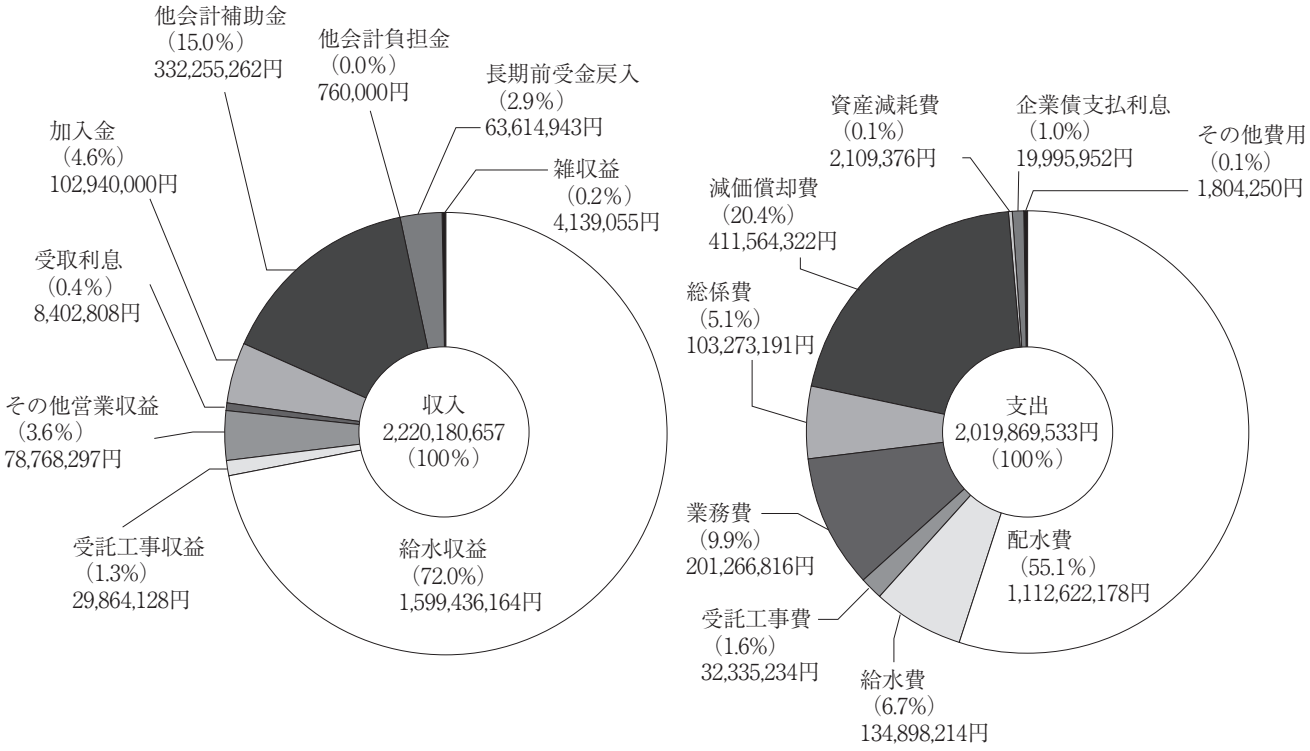
Ⅵ 財　務　状　況

1　収益的・資本的収支構成図
2　収　益　的　収　支
3　資　本　的　収　支
4　貸　借　対　照　表
5　企業債償還明細書
6　企業債利率別未償還残高
7　有形固定資産明細書
8　経　営　分　析
9　費　用　構　成　表
10　水道料金原価表
11　東部大阪各市決算比較表

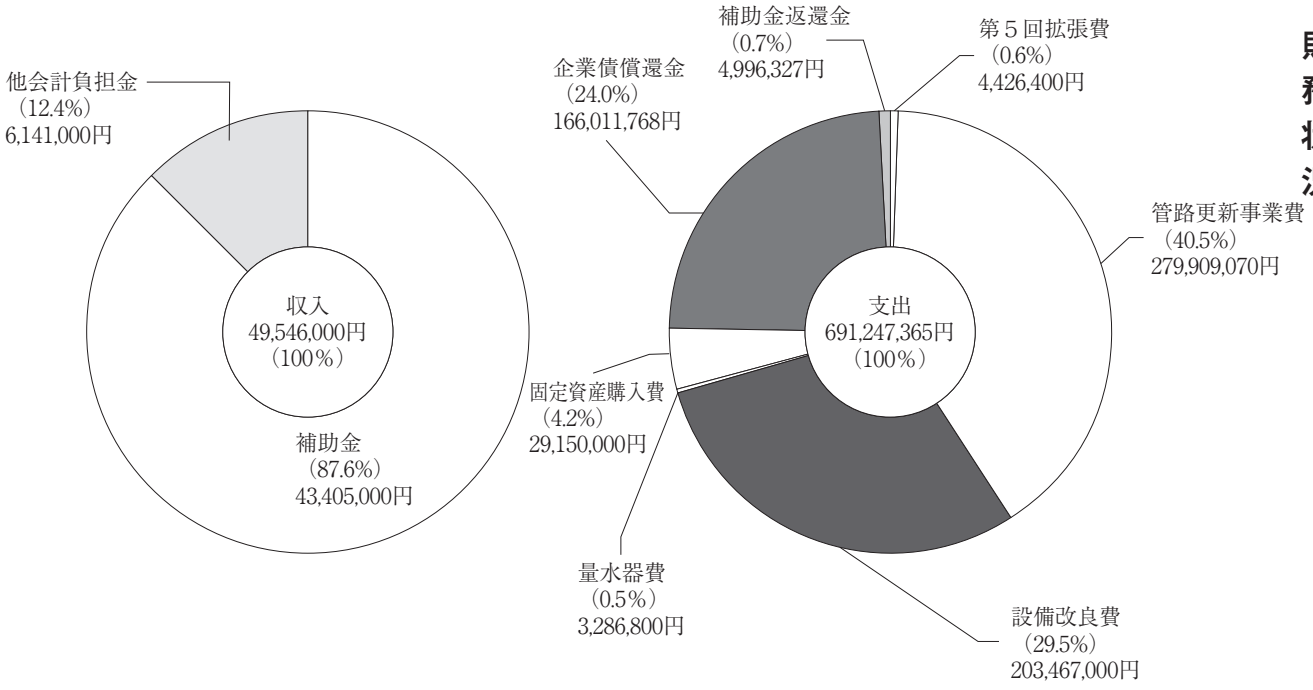
Ⅵ 財　務　状　況

1 収益的・資本的収支構成図

【収益的収支】(消費税抜き)



【資本的収支】(消費税込み)



2 収 益 的 収 支

科目＼年度	R 7 年 度		R 6 年 度		R 5 年 度		R 4 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%
収 入	**2,220,180,657**	**100.0**	**2,200,115,838**	**100.0**	**2,184,216,079**	**100.0**	**2,196,865,058**	**100.0**
営 業 収 益	**1,708,068,589**	**76.9**	**2,038,515,441**	**92.7**	**2,048,066,922**	**93.8**	**1,750,784,388**	**79.7**
給 水 収 益	1,599,436,164	72.0	1,953,872,795	88.8	1,962,178,143	89.8	1,658,826,985	75.5
受 託 工 事 収 益	29,864,128	1.3	3,755,700	0.2	8,065,480	0.4	12,783,562	0.6
その他営業収益	78,768,297	3.6	80,886,946	3.7	77,823,299	3.6	79,173,841	3.6
営 業 外 収 益	**512,112,068**	**23.1**	**161,600,397**	**7.3**	**136,149,157**	**6.2**	**446,080,670**	**20.3**
受 取 利 息	8,402,808	0.4	2,490,785	0.1	2,768,507	0.1	2,912,330	0.1
加 入 金	102,940,000	4.6	91,150,000	4.1	66,100,000	3.0	46,700,000	2.1
他 会 計 補 助 金	332,255,262	15.0	0	0.0	0	0.0	329,376,752	15.0
他 会 計 負 担 金	760,000	0.0	670,000	0.0	526,000	0.0	602,000	0.0
長期前受金戻入	63,614,943	2.9	63,103,744	2.9	62,654,895	2.9	62,724,262	2.9
雑 収 益	4,139,055	0.2	4,185,868	0.2	4,099,755	0.2	3,765,326	0.2
特 別 利 益	**0**	**0.0**	**0**	**0.0**	**0**	**0.0**	**0**	**0.0**
固定資産売却益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
支 出	**2,019,869,533**	**100.0**	**1,990,211,546**	**100.0**	**1,989,733,335**	**100.0**	**2,053,816,565**	**100.0**
営 業 費 用	**1,998,069,331**	**98.9**	**1,964,912,408**	**98.7**	**1,960,254,364**	**98.5**	**2,019,977,640**	**98.3**
配 水 費	1,112,622,178	55.1	1,100,918,371	55.3	1,102,272,339	55.4	1,139,206,558	55.5
給 水 費	134,898,214	6.7	155,251,547	7.8	152,746,665	7.7	160,924,736	7.8
受 託 工 事 費	32,335,234	1.6	8,866,700	0.4	16,654,207	0.8	18,256,844	0.9
業 務 費	201,266,816	9.9	194,331,344	9.8	170,282,587	8.6	172,358,817	8.4
総 係 費	103,273,191	5.1	94,293,833	4.7	98,426,084	4.9	105,033,760	5.1
減 価 償 却 費	411,564,322	20.4	409,686,692	20.6	419,206,008	21.1	417,593,844	20.3
資 産 減 耗 費	2,109,376	0.1	1,563,921	0.1	666,474	0.0	6,603,081	0.3
その他営業費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
営 業 外 費 用	**21,800,202**	**1.1**	**25,299,138**	**1.3**	**29,478,971**	**1.5**	**33,838,925**	**1.7**
支 払 利 息	19,995,952	1.0	23,770,896	1.2	28,010,471	1.4	32,741,890	1.6
雑 支 出	1,804,250	0.1	1,528,242	0.1	1,468,500	0.1	1,097,035	0.1
特 別 損 失	**0**	**0.0**	**0**	**0.0**	**0**	**0.0**	**0**	**0.0**
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
当年度純利益	200,311,124		209,904,292		194,482,744		143,048,493	

※企業の経営成績を明らかにするために、当該事業年度に発生した全ての収益と費用について記載し、純損

（消費税抜き）

Ｒ３年度		すう勢比率					備考
金額	構成比	Ｒ７年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ４年度	Ｒ３年度	
円	%	%	%	%	%	%	
2,215,996,048	**100.0**	**100**	**99**	**99**	**99**	**100**	
2,098,569,054	**94.7**	**81**	**97**	**98**	**83**	**100**	
2,014,275,879	90.9	79	97	97	82	100	水道料金及びメーター使用料金収入
7,745,339	0.3	386	48	104	165	100	給水工事収入
76,547,836	3.5	103	106	102	103	100	材料売却及び手数料収入
117,426,994	**5.3**	**436**	**138**	**116**	**380**	**100**	
3,507,332	0.2	240	71	79	83	100	預金利息
46,060,000	2.1	223	198	144	101	100	
0	0.0	皆増	-	-	皆増	-	
818,000	0.0	93	82	64	74	100	
63,184,090	2.8	101	100	99	99	100	
3,857,572	0.2	107	109	106	98	100	
0	**0.0**	-	-	-	-	-	
0	0.0	-	-	-	-	-	
0	0.0	-	-	-	-	-	
2,081,827,060	**100.0**	**97**	**96**	**96**	**99**	**100**	
2,042,863,263	**98.1**	**98**	**96**	**96**	**99**	**100**	
1,154,079,691	55.4	96	95	96	99	100	取水、配水、施設維持管理
161,173,978	7.8	84	96	95	100	100	給水施設の維持管理
16,861,464	0.8	192	53	99	108	100	給水施設の新設・修繕の受託工事費用
167,198,467	8.0	120	116	102	103	100	料金の調定、検針業務に関する費用
102,818,570	4.9	100	92	96	102	100	事業活動の全般に関する費用
428,957,957	20.6	96	96	98	97	100	固定資産の減価償却費
11,773,136	0.6	18	13	6	56	100	固定資産の除却及びたな卸資産減耗費
0	0.0	-	-	-	-	-	
38,963,797	**1.9**	**56**	**65**	**76**	**87**	**100**	
37,553,053	1.8	53	63	75	87	100	企業債利息
1,410,744	0.1	128	108	104	78	100	
0	**0.0**	-	-	-	-	-	
0	0.0	-	-	-	-	-	
134,168,988		149	156	145	107	100	

益を表示したものです。

3 資 本 的 収 支

年度 / 科目	R 7 年 度		R 6 年 度		R 5 年 度		R 4 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%
資本的収入	**49,546,000**	**100.0**	**102,441,520**	**100.0**	**71,954,387**	**100.0**	**27,002,462**	**100.0**
企業債	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
工事負担金	0	0.0	40,762,520	39.8	67,092,387	93.2	22,350,462	82.8
他会計負担金	6,141,000	12.4	6,526,000	6.4	4,862,000	6.8	4,652,000	17.2
固定資産売却代金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補助金	43,405,000	87.6	55,153,000	53.8	0	0.0	0	0.0
資本的支出	**691,247,365**	**100.0**	**983,387,935**	**100.0**	**541,059,323**	**100.0**	**644,331,398**	**100.0**
建設改良費	520,239,270	75.3	804,026,401	81.8	349,833,109	64.7	446,278,206	69.3
第5回拡張費	4,426,400	0.6	0	0.0	24,642,750	4.6	106,796,250	16.6
管路更新事業	279,909,070	40.5	189,085,363	19.2	101,952,069	18.8	200,945,096	31.2
老朽管更新事業	0	0.0	4,933,038	0.5	68,678,500	12.7	98,159,600	15.2
設備改良費	203,467,000	29.5	531,347,400	54.0	36,493,600	6.7	6,699,000	1.1
受託配水管工事費	0	0.0	60,357,000	6.2	112,482,700	20.8	21,985,700	3.4
量水器費	3,286,800	0.5	2,030,600	0.2	1,490,390	0.3	1,960,860	0.3
固定資産購入費	29,150,000	4.2	16,273,000	1.7	4,093,100	0.8	9,731,700	1.5
企業債償還金	166,011,768	24.0	179,361,534	18.2	191,226,214	35.3	198,053,192	30.7
出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補助金返還金	4,996,327	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
収支差引	△ 641,701,365		△ 880,946,415		△ 469,104,936		△ 617,328,936	

※施設の整備、拡充等に要した建設改良費、その資金としての企業債収入及び現有する施設に要した企業債

（消費税込み）

R 3 年 度		すう勢比率					備　　考
金　　額	構成比	R 7 年度	R 6 年度	R 5 年度	R 4 年度	R 3 年度	
円	%	%	%	%	%	%	
16,448,000	**100.0**	**301**	**623**	**437**	**164**	**100**	
0	0.0	-	-	-	-	-	
0	0.0	-	皆増	皆増	皆増	-	受託工事収入
16,448,000	100.0	37	40	30	28	100	新設消火栓設置に伴う負担金収入
0	0.0	-	-	-	-	-	
0	0.0	-	-	-	-	-	
0	0.0	皆増	皆増	-	-	-	
806,097,525	**100.0**	**86**	**122**	**67**	**80**	**100**	
607,831,249	75.4	86	132	58	73	100	
81,240,500	10.1	5	皆減	30	131	100	施設建設費用 配水管布設工事費用
504,101,689	62.5	56	38	20	40	100	
15,408,800	1.9	皆減	32	446	637	100	
5,542,900	0.7	著増	著増	658	121	100	配水管の布設替工事費用
0	0.0	-	皆増	皆増	皆増	-	配水管の移設等の受託工事費用
1,141,800	0.1	288	178	131	172	100	メーター購入費用
395,560	0.1	著増	著増	著増	著増	100	
198,266,276	24.6	84	90	96	100	100	企業債の元金償還金
0	0.0	-	-	-	-	-	
0	0.0	皆増	-	-	-	-	
△ 789,649,525		81	112	59	78	100	

の元金償還等を表示したものです。

4 貸借対照表

(1) 借方

科目＼年度	R 7 年度 金額	構成比	R 6 年度 金額	構成比	R 5 年度 金額	構成比
	円	%	円	%	円	%
固定資産	**10,685,433,387**	**78.8**	**10,623,832,718**	**78.4**	**10,301,210,372**	**76.6**
有形固定資産	**10,684,616,387**	**78.8**	**10,623,015,718**	**78.4**	**10,300,393,372**	**76.6**
土地	720,905,422	5.3	720,905,422	5.3	720,905,422	5.4
建物	442,125,660	3.3	456,289,655	3.4	470,453,650	3.5
構築物	8,498,002,095	62.6	8,138,168,147	60.0	8,119,327,480	60.4
機械及び装置	918,343,109	6.8	992,452,627	7.3	812,900,861	6.0
車両及び運搬具	1,553,898	0.0	2,010,987	0.0	3,061,498	0.0
工具器具及び備品	52,908,529	0.4	33,470,104	0.3	33,289,229	0.3
建設仮勘定	50,777,674	0.4	279,718,776	2.1	140,455,232	1.0
投資	**817,000**	**0.0**	**817,000**	**0.0**	**817,000**	**0.0**
投資	817,000	0.0	817,000	0.0	817,000	0.0
流動資産	**2,878,328,590**	**21.2**	**2,947,231,377**	**21.6**	**3,150,660,894**	**23.4**
現金及び預金	2,625,146,376	19.4	2,635,603,160	19.4	2,839,902,797	21.1
未収金	**248,745,821**	**1.8**	**233,386,047**	**1.7**	**258,119,058**	**1.9**
未収金	254,041,904	−	238,028,936	−	262,771,995	−
貸倒引当金	△ 5,296,083	−	△ 4,642,889	−	△ 4,652,937	−
貯蔵品	4,436,393	0.0	4,538,170	0.0	4,439,039	0.0
短期貸付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
前払金	0	0.0	73,704,000	0.5	48,200,000	0.4
借方合計	**13,563,761,977**	**100.0**	**13,571,064,095**	**100.0**	**13,451,871,266**	**100.0**

※企業の財政状態を明らかにするために、保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表示したものです。

Ｒ　４　年　度		Ｒ　３　年　度		すう勢比率				
金　　額	構成比	金　　額	構成比	Ｒ７年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ４年度	Ｒ３年度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
10,401,386,676	77.2	10,417,981,812	76.9	103	102	99	100	100
10,400,569,676	77.2	10,417,164,812	76.9	103	102	99	100	100
720,905,422	5.4	720,905,422	5.3	100	100	100	100	100
484,617,645	3.6	498,781,640	3.7	89	91	94	97	100
8,212,195,580	61.0	8,051,424,987	59.4	106	101	101	102	100
850,564,491	6.3	902,933,587	6.7	102	110	90	94	100
4,754,317	0.0	6,447,136	0.1	24	31	47	74	100
58,160,018	0.4	85,681,921	0.6	62	39	39	68	100
69,372,203	0.5	150,990,119	1.1	34	185	93	46	100
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
3,066,454,617	22.8	3,134,926,713	23.1	92	94	101	98	100
2,823,769,977	21.0	2,902,071,590	21.4	90	91	98	97	100
238,990,471	1.8	207,603,514	1.5	120	112	124	115	100
243,708,784	－	212,609,703	－	119	112	124	115	100
△ 4,718,313	－	△ 5,006,189	－	106	93	93	94	100
3,694,169	0.0	4,051,609	0.0	109	112	110	91	100
0	0.0	0	0.0	－	－	－	－	－
0	0.0	21,200,000	0.2	皆減	348	227	皆減	100
13,467,841,293	100.0	13,552,908,525	100.0	100	100	99	99	100

(2) 貸　　方

科目＼年度	R 7 年度 金額	構成比	R 6 年度 金額	構成比	R 5 年度 金額	構成比
	円	%	円	%	円	%
負債	**3,795,998,435**	**27.9**	**4,003,611,677**	**29.4**	**4,094,323,140**	**30.4**
固定負債	**1,706,742,677**	**12.6**	**1,878,064,365**	**13.9**	**2,063,637,344**	**15.4**
企業債	831,840,984	6.1	985,454,856	7.3	1,151,466,624	8.6
退職給付引当金	184,483,662	1.4	173,114,863	1.3	168,530,807	1.3
特別修繕引当金	56,748,371	0.4	74,389,891	0.5	72,202,191	0.5
修繕引当金	633,669,660	4.7	645,104,755	4.8	671,437,722	5.0
流動負債	**638,540,994**	**4.6**	**655,767,278**	**4.7**	**599,539,702**	**4.4**
企業債	153,613,872	1.1	166,011,768	1.2	179,361,534	1.3
賞与引当金	18,797,422	0.1	18,770,367	0.1	18,104,578	0.1
未払金	407,181,159	3.0	409,681,338	3.0	344,836,143	2.6
前受金	141,732	0.0	604,770	0.0	171,878	0.0
預り金	58,806,809	0.4	60,699,035	0.4	57,065,569	0.4
繰延収益	**1,450,714,764**	**10.7**	**1,469,780,034**	**10.8**	**1,431,146,094**	**10.6**
長期前受金	3,494,282,633	−	3,449,732,960	−	3,348,161,185	−
長期前受金収益化累計額	△ 2,043,567,869	−	△ 1,979,952,926	−	△ 1,917,015,091	−
資本	**9,767,763,542**	**72.1**	**9,567,452,418**	**70.6**	**9,357,548,126**	**69.6**
資本金	**8,745,158,843**	**64.5**	**8,532,055,099**	**62.9**	**8,329,400,204**	**61.9**
資本金	8,745,158,843	64.5	8,532,055,099	62.9	8,329,400,204	61.9
剰余金	**1,022,604,699**	**7.6**	**1,035,397,319**	**7.7**	**1,028,147,922**	**7.7**
資本剰余金	11,991,000	0.1	11,991,000	0.1	11,991,000	0.1
利益剰余金	1,010,613,699	7.5	1,023,406,319	7.6	1,016,156,922	7.6
積立金	660,000,000	4.9	560,000,000	4.1	580,000,000	4.3
繰越利益剰余金	100,302,575	0.7	103,502,027	0.8	101,674,178	0.8
当年度純利益	200,311,124	1.5	209,904,292	1.6	194,482,744	1.5
その他未処分利益剰余金	50,000,000	0.4	150,000,000	1.1	140,000,000	1.0
貸方合計	**13,563,761,977**	**100.0**	**13,571,064,095**	**100.0**	**13,451,871,266**	**100.0**

Ｒ　４　年　度		Ｒ　３　年　度		すう勢比率				
金　　額	構成比	金　　額	構成比	Ｒ７年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ４年度	Ｒ３年度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
4,304,775,911	32.0	4,532,891,636	33.4	84	88	90	95	100
2,239,719,342	16.7	2,419,936,504	17.9	71	78	85	93	100
1,330,828,159	9.9	1,522,054,372	11.2	55	65	76	87	100
154,402,550	1.1	143,847,899	1.1	128	120	117	107	100
74,281,291	0.6	69,610,891	0.5	82	107	104	107	100
680,207,342	5.1	684,423,342	5.1	93	94	98	99	100
643,209,967	4.7	655,386,730	4.8	97	100	91	98	100
191,226,213	1.4	198,053,192	1.5	78	84	91	97	100
18,640,664	0.1	16,969,338	0.1	111	111	107	110	100
379,301,475	2.8	364,761,318	2.7	112	112	95	104	100
187,738	0.0	177,042	0.0	80	342	97	106	100
53,853,877	0.4	75,425,840	0.5	78	80	76	71	100
1,421,846,602	10.6	1,457,568,402	10.7	100	101	98	98	100
3,277,043,797	－	3,252,630,516	－	107	106	103	101	100
△ 1,855,197,195	－	△ 1,795,062,114	－	114	110	107	103	100
9,163,065,382	68.0	9,020,016,889	66.6	108	106	104	102	100
8,116,675,942	60.2	7,903,491,852	58.3	111	108	105	103	100
8,116,675,942	60.2	7,903,491,852	58.3	111	108	105	103	100
1,046,389,440	7.8	1,116,525,037	8.3	92	93	92	94	100
11,991,000	0.1	11,991,000	0.1	100	100	100	100	100
1,034,398,440	7.7	1,104,534,037	8.2	91	93	92	94	100
650,000,000	4.8	700,000,000	5.2	94	80	83	93	100
91,349,947	0.7	120,365,049	0.9	83	86	84	76	100
143,048,493	1.1	134,168,988	1.0	149	156	145	107	100
150,000,000	1.1	150,000,000	1.1	33	100	93	100	100
13,467,841,293	100.0	13,552,908,525	100.0	100	100	99	99	100

5　企業債償還明細書

（単位：千円）

借　入　先	償還元金	償還利息等			償還元利合計	未償還残高
		利　息	手数料	計		
財　務　省	105,070	13,868	0	13,868	118,938	720,846
地方公共団体金融機構	60,942	6,128	0	6,128	67,070	264,609
計	166,012	19,996	0	19,996	186,008	985,455

※企業債は、毎年９月、３月の２回にわけて元利均等により償還しています。財務省の償還期間は30年、金融機構の償還期間は30年（20年度債までは、28年）となっており、利息分については借入の翌年より償還し、元金分については１～５年間据置後償還しています。



6　企業債利率別未償還残高

（単位：千円）

借入先 / 利　率	財　　務　　省	地方公共団体金融機構	計
～ 1.0％未満	88,719	0	88,719
1.0％以上～2.0％未満	332,034	109,933	441,967
2.0％以上～3.0％未満	300,093	154,676	454,769
3.0％以上～4.0％未満	0	0	0
4.0％以上～5.0％未満	0	0	0
5.0％以上～	0	0	0
計	720,846	264,609	985,455

※令和７年度は借り入れをしておりません。

7　有形固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	**720,905,422**	**0**	**0**	**720,905,422**
事務所用地	900,472	0	0	900,472
施設用地	720,004,950	0	0	720,004,950
建物	**789,040,678**	**0**	**0**	**789,040,678**
事務所用建物	343,285,489	0	0	343,285,489
施設用建物	348,444,189	0	0	348,444,189
その他建物	0	0	0	0
建物附属設備	97,311,000	0	0	97,311,000
構築物	**17,159,647,886**	**674,727,469**	**2,214,336**	**17,832,161,019**
導水設備	882,482,224	0	0	882,482,224
送配水設備	16,250,186,581	674,727,469	2,214,336	16,922,699,714
その他構築物	26,979,081	0	0	26,979,081
機械及び装置	**1,984,792,569**	**2,988,000**	**0**	**1,987,780,569**
電気設備	1,562,175,647	0	0	1,562,175,647
ポンプ設備	222,921,557	0	0	222,921,557
塩素滅菌設備	15,880,000	0	0	15,880,000
量水器	174,242,030	2,988,000	0	177,230,030
その他機械及び装置	9,573,335	0	0	9,573,335
車両運搬具	**29,546,718**	**0**	**0**	**29,546,718**
工具、器具及び備品	**293,289,694**	**26,500,000**	**20,000,000**	**299,789,694**
建設仮勘定	**279,718,776**	**7,186,674**	**236,127,776**	**50,777,674**
合計	**21,256,941,743**	**711,402,143**	**258,342,112**	**21,710,001,774**

(2) 投資

種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	**817,000**	**0**	**0**	**817,000**

（単位：円・消費税抜き）

減価償却累計額			年度末償却未済高
増　加　額	減　少　額	累計	
0	**0**	**0**	**720,905,422**
0	0	0	900,472
0	0	0	720,004,950
14,163,995	**0**	**346,915,018**	**442,125,660**
5,376,433	0	167,955,429	175,330,060
8,787,562	0	86,514,139	261,930,050
0	0	0	0
0	0	92,445,450	4,865,550
314,784,145	**2,104,960**	**9,334,158,924**	**8,498,002,095**
7,014,819	0	759,250,384	123,231,840
307,242,331	2,104,960	8,549,395,522	8,373,304,192
526,995	0	25,513,018	1,466,063
77,097,518	**0**	**1,069,437,460**	**918,343,109**
63,907,847	0	820,274,047	741,901,600
11,779,110	0	142,076,712	80,844,845
0	0	15,086,000	794,000
714,258	0	87,438,625	89,791,405
696,303	0	4,562,076	5,011,259
457,089	**0**	**27,992,820**	**1,553,898**
5,061,575	**18,000,000**	**246,881,165**	**52,908,529**
0	**0**	**0**	**50,777,674**
411,564,322	**20,104,960**	**11,025,385,387**	**10,684,616,387**

備考
地方公共団体金融機構出資金

8 経 営 分 析

(1) 収 益 分 析

科目 / 款	営業収益						
	給水収益	受託工事収益	その他営業収益	計	受取利息	加入金	他会計補助金
水道事業収益	1,599,436,164	29,864,128	78,768,297	1,708,068,589	8,402,808	102,940,000	332,255,262

(2) 費 用 分 析

科目 / 節	水道事業費用	構成比	配水費	給水費
給料	88,538,754	4.4	16,530,000	23,732,448
手当	49,545,722	2.5	9,322,362	13,675,745
報酬	430,500	0.0	0	0
法定福利費	27,318,277	1.4	5,299,373	6,975,268
賞与引当金繰入額	16,534,748	0.8	3,228,685	4,402,641
退職給付費	18,713,474	0.9	0	0
小計	201,081,475	10.0	34,380,420	48,786,102
修繕費	8,911,960	0.4	0	0
材料費	533,167	0.0	280,976	252,191
負担金	3,055,586	0.2	0	0
受水費	897,513,000	44.4	897,513,000	0
動力費	37,471,750	1.9	37,471,750	0
薬品費	210,000	0.0	210,000	0
委託料	324,991,362	16.1	115,635,034	59,730,618
工事請負費	46,263,000	2.3	8,837,000	14,644,000
路面復旧費	11,083,000	0.5	555,000	10,528,000
備消品費	3,265,480	0.2	312,728	938,582
貸倒引当金繰入額	1,274,114	0.0	0	0
特別修繕引当金繰入額	14,152,000	0.7	14,152,000	0
その他	34,589,739	1.7	3,274,270	18,721
減価償却費	411,564,322	20.4	0	0
資産減耗費	2,109,376	0.1	0	0
支払利息及び企業債取扱諸費	19,995,952	1.0	0	0
雑支出	1,804,250	0.1	0	0
小計	1,818,788,058	90.0	1,078,241,758	86,112,112
合計	2,019,869,533	100.0	1,112,622,178	134,898,214

（単位：円・消費税抜き）

営業外収益				特別利益			合　計
他会計負担金	長期前受金戻入	雑収益	計	固定資産売却益	その他特別利益	計	
760,000	63,614,943	4,139,055	512,112,068	0	0	0	2,220,180,657

（単位：円・消費税抜き）

受託工事費	業務費	総係費	その他費用
3,843,600	20,613,690	23,819,016	0
3,390,470	9,909,261	13,247,884	0
0	0	430,500	0
1,556,993	6,124,891	7,361,752	0
762,171	3,753,352	4,387,899	0
0	0	18,713,474	0
9,553,234	40,401,194	67,960,525	0
0	8,911,960	0	0
0	0	0	0
0	2,217,055	838,531	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	128,923,378	20,702,332	0
22,782,000	0	0	0
0	0	0	0
0	860,184	1,153,986	0
0	0	1,274,114	0
0	0	0	0
0	19,953,045	11,343,703	0
0	0	0	411,564,322
0	0	0	2,109,376
0	0	0	19,995,952
0	0	0	1,804,250
22,782,000	160,865,622	35,312,666	435,473,900
32,335,234	201,266,816	103,273,191	435,473,900

(3) 経営分析表

項目	R７年度	R６年度	R５年度	R４年度	R３年度	公式
自己資本構成比率（%）	82.7	81.3	80.2	78.6	77.3	資本金＋剰余金＋繰延収益 ／ 負債資本合計 × 100
固定資産対長期資本比率（%）	82.7	82.3	80.2	81.1	80.8	固定資産 ／ 資本合計＋固定負債＋繰延収益 × 100
固定資産構成比率（%）	78.8	78.3	76.6	77.2	76.9	固定資産 ／ 資産合計 × 100
固定負債構成比率（%）	12.6	13.8	15.3	16.6	17.9	固定負債 ／ 負債資本合計 × 100
流動比率（%）	450.8	449.4	525.5	476.7	478.3	流動資産 ／ 流動負債 × 100
総収益対総費用比率（%）	109.9	110.5	109.8	107.0	106.4	総収益 ／ 総費用 × 100
営業収益対営業費用比率（%）	85.5	103.7	104.5	86.7	102.7	営業収益 ／ 営業費用 × 100
企業債償還元金対減価償却比率（%）	47.7	51.8	53.6	55.8	54.2	企業債償還元金 ／ 当年度減価償却費－長期前受金戻入 × 100
企業債償還元金対給水収益比率（%）	10.4	9.2	9.7	11.9	9.8	企業債償還元金 ／ 給水収益 × 100
企業債利息対給水収益比率（%）	1.2	1.2	1.4	2.0	1.9	企業債利息 ／ 給水収益 × 100
企業債元利償還金対給水収益比率（%）	11.6	10.4	11.2	13.9	11.7	企業債元利償還金 ／ 給水収益 × 100
職員給与費対給水収益比率（%）	11.9	9.5	9.8	12.0	10.1	職員給与費（受託工事費の給与を除く） ／ 給水収益 × 100
現金比率（%）	411.1	401.9	473.7	439.0	442.8	現金預金 ／ 流動負債 × 100
固定資産回転率（回）	0.16	0.19	0.20	0.17	0.20	営業収益－受託工事収益 ／ （期首固定資産＋期末固定資産）× 1/2
経営資本営業利益率（%）	-2.1	0.6	0.7	-2.0	0.4	営業利益 ／ 経営資本（総資産－（建設仮勘定＋投資その他の資産＋繰延資産）） × 100

算　式（R７年度）	経　営　分　析　表　の　説　明
11,218,478,306 / 13,563,761,977 × 100	わが国の水道事業は、起債（借入金）によって施設を建設し、料金収入によって償還するという経営のたてまえからこの比率は低いが、あまり低すぎると、水道料金を算出する場合に借入金の元金償還金と支払利息のために水道料金が高くなる。
10,685,433,387 / 12,925,220,983 × 100	これは、固定資産に対する調達原資の適合関係を判断するために用いられ、この比率が100％以上になれば、固定資産の調達原資の一部が短期資産で賄われていることになり、運転資金の不足に苦しめられていることとなる。
10,685,433,387 / 13,563,761,977 × 100	総資産中に固定資産がどれ位占めているかを表す比率であり、一般に設備投資型企業の場合には、この比率が100％近くにも達する。
1,706,742,677 / 13,563,761,977 × 100	この比率は、自己資本構成比率と対応をなすものである。企業の経営状態をみるとき、自己資本構成比率が低く、固定負債構成比率が高ければ、その企業は常に負債の返済に追われ、又、金利負担により企業経営悪化の原因ともなる。
2,878,328,590 / 638,540,994 × 100	この比率は、短期債務に対して、これに応ずるべき流動資産が十分にあるかどうかその割合を明らかにするための比率であって、この比率が高ければ高いほど短期債務の支払いに十分な流動資産を有している。
2,220,180,657 / 2,019,869,533 × 100	この比率が100％以下であることは収支が均衡しておらず赤字であることを示す。
1,708,068,589 / 1,998,069,331 × 100	この比率は営業活動による収益と費用の比で狭義の収益率を示す。この比率が100％以下であれば、経営活動における収支の均衡が計られていないことになる。
166,011,768 / 347,949,379 × 100	固定資産に対する投資は、減価償却費で回収されるものであるということから、この比率が100％以下であれば、100％を下回る額だけ内部資金が留保されたことになり、企業債元利償還金が資金不足の原因とされることはない。
166,011,768 / 1,599,436,164 × 100	企業債償還能力を示すものである。この比率が小さいほど企業債への依存度が小さく経営は安定している。
19,995,952 / 1,599,436,164 × 100	上記比率と同じ意味をもつ。
186,007,720 / 1,599,436,164 × 100	上記比率と同じ意味をもつ。
190,908,241 / 1,599,436,164 × 100	この比率が高ければ高いほど、固定費がかさみ、財政硬直化の原因となり経営悪化を意味する。
2,625,146,376 / 638,540,994 × 100	この比率は、企業の支払能力を測定するために用いられるもので、100％以上であることが望ましい。これは、現金が流動負債を弁済してもなお、その企業の支払能力に余力のあることを示すからである。
1,678,204,461 / 10,654,633,053	この比率が高ければ、固定資産が有効利用されていることを示し、低いことは固定資産が営業収益に比べ過大であること、すなわち固定資産への過大投資を意味するものである。
-290,000,742 / 13,512,167,303 × 100	投下資本に対する利益の割合を示したもので、一般的には預金金利と比較する。

項　　目	R７年度	R６年度	R５年度	R４年度	R３年度	公　　式
経営資本回転数（回）	0.13	0.15	0.15	0.13	0.16	営業収益 ／ 経営資本
営業利益対営業収益率（％）	-17.0	3.6	4.3	-15.4	2.7	営業利益 ／ 営業収益 × 100

(4) 業務分析表

項　　目	R７年度	R６年度	R５年度	R４年度	R３年度	公　　式
負荷率（％）	92.5	92.9	92.3	92.3	93.6	一日平均配水量（㎥） ／ 一日最大配水量（㎥） × 100
施設利用率（％）	53.1	53.3	53.6	54.4	55.5	一日平均配水量（㎥） ／ 一日配水能力（㎥） × 100
最大稼動率（％）	57.4	57.4	58.1	59.0	59.4	一日最大配水量（㎥） ／ 一日配水能力（㎥） × 100
配水管使用効率	48.0	48.1	48.6	49.3	50.5	年間総配水量（㎥） ／ 導送配水管延長（m）
有収率（％）	96.8	97.6	97.4	97.6	97.4	有収水量（㎥） ／ 年間総配水量（㎥） × 100
固定資産使用効率	11.6	11.7	12.2	12.2	12.5	年間総配水量（㎥） ／ 有形固定資産（万円）
供給単価（円）	129.09	156.78	156.51	129.87	155.57	水道料金（円） ／ 有収水量（㎥）
給水原価（円）	160.15	157.81	156.19	159.02	158.33	経常費用-(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入（円） ／ 有収水量（㎥）
職員一人当り有形固定資産（万円）	46,455	46,187	42,918	45,220	43,405	有形固定資産（万円） ／ 全職員数（人）
職員一人当り給水人口（人）	5,744	5,781	5,292	5,581	5,370	給水人口（人） ／ 損益勘定職員（人）
職員一人当り有収水量（㎥）	600,667	607,783	555,961	590,765	574,690	有収水量（㎥） ／ 損益勘定職員（人）
職員一人当り営業収益（千円）	83,910	101,738	92,727	82,762	95,037	営業収益－受託工事収益（千円） ／ 損益勘定職員（人）

算　式（R７年度）	経　営　分　析　表　の　説　明
1,708,068,589 / 13,512,167,303	投下資本の回収速度を示したもので、水道事業では、0.2 回以上（５年に１回計資本が回収される）が好ましい。
-290,000,742 / 1,708,068,589 × 100	この比率は営業利益の状況を示す比率であり、経営資本営業利益率を高めるためにはこの比率を高める必要がある。

算　式（R７年度）	
33,999 / 36,753 × 100	負荷率が 100％近くになると、ピーク（需要期）とオフ・ピーク（非需要期）の差が縮まっていることを意味し、施設が１年を通じ、平均的に稼働していることを意味している。
33,999 / 64,000 × 100	この比率が高くなれば、施設の効率的な利用を意味し、低ければ施設が遊休していることとなる。
36,753 / 64,000 × 100	最大稼働率が 100％を超えれば、配水能力が最大配水量に不足することを意味し、逆の場合には、配水能力に余裕がある。この比率が 100％に近づいてきた場合には、数年後の予測最大配水量をもとにして、配水能力を増大するために、拡張改良計画が必要である。
12,409,705 / 258,739	物質的投下資本（配水管）が配水量にどれだけ貢献したのか投資効率を示す。
12,013,335 / 12,409,705 × 100	水道料金徴収の対象となる水量（有収水量）が総配水量に占める比率
12,409,705 / 1,068,462	固定資産に投下された資本の投資効率を示す。
1,550,819,363 / 12,013,335	有収水量１㎥あたりの水道料金収入
1,923,919,356 / 12,013,335	有収水量１㎥あたりの給水コスト
1,068,462 / 23	事業の規模に対する職員数の適否を検討することになり、労働生産性の良否を示す。
114,871 / 20	上記比率と同じ意味をもつ。
12,013,335 / 20	上記比率と同じ意味をもつ。
1,678,204 / 20	上記比率と同じ意味をもつ。

9 費用構成表

科目＼年度		R 7 年度		R 6 年度		R 5 年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		千円	%	千円	%	千円	%
職員給与費	1．給料	88,539	4.4	88,033	4.4	94,507	4.8
	2．手当	49,546	2.5	51,158	2.6	53,200	2.7
	3．報酬	430	0.0	360	0.0	375	0.0
	4．法定福利費	27,318	1.4	26,843	1.3	27,170	1.4
	5．賞与引当金繰入額	16,535	0.8	16,570	0.8	16,590	0.8
	6．退職給付費	18,713	0.9	11,614	0.6	14,128	0.7
	小計	201,081	10.0	194,578	9.7	205,970	10.4
7．	受水費	897,513	44.4	898,065	45.1	905,659	45.5
8．	動力費	37,472	1.9	37,331	1.9	36,136	1.8
9．	薬品費	210	0.0	210	0.0	234	0.0
10．	修繕費	8,912	0.4	9,267	0.5	8,710	0.4
11．	材料費	533	0.0	772	0.0	885	0.1
12．	委託料	324,992	16.1	322,031	16.1	296,988	14.9
13．	路面復旧費	11,083	0.5	8,992	0.5	7,692	0.4
14．	工事請負費	46,263	2.3	29,414	1.5	27,304	1.4
15．	減価償却費	411,564	20.4	409,687	20.6	419,206	21.1
16．	資産減耗費	2,110	0.1	1,564	0.1	666	0.0
17．	負担金補助金	3,056	0.2	4,179	0.2	4,158	0.2
18．	材料売却原価	0	0.0	0	0.0	0	0.0
19．	支払利息及び企業債取扱諸費	19,996	1.0	23,771	1.2	28,010	1.4
20．	雑支出	1,804	0.1	1,528	0.1	1,469	0.1
21．	その他	53,281	2.6	48,823	2.5	46,646	2.3
合計		2,019,870	100.0	1,990,212	100.0	1,989,733	100.0

（消費税抜き）

Ｒ　４　年　度		Ｒ　３　年　度		すう勢比率				
金　　額	構成比	金　　額	構成比	Ｒ７年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ４年度	Ｒ３年度
千円	%	千円	%	%	%	%	%	%
96,748	4.7	98,047	4.7	90	90	96	99	100
52,227	2.6	54,536	2.6	91	94	98	96	100
360	0.0	360	0.0	119	100	104	100	100
29,559	1.5	30,425	1.5	90	88	89	97	100
17,190	0.8	15,479	0.8	107	107	107	111	100
12,597	0.6	17,432	0.8	107	67	81	72	100
208,681	10.2	216,279	10.4	93	90	95	96	100
918,940	44.7	937,889	45.0	96	96	97	98	100
43,656	2.1	35,457	1.7	106	105	102	123	100
128	0.0	62	0.0	339	339	377	206	100
15,434	0.7	16,833	0.8	53	55	52	92	100
1,347	0.1	1,481	0.1	36	52	60	91	100
307,594	15.0	299,575	14.4	108	107	99	103	100
10,165	0.5	11,167	0.5	99	81	69	91	100
38,182	1.9	35,119	1.7	132	84	78	109	100
417,594	20.3	428,958	20.6	96	96	98	97	100
6,603	0.3	11,773	0.6	18	13	6	56	100
4,292	0.2	3,564	0.2	86	117	117	120	100
0	0.0	0	0.0	-	-	-	-	-
32,742	1.6	37,553	1.8	53	63	75	87	100
1,097	0.1	1,411	0.1	128	108	104	78	100
47,362	2.3	44,706	2.1	119	109	104	106	100
2,053,817	100.0	2,081,827	100.0	97	96	96	99	100

10 水道料金原価表（受託工事費を除く）

年度	R 7 年度			R 6 年度			R 5 年度		
有収水量（㎥）	12,013,335			12,155,662			12,231,138		
費目	金額	割合	原価	金額	割合	原価	金額	割合	原価
	千円	%	円	千円	%	円	千円	%	円
人件費	191,528	10.0	15.94	185,715	9.7	15.28	191,846	10.0	15.68
受水費	897,513	46.7	74.71	898,065	46.8	73.88	905,659	47.4	74.05
動力費	37,472	1.9	3.12	37,331	1.9	3.07	36,136	1.9	2.95
委託料	324,991	16.9	27.05	322,031	16.8	26.49	296,988	15.5	24.28
修繕費	23,064	1.2	1.92	22,784	1.2	1.88	22,227	1.2	1.82
材料費	533	0.0	0.04	772	0.1	0.06	885	0.1	0.07
諸経費	78,763	4.1	6.56	79,625	4.2	6.55	71,455	3.7	5.84
減価償却費等	350,059	18.2	29.14	348,147	18.1	28.64	357,218	18.7	29.21
支払利息	19,996	1.0	1.67	23,771	1.2	1.96	28,010	1.5	2.29
損益勘定合計	1,923,919	100.0	160.15	1,918,241	100.0	157.81	1,910,424	100.0	156.19
料金以外の収支差益	573,411		47.73	222,420		18.30	190,572		15.68

（消費税抜き）

Ｒ　４　年　度			Ｒ　３　年　度		
12,406,070			12,643,187		
金額	割合	原価	金額	割合	原価
千円	%	円	千円	%	円
199,269	10.1	16.06	202,988	10.1	16.06
918,940	46.6	74.07	937,889	46.8	74.18
43,656	2.2	3.52	35,457	1.8	2.80
307,594	15.6	24.79	299,575	15.0	23.70
28,930	1.5	2.33	30,343	1.5	2.40
1,347	0.1	0.11	1,481	0.1	0.12
78,884	4.0	6.36	78,949	3.9	6.24
361,473	18.3	29.14	377,547	18.9	29.86
32,742	1.6	2.64	37,553	1.9	2.97
1,972,835	100.0	159.02	2,001,782	100.0	158.33
504,735		41.27	169,063		13.63

11　東部大阪各市決算比較表

（施設及び業務量）

項目＼市名	単位	大東市	東大阪市	枚方市	寝屋川市	守口市
現在給水人口	人	114,842	478,590	390,056	222,616	140,695
給水戸数	戸	58,921	273,683	180,659	114,239	75,119
配水能力	㎥／日	64,000	260,180	206,800	129,000	61,000
年間総配水量	㎥	12,409,705	53,472,377	42,728,904	22,778,858	15,236,730
自己水	㎥	0	506,640	37,535,600	0	14,635,130
受水	㎥	12,409,705	52,965,737	5,193,304	22,778,858	601,600
企業団水	㎥	12,234,829	49,955,150	5,186,420	22,778,858	601,600
その他	㎥	174,876	3,010,587	6,884	0	0
年間総有収水量	㎥	12,013,335	50,300,291	40,210,705	22,247,877	14,538,907
有収率	%	96.8	94.1	94.1	97.7	95.4
一日最大配水量	㎥	36,753	156,960	126,000	68,437	50,900
一日平均配水量	㎥	34,000	146,500	117,065	62,408	41,744
家庭用10㎥当り金額	円	1,042	1,247	992	1,060	1,098
損益勘定職員（管理者除く）	人	26	96	69	38	30
資本勘定職員	人	3	32	37	6	6
職員数合計	人	29	128	106	44	36

（収益的収支）

総収益	千円	2,220,181	9,405,457	6,376,002	5,264,566	2,420,668
総費用	千円	2,019,870	8,625,885	5,173,682	5,195,110	2,367,197
単年度損益	千円	200,311	779,572	1,202,320	69,456	53,471
累積損益	千円	350,614	2,336,393	1,905,893	3,554,444	2,736,637

（資本的収支）

資本的収入	千円	49,546	2,931,380	2,658,449	571,895	859,474
資本的支出	千円	691,247	5,291,463	6,023,750	1,569,521	1,689,773
差引不足額	千円	641,701	2,360,083	3,365,301	997,626	830,299
補てん財源不足	千円	0	0	0	0	0

※　大阪広域水道企業団統合団体（八尾市、四條畷市）は除く

門真市	交野市	大東市＝100とした比較					
		東大阪市	枚方市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市
114,847	77,448	417	340	194	123	100	67
65,085	31,305	464	307	194	127	110	53
72,000	27,200	407	323	202	95	113	43
12,650,000	7,507,640	431	344	184	123	102	60
0	5,581,119	-	-	-	-	-	-
12,650,000	1,926,521	427	42	184	5	102	16
12,650,000	1,917,930	408	42	186	5	103	16
0	8,591	1,722	4	0	0	0	5
12,162,320	7,296,244	419	335	185	121	101	61
96.1	97.2	97	97	101	99	99	100
37,000	22,805	427	343	186	138	101	62
34,658	20,569	431	344	184	123	102	60
985	1,379	120	95	102	105	95	132
25	24	369	265	146	115	96	92
9	5	1,067	1,233	200	200	300	167
34	29	441	366	152	124	117	100

（消費税抜き）

2,386,976	1,586,892	424	287	237	109	108	71
2,308,267	1,375,689	427	256	257	117	114	68
78,709	211,203	389	600	35	27	39	105
187,002	687,875	666	544	1,014	781	53	196

（消費税込み）

684,296	516,885	5,916	5,366	1,154	1,735	1,381	1,043
1,327,000	1,389,181	765	871	227	244	192	201
642,704	872,296	368	524	155	129	100	136
0	0	-	-	-	-	-	-

（業務分析）

項目＼市名	単位	大東市	東大阪市	枚方市	寝屋川市	守口市
負荷率	%	92.5	93.3	92.9	91.2	82.0
施設利用率	%	53.1	56.3	56.6	48.4	68.4
最大稼働率	%	57.4	60.3	60.9	53.1	83.4
配水管使用効率	㎥/m	48.0	51.2	36.0	36.2	48.4
固定資産使用効率	㎥/万円	11.6	12.1	6.0	12.7	7.6
供給単価	円	133.1	156.8	130.5	127.7	152.4
給水原価	円	160.1	167.8	119.3	218.4	153.6
※1 職員一人当り有形固定資産	千円	368,435	348,534	674,493	408,385	560,403
※2 職員一人当り給水人口	人	4,417	4,985	5,653	5,858	4,690
※2 職員一人当り有収水量	㎥	462,051	523,961	582,764	585,470	484,630
※2 職員一人当り営業収益	千円	64,546	86,024	76,665	79,784	77,032

※1　職員とは、管理者・再任用短時間勤務職員・任期付短時間勤務職員を除く全職員
※2　職員とは、管理者・再任用短時間勤務職員・任期付短時間勤務職員を除く損益勘定職員

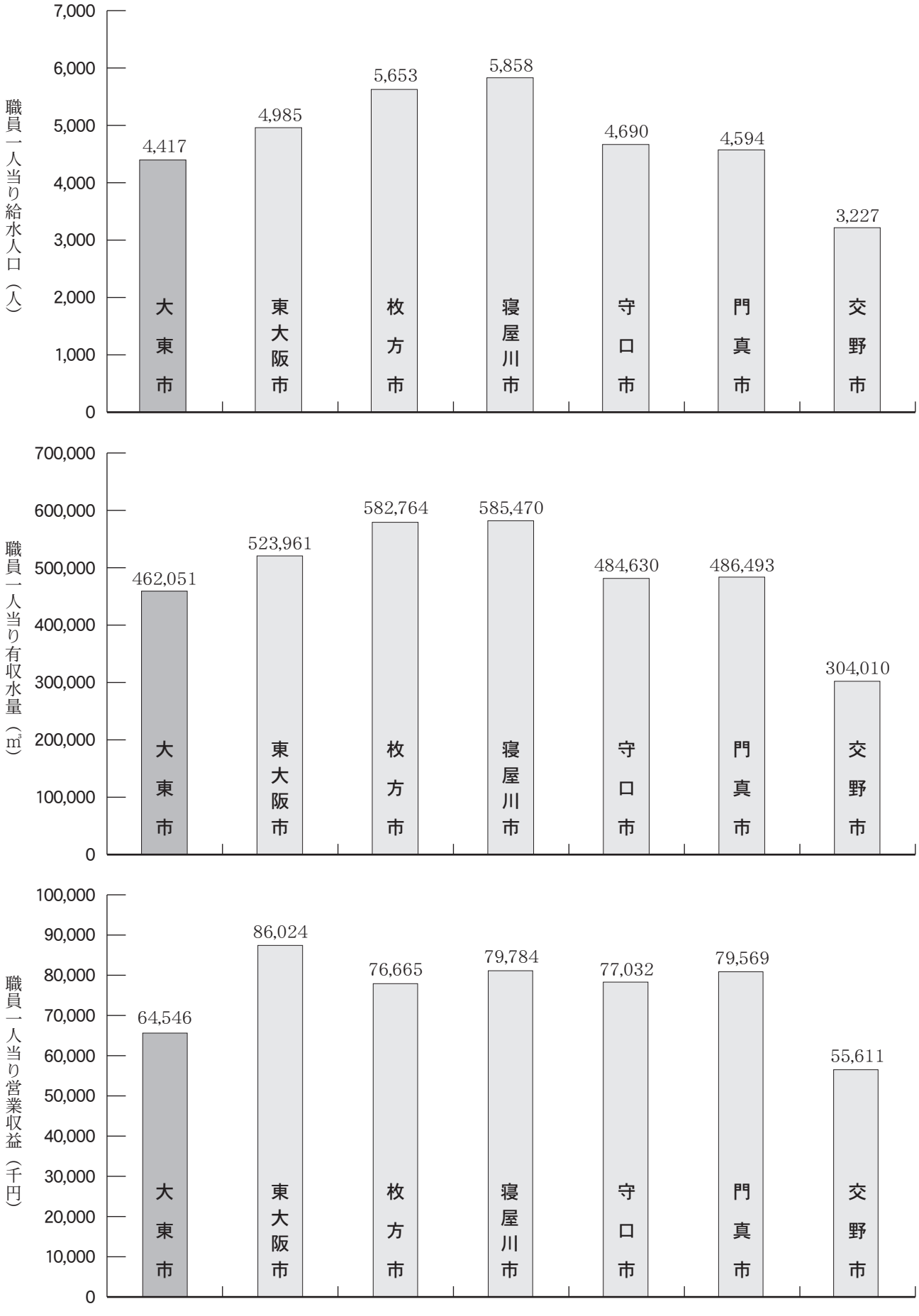
（経営分析）

固定資産構成比率	%	78.8	86.9	87.0	72.9	84.0
固定負債構成比率	%	12.6	43.4	23.8	39.8	43.5
固定資産対長期資本比率	%	82.7	92.6	121.2	76.8	88.5
自己資本構成比率	%	82.7	50.4	72.3	55.1	51.4
流動比率	%	450.8	214.1	331.9	529.6	314.5
営業収支比率	%	85.4	99.7	106.6	92.2	109.1
企業債償還元金対料金収入比率	%	10.4	14.2	33.0	16.9	31.9
企業債元利償還金対料金収入比率	%	11.6	17.3	36.4	21.0	38.8
現金預金比率	%	411.1	170.9	286.5	208.6	283.7
固定資産回転率	回	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1
職員給与費対料金収入比率	%	11.9	10.7	12.2	9.8	14.4

門　真　市	交　野　市	大東市＝100とした比較					
		東大阪市	枚方市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市
93.7	90.2	101	100	99	89	101	97
48.1	75.6	106	107	91	129	91	142
51.4	83.8	105	106	92	145	89	146
56.2	23.5	107	75	76	101	117	49
10.0	5.1	104	51	109	65	86	44
160.8	172.5	118	98	96	114	121	130
168.4	178.6	105	75	136	96	105	112
371,559	503,034	95	183	111	152	101	137
4,594	3,227	113	128	133	106	104	73
486,493	304,010	113	126	127	105	105	66
79,569	55,611	133	119	124	119	123	86

79.1	88.4	110	110	93	107	100	112
21.4	49.2	344	189	316	345	170	390
83.9	95.0	112	147	93	107	101	115
72.8	43.8	61	87	67	62	88	53
363.1	166.2	47	74	117	70	81	37
92.8	106.1	117	125	108	128	109	124
10.3	39.0	137	318	163	307	99	376
12.7	47.7	149	313	181	334	109	410
234.0	99.8	42	70	51	69	57	24
0.2	0.1	127	47	127	63	98	63
11.0	13.4	90	103	82	121	92	113

職員一人当り比較表（東部大阪各市）



Ⅶ　施　　設

1　施　設　位　置　図

凡　例

- 灰塚・東部第二配水区域
- 大阪広域水道企業団深野分岐配水区域
- 大阪市営水道大宮分岐配水区域
- 大阪市営水道諸福分岐配水区域
- 東部第二高区配水区域（自然流下）
- 東部第四配水区域（自然流下）
- 東部第五配水区域（自然流下）
- 行政区域界
- 給水区域界
- 配水区域界
- 大阪広域水道企業団送水管
- 分岐点
- 配水場

北条ポンプ場



東部第三配水場



東部第五配水場



大阪広域水道企業団受水点
（寺川分岐）　5拡　φ1800

大阪広域水道企業団受水点
（深野分岐）　5拡　φ1800

大阪市営水道受水点
（大宮分岐）　φ50

大阪市営水道受水点
（大宮分岐）　φ150

大阪広域水道企業団受水点
（灰塚分岐）　6拡　φ2200

大阪市営水道受水点
（諸福分岐）　φ50

大阪市営水道受水点
（諸福分岐）　φ200

大阪広域水道企業団受水点
（灰塚分岐）　2拡　φ400

大阪広域水道企業団
深野分岐配水区域

東部第二高区
配水区域
（自然流下）

大阪市営水道
大宮分岐配水区域

灰塚・東部第二
配水区域

大阪市営水道
諸福分岐
配水区域

東部第五配水区域
（自然流下）

東部第四
配水区域
（自然流下）

大　阪　市

東　大　阪　市

生　駒　市

東部第二高区配水場



東部第四配水場



灰塚配水場



（中央管理センター）



東部配水場



東部第二配水場



Ⅶ　施　　設

1　施　設　位　置　図

2　施　　設　　概　　要

3　水源別計画水量表

4　管　路　用　地　等

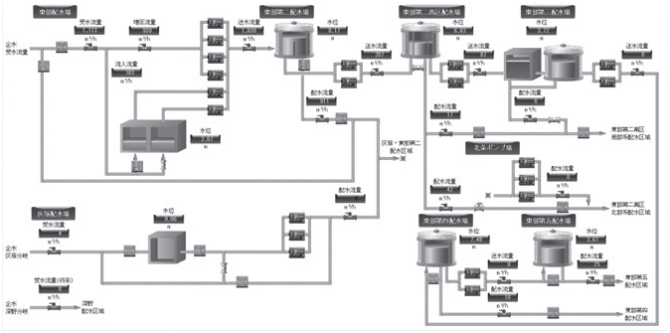
2　施　設　概　要

(1)　中央管理センター

灰塚配水場管理棟３階の中央管理センターにて、市内の全水道施設が集中管理されています。



設備全体フロー監視画面



機器構成	数量	概　略　仕　様	設備年月日
大型監視表示装置	1台	55型液晶ディスプレー自立型	R6.11.29
配水場用監視装置 灰塚用 東部用	 1台 1台	システムLAN（ローカルエリアネットワーク）同軸 ＣＰＵ間リンク方式、相互バックアップ機能付 工業用ＰＣ 23.8インチ液晶モニター　ＯＡデスク型 工業用ＰＣ 23.8インチ液晶モニター　ＯＡデスク型	R6.11.29
プリンタ装置	1台	カラーレーザープリンター（ＬＢＰ）	R6.11.29
情報処理装置 Ｎｏ．１ Ｎｏ．２	 1面 1面	テレメーター装置 ＮＴＴ専用回線　3.4kHz 東部・東部第二・東部第二高区・東部第三配水場 東部第四・東部第五配水場・北条ポンプ場	R6.11.29
データーロガー装置 Ｎｏ．１ Ｎｏ．２	 1台 1台	プログラマブルロジックコントローラー（ＰＬＣ） 二重化 二重化	R6.11.29
自所入出力装置	1面	プログラマブルロジックコントローラー（ＰＬＣ） 灰塚場内通信用（光ファイバー線）	R6.11.29
配水場用ITV監視装置 東部用 東部第二用	 1台 1台	ＮＴＴ広域ＩＰ網　Ｂフレッツ　100Mbps 光回線 23.8インチ液晶モニター　ＯＡデスク型 55インチ液晶モニター　大型モニタースタンド型 電動ドーム型　カメラ２台　赤外線センサー13対向 電動ドーム型　カメラ2台　屋外固定カメラ　1台　赤外線センサー18対向	R5.9.8
中央分電盤	1面		H20.10.1
無停電電源装置	1台	10kVA	R6.11.29
リモート監視通信装置	1面	リモート監視センター通報用	H20.10.1
水質監視モニター監視装置	1台	ＤＭＴ700形　17型液晶モニター　ＬＰ-Ｓ5300	H30.3.31

(2) 灰 塚 配 水 場



所　在　地　　大東市灰塚四丁目１番１号
面　　積　　10,707.29㎡（管理棟　517.99㎡含む）
水　　源　　企業団水（灰塚分岐）
配水方式　　ポンプ圧送式

配 水 ポ ン プ

配水ポンプ室	444.38㎡　鉄筋コンクリート平屋建　１棟					
型　　式	吐出量	全揚程	口　径	出　力	台　数	設備年月日
両吸込 渦巻ポンプ変速	8.34㎥/分	40m	250/150㎜	75kW	3	H27.3.31
備　　考						

配　水　池

構　　造	巾	長　　さ	深　　さ	容　　量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	24.3m	29.3m	6.4m	4,500㎥	1	S58.3.21
備　　考	水位計・投込型（圧力式） H．W．L＝ＴＰ＋8.7m　　L．W．L＝ＴＰ＋2.3m（4,500㎥）					

流　　量　　計

型　式	構　　造	口　径	台　数	設備年月日	備　　考
電磁式	電磁流量計 LF130形　700㎥／時	400㎜	1	H25.4.30	企業団水（受水）
電磁式	電磁流量計 FMR－404U形　2,000㎥／時	400㎜	1	H27.3.31	大 東 市（配水）

電 気 設 備

内　　容				設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量（三相）	6,600／440V	500kVA	H27.3.31
	〃　（三相）	440／210V	30kVA	H27.3.31
	〃　（単相）	440／210-105V	30kVA	H27.3.31
備　　考				

緊 急 遮 断 弁

動作設定	動作開度	表示
震度３	動作なし	地震発生
震度４	20％	緊急遮断

(3) 東 部 配 水 場



所　在　地　　大東市野崎三丁目１番20号
面　　積　　5,575.17㎡
水　　源　　企業団水（寺川分岐）
配水方式　　H20.６より受配水施設に変更

管　理　棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造、地上２階、地下１階（ポンプ井） 建築面積479㎡　延べ床面積963.3㎡					
型　式	吐出量	全揚程	口　径	出　力	台 数	設備年月日
増圧ポンプ	10.6㎥/分	35m	300/200㎜	90kW	4	H20.5.1
加圧ポンプ	10.5㎥/分	62m	300/200㎜	160kW	2	H20.5.1
備　考						

吊　揚　機

クレーン	型　式	台 数	設備年月日
	天井式ホイストクレーン　2.8ton	1	S51.7.1

配　水　池

構　造	巾	長　さ	深　さ	容　量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	50m 58.3m	29m 31.2m	4.4m 4.4m	5,800㎥ 7,800㎥	1 1	S51.7.1 S53.9.18
備　考	水位計・投込型（圧力式） H．W．L＝TP＋9.4m　　L．W．L＝TP＋5.0m					

吸　水　井

構　造	巾	長　さ	深　さ	容　量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	11.3m	14.8m	4.4m	700㎥	2	S51.7.1
備　考	ポンプ室の地下					

流　量　計

型　式	構　造	口　径	台 数	設備年月日	備　考
電磁式	電磁流量計 2,500㎥／時	600㎜	1	H25.5.29	企業団水 （受　水）
	電磁流量計 FMR 204U形　3,000㎥／時	400㎜	1	H11.3.30	大東市 （受　水）
	電磁流量計 FMR 204U形　3,000㎥／時	400㎜	1	H10.3.28	〃 （送　水）
	電磁流量計 FMR 204AU形 3,000㎥／時	400㎜	1	H20.5.1	〃 （増圧流量）

電　気　設　備

内　容				設備年月日
屋内変電室	変圧器容量（三相）	6,600／440V	750kVA	H20.7.1
	〃　（三相）	6,600／210V	75kVA	H20.7.1
	〃　（単相）	6,600／105V	30kVA	R2.3.31
備　考				

(4) 東部第二配水場



所　在　地　　大東市野崎三丁目11番12号
面　　積　　5,567.72㎡
水　　源　　企業団水（寺川分岐）
配水方式　　自然流下方式

管　理　棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造 建築面積171.17㎡　延床面積160.57㎡					
型　式	吐出量	全揚程	口　径	出　力	台　数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	3.0㎥/分	110m	150/150㎜	90kW	2	H29.3.28
備　考						

配　水　池

構　造	直　径	深　さ	容　量	池　数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	32.2m	10m	8,000㎥	1 （2槽）	H20.5.1
備　考	水位計・投込型（圧力式） H．W．L＝TP＋58.50m　　L．W．L＝TP＋48.50m				

流　量　計

型　式	構　造	口　径	台　数	設備年月日	備　考
電磁式	電磁流量計 FMR 204A形　3,000㎥／時	500㎜	1	H20.5.1	（配　水）
超音波式	超音波流量計 FUR－2S形　600㎥／時	150㎜	1	H20.5.1	（送　水）

電　気　設　備

内　容				設備年月日
屋内変電室	変圧器容量（三相）	6,600／440V	500kVA	H31.3.25
	〃　（三相）	440／210V	20kVA	H31.3.25
	〃　（単相）	440／210-105V	10kVA	H31.3.25
備　考				

緊急遮断弁

動作設定	動作開度	表示
震度4	全閉	緊急遮断
270㎥/h以上	全閉	緊急遮断

(5) 東部第二高区配水場



所　在　地　　大東市大字寺川714番地
面　　積　　4,976㎡
水　　源　　企業団水（寺川分岐）
配水方式　　自然流下方式

送水ポンプ

送水ポンプ室	48.4㎡　鉄筋コンクリート造					
型　式	吐出量	全揚程	口　径	出　力	台　数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.0㎥/分	42m	100㎜	15kW	2	H29.3.28

配水池

構　造	直　径	深　さ	容　量	池　数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	28.2m	10m	6,000㎥	1 （2槽）	H6.3.31
備　考	水位計・投込型（圧力式） H．W．L＝TP＋148.0m　　L．W．L＝TP＋138.0m				

流量計

型　式	構　造	口　径	台数	設備年月日	備　考
電磁式	電磁流量計 FMR－8W形　600㎥／時	250㎜	1	H6.7.1	（配　水）
	電磁流量計 FMR－8W形　300㎥／時	150㎜	1	H6.7.1	（配　水）
	電磁流量計 FMR－7W形　180㎥／時	80㎜	1	H6.7.1	（送　水）

消毒設備

薬　品	型　式	出　力	台　数
次亜塩素酸ナトリウム	0～36mℓ／分　1.0MPa	0.1kW	2
備　考	タンク容量　100ℓ　P．E製	H24.2.21	

緊急遮断弁

	動作設定	動作開度	表示
北部	870㎥/h以上	20%	緊急遮断
南部	310㎥/h以上	20%	閉鎖中

(6) 東部第三配水場



所　在　地　　大東市野崎1127番地の２
面　　積　　5,940㎡
水　　源　　企業団水（寺川分岐）
配水方式　　自然流下方式（休止中）

送水ポンプ

送水ポンプ室	53.3㎡　鉄筋コンクリート造					
型　式	吐出量	全揚程	口　径	出　力	台　数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.1㎥/分	132m	80㎜	45kW	2	H8.3.27

配　水　池

構　造	巾	長　さ	深　さ	容　量	池　数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	8.0m	12.5m	4.0m	400㎥	1（２槽）	S56.11.11
プレストレスト コンクリート造	内径14.0m		4.0m	600㎥	1	S61.3.4
備　考	水位計・投込型（圧力式） H．W．L＝TP＋173.5m　　L．W．L＝TP＋169.5m					

流　量　計

型　式	構　造	口　径	台数	設備年月日	備　考
電磁式	電磁流量計 FMR－６W形　300㎥／時	100㎜	1	S57.2.9	（配　水） 休止中
電磁式	電磁流量計 FMR－204AU形　180㎥／時	80㎜	1	H26.3.31	（送　水）

消毒設備

薬　品	型　式	出　力	台　数
次亜塩素酸ナトリウム	0～36mℓ／分　1.0MPa	0.1kW	2
備　考	タンク容量　100ℓ　P．E製	H23.9.17	

電気設備

内　容				設備年月日
屋外変電室	変圧器容量（三相）	6,600／220V	150kVA	R7.1.10
	〃　（単相）	6,600／110V	10kVA	R7.1.10
備　考				

(7) 東部第四配水場



所　在　地　　大東市大字龍間1535番地
面　　積　　6,978.17㎡（進入道路382.80㎡含む）
水　　源　　企業団水（寺川分岐）
配水方式　　自然流下方式

送水ポンプ

送水ポンプ室	48.4㎡　鉄筋コンクリート造					
型　式	吐出量	全揚程	口　径	出　力	台　数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	0.5㎥/分	72m	80㎜	15kW	2	H22.3.21

配　水　池

構　造	直　径	深　さ	容　量	池　数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	8.0m	8.0m	400㎥	1	S56.12.18
備　考	水位計・投込型（圧力式） H．W．L＝TP＋271.5m　　L．W．L＝TP＋263.5m				

流　量　計

型　式	構　造	口　径	台数	設備年月日	備　考
電磁式	電磁流量計 FMR－204AU形　160㎥／時	80㎜	1	H26.3.31	（配　水）
電磁式	電磁流量計 FMR－204AU形　180㎥／時	80㎜	1	H26.3.31	（送　水）

消毒設備

薬　品	型　式	出　力	台　数
次亜塩素酸ナトリウム	0～36㎖／分　1.0MPa	0.1kW	2
備　考	タンク容量　100ℓ　P．E製	H23.9.27	

緊急遮断弁

動作設定	動作開度	表示
震度３	50%	地震発生
震度４	20%	緊急遮断
120㎥/h以上	20%	緊急遮断

(8) 東部第五配水場



所　在　地　　四條畷市南野2130番地
面　　積　　8,023㎡
水　　源　　企業団水（寺川分岐）
配水方式　　自然流下方式

配　水　池

構　造	直　径	深　さ	容　量	池　数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	11.7m	3.8m	400㎥	1	S58.3.31
備　考	水位計・投込型（圧力式） H．W．L＝TP＋327.2m　　L．W．L＝TP＋323.4m				

流　量　計

型　式	構　造	口　径	台数	設備年月日	備　考
電磁式	電磁流量計 FMR－204U形　160㎥／時	80㎜	1	H18.1.8	（配　水）

緊急遮断弁

動作設定	動作開度	表示
震度３	50%	地震発生
震度４	20%	緊急遮断
120㎥/h以上	20%	緊急遮断

(9) 北条ポンプ場



所　在　地　　大東市北条四丁目1837番の3
面　　積　　240.77㎡
水　　源　　灰塚・東部第二配水区域
配水方式　　加圧ブースター方式

配水ポンプ

配水ポンプ室	74.06㎡　鉄筋コンクリート造					
型　式	吐出量	全揚程	口　径	出　力	台　数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.0㎥/分	63m	100㎜	18.5kW	3	H30.5.31

流　量　計

型　式	構　造	口　径	台数	設備年月日	備　考
電磁式	電磁流量計 FMR－404U形　150㎥／時	150㎜	1	H30.5.31	（配　水）

(10) 水質監視モニター





水質監視モニター

型式	所在地	通信網	設置場所	系　統	設備年月日
	三箇一丁目322番1号	光回線	三箇小学校内	東部第二配水系中間	H25.3.31
	新田中町6番	〃	新田中央公園内	東部第二配水系末端	H27.3.31
	〃	〃	〃	大阪市水系末端	〃
	野崎三丁目1番20号	〃	東部配水場内	東部系受水	H28.3.31
AN700A	大字龍間698番3号	ISDN	龍間地域広場内	東部第四配水系末端	〃
	寺川五丁目576	光回線	寺川第５地域広場内	東部第二高区南部系末端	H29.3.31
	灰塚四丁目1番1号	LAN	灰塚配水場内	灰塚系受水	H30.3.31
	朋来2丁目161-37	光回線	朋来第１公園内	灰塚系末端	H31.3.31
	北条4丁目1837-3	〃	北条ポンプ場内	東部第二高区北部系末端	H31.3.31

設定値一覧

東部第二配水系中間・末端

項　目	測　定　方　式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.4mg/ℓ
濁　　度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	－
色　　度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	－
p　　H	ガラス電極方式	2～12	0.1以下	8.00	6.00
水　　圧	半導体センサ方式	0～1MPa	－	－	0.3MPa
備　考					

大阪市水系末端

項　目	測　定　方　式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	0.6mg/ℓ	0.1mg/ℓ
濁　　度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	－
色　　度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	－
p　　H	ガラス電極方式	2～12	0.1以下	8.50	6.00
水　　圧	半導体センサ方式	0～1MPa	－	－	0.2MPa
備　考					

東部系受水

項　目	測　定　方　式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.4mg/ℓ
濁　　度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	－
色　　度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	－
p　　H	ガラス電極方式	2～12	0.1以下	8.00	6.00
水　　圧	半導体センサ方式	0～1MPa	－	－	0.2MPa
備　考					

東部第四配水系末端

項　目	測　定　方　式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.2mg/ℓ
濁　　度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	－
色　　度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	－
p　　H	ガラス電極方式	2～12	0.1以下	8.00	6.00
水　　圧	半導体センサ方式	0～1MPa	－	－	0.2MPa
備　考					

灰塚系末端、東部第二高区北部系末端・南部系末端

項　目	測　定　方　式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.3mg/ℓ
濁　　度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	－
色　　度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	－
p　　H	ガラス電極方式	2～12	0.1以下	8.00	6.00
水　　圧	半導体センサ方式	0～1MPa	－	－	0.3MPa
備　考					

灰塚系受水

項　目	測　定　方　式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.5mg/ℓ
濁　　度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	－
色　　度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	－
p　H	ガラス電極方式	2～12	0.1以下	8.00	6.00
水　　圧	半導体センサ方式	0～1MPa	－	－	0.3MPa
備　考					

3　水源別計画水量表

区分 / 配水場分岐名	水　　源	計画1日最大給水量（㎥）	給水区分
灰塚配水場	企業団水道	62,000	平野地帯
東部配水場	〃		
東部第二配水場	〃		平野地帯
東部第二高区配水場	〃		山岳地帯
東部第三配水場	〃		
東部第四配水場	〃		山岳地帯
東部第五配水場	〃		〃
深野分岐	〃		平野地帯
大宮分岐	大阪市営水道	2,000	新田地区
諸福分岐	〃		諸福地区
合　　計		64,000	

4　管路用地等

施　設　名	面積（㎡）	所　在　地	備　　考
管路用地等	4,076	大東市南郷町、太子田二丁目、新田西町、野崎四丁目、灰塚二丁目、氷野一丁目、深野五丁目、赤井三丁目、野崎二丁目、大字龍間	

Ⅷ　広　　報

1　広報だいとう掲載記事

Ⅷ　広　　報

1　広報だいとう掲載記事

令和７年５月

第二弾　総額3,960円！水道基本料金が無料に！

一般家庭と事業者の水道基本料金を無料にします。

対象期間 6月検針分～9月検針分

対象 市と給水契約のある一般家庭と事業者（公的機関を除く）

問合 上下水道局お客さまセンター　TEL 871・1193

申込不要！





令和７年５月

水道ビジョン策定委員会の委員

「大東市水道ビジョン」の中間改訂を検討するにあたり、学識経験者などで構成される委員会で意見を述べていただける人を募集します。

任期 6月～来年1月（予定）

開催回数 全3回程度　**対象** 原則満18歳以上の市内在住・在勤・在学者で、他の審議会などの委員をしていない人

募集人数 1人　**備考** 選考あり。結果は全ての応募者に通知

報酬 1回7500円

申込・問合 5月16日（必着）までに応募用紙に必要事項を書いて、「これからの大東市の水道について」をテーマに書いた作文（400字程度）を添えて郵送、ファクスかメールで〒574-0043上下水道局総務課

TEL 871・1191　FAX 871・1600

d_suido@city.daito.lg.jp

5月1日公開

令和７年６月

6月1日～7日 水道週間

懸賞作品を募集

〈作文〉水道に関するもの。小学校低学年（800字程度）、小学校高学年（1200字程度）、中学生（1600字程度）

〈図画〉小・中学生「水道に関するもの」

〈習字〉小学校低学年「みず」、小学校高学年「水道週間」

〈標語〉水道に関するもの

申込 9月10日（当日消印有効）までに郵送〒102-0074　東京都千代田区九段南4-8-9　日本水道新聞社

問合 上下水道局総務課　TEL 871・1191

令和７年７月

お知らせ

災害時支援協定を締結 ～水道資材の調達で迅速な復旧を～

災害による水道施設の緊急対応時に、復旧作業や、被害防止作業に必要な材料のうち、市が保有していない材料の調達について支援を受ける協定を、水道補修用材料メーカーの「大成機工株式会社」および「コスモ工機株式会社大阪支店」、水道管路資材メーカーの「株式会社クボタ」および「株式会社栗本鐵工所」と締結しました。



問合 上下水道局総務課　TEL 871・1191

お知らせ

上下水道局からのお知らせ

水道事業の業務状況

令和6年度は、収入の合計が前年度比0.7%増の22億11万円となり、支出の合計が前年度比0.02%増の19億9,021万円となりました。これにより、令和6年度決算は2億990万円の純利益を計上することとなりました。

建設改良事業では、平成30年度から重要拠点配水管路耐震事業に取り組んでおり、令和6年度は国道170号線、諸福中垣内線他、336mの更新を行いました。

今後も一層の効率化と経費節減を図り、安定給水の推進に努めます。

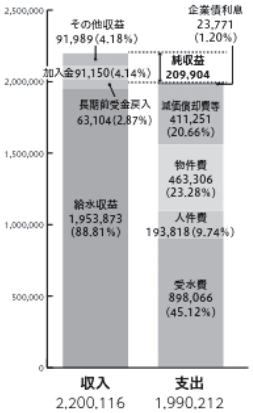
■水道事業業務表

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	令和6年度	前年度比
給水人口	115,614人	△816人
給水戸数	58,651戸	343戸
配水量	12,449,574㎥	△104,691㎥

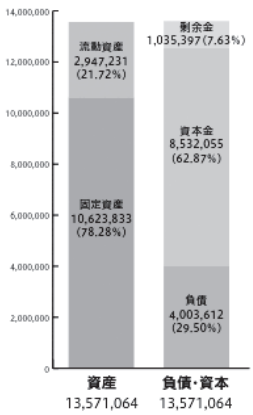
■損益計算書　単位：千円

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）



■貸借対照表　単位：千円

（令和7年3月31日）



収入計　2,200,116千円－支出計　1,990,212千円＝ **209,904千円**

令和７年11月

お知らせ

水道基本料金無料２か月延長

水道料金の基本料金無料化を11月検針分まで延長します。申請は不要です。
メーター使用料金、下水道使用料は対象外です。

対象 市と給水契約のある一般家庭・事業者など（公的機関除く）

問合 上下水道局お客さまセンター　**TEL**871・1193



令和７年12月

お知らせ

上下水道事業 上半期業務状況

水道事業

令和7年度の上半期は、物価高騰に直面している市民や事業者の皆さんの負担を軽減するため、水道料金の基本料金の無料化を実施したことにより、収入の合計が前年度比23.3%減の8億5,119万円となりました。支出の合計は前年度比0.1%減の9億8,676万円となり、その結果、令和7年度の上半期は1億3,557万円の純損失となりました。

今後もより一層の効率化と経費節減を図り、安定給水の推進に努めます。

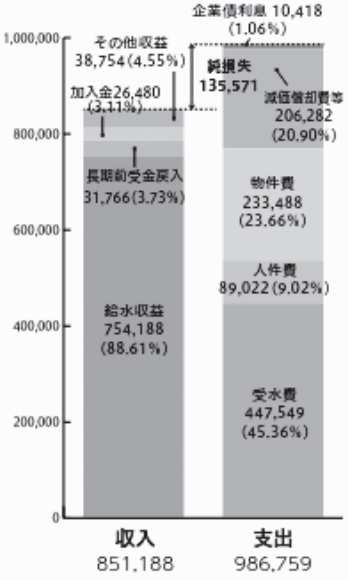
■水道事業上半期業務表

（令和7年4月1日～9月30日）

	令和7年度上半期	前年度比
給水人口	115,450人	△ 783人
給水戸数	58,923戸	335戸
配水量	6,199,622㎥	△ 50,601㎥

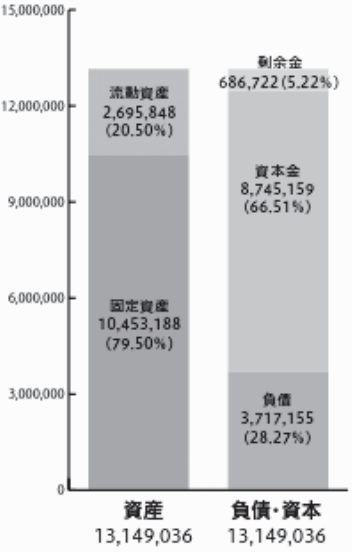
■損益計算書　単位：千円

（令和7年4月1日～9月30日）



■貸借対照表　単位：千円

（令和7年9月30日）



収入計　支出計

851,188千円−986,759千円= △ **135,571千**円

令和７年度版
大東市水道事業概要

（限定120部）

発　行　令和８年10月

編　集　大東市上下水道局総務課

〒574-0043　大阪府大東市灰塚四丁目１番１号

電 話……072−871−1191

FAX……072−871−1600

E-mail ……d_suido@city.daito.lg.jp

この印刷物は再生紙を使用しています。